ESRI Research Note　No.23

# 生活の質に関する調査
# （世帯調査：訪問留置法）
# の結果について

桑原　進、上田路子、河野志穂

September 2013

内閣府経済社会総合研究所
Economic and Social Research Institute
Cabinet Office
Tokyo, Japan

ESRI Research Note は、すべて研究者個人の責任で執筆されており、内閣府経済社会総合研究所の見解を示すものではありません。今後の修正が予定されるものであるため、当研究所及び著者からの事前の許可なく引用・転載することを禁止いたします。

ESRI リサーチ・ノート・シリーズは、内閣府経済社会総合研究所内の議論の一端を公開するために取りまとめられた資料であり、学界、研究機関等の関係する方々から幅広くコメントを頂き、今後の研究に役立てることを意図して発表しております。
資料は、すべて研究者個人の責任で執筆されており、内閣府経済社会総合研究所の見解を示すものではありません。
なお、今後の修正が予定されるものであり、当研究所及び著者からの事前の許可なく論文を引用・転載することを禁止いたします。
（連絡先）総務部総務課 03-3581-0919 （直通）

生活の質に関する調査（世帯調査：訪問留置法）の結果について

目次

１．調査概要　桑原　進
……4
（１）調査目的 ……4
（２）調査項目 ……4
（３）調査対象 ……4
（４）調査時期 ……4
（５）調査方法 ……4
（６）標本抽出方法 ……4
（７）調査実施機関 ……5
（８）回収結果 ……5
（別紙 1）標本抽出法 ……6

２．他の調査との比較　桑原　進
……8
（１）性・年齢別構成 ……8
（２）世帯構成 ……8
（３）配偶状態 ……9
（４）学歴 ……11
（５）労働力の状態 ……12
（６）従業上の地位・雇用形態 ……12
（７）正規・非正規別の状況 ……12
（８）労働時間 ……13
（９）世帯年収 ……13
（１０）地域・年齢別回答者数 ……14
（１１）都市規模別 ……16
（１２）住宅 ……17
① 所有関係 ……17
② 居住年数 ……17
③ 居住室数 ……18
④ 住居の床面積 ……18

３．調査結果 ……19

（１）主観的幸福感　上田　路子
……19
① 現在の幸福感 ……19
② 過去の幸福感 ……24
③ 将来の幸福感 ……25
④ 理想とする幸福感 ……26
⑤ 幸福感を判断する際に重視した事項 ……28
⑥ 人並み感 ……28
⑦ 感情経験 ……29
⑧ 様々な心の機能 ……32
⑨ 過去一週間の気持ち ……34
⑩ 生活満足度 ……36
⑪ 不安 ……37
⑫ 生活の局面別満足度 ……38

（２）所得、住居　上田　路子
……39
① 本人収入 ……39
② 世帯収入 ……40
③ 社会保障給付 ……42
④ 生活費のやりくりの困難さ ……42
⑤ 住居費負担 ……43
⑥ 床面積 ……45
⑦ 住居の問題 ……46
⑧ 近隣の環境 ……47
⑨ 近隣の施設へのアクセス ……47
⑩ り災証明 ……49
⑪ 経済的理由で行うことができないと感じること（物質的剥奪） ……49

（３）家族、社会、自然との関係性　河野　志穂
……51
① 配偶関係 ……51
② 子どもの数 ……56
③ 末子年齢 ……58
④ 続柄（世帯における地位） ……60

⑤ 社会的接触頻度 ……62
⑥ 身の周りから受ける援助への期待（社会的サポート） ……64
⑦ 困難な時に助けてくれる人の数 ……65
⑧ 自己有用感 ……66
⑨ 組織への信頼 ……68
⑩ 社会への信頼 ……69
⑪ 自然とのかかわり ……72

（4）雇用・仕事の質、学歴　桑原　進
……74
① 就業の有無 ……74
② 従業上の地位 ……75
③ 正規・非正規別の状況 ……76
④ 仕事の質 ……77
⑤ 労働時間 ……83
⑥ 非就業の状態 ……84
⑦ 非労働力化の内訳 ……86
⑧ 学歴 ……87

（5）心身の健康　桑原　進
……90
① 健康状態 ……90
② 心の健康状態（K6） ……92
③ 介護等負担の有無 ……95
④ 介護等負担感 ……96

資料
平成 24 年度　生活の質に関する世帯調査　調査結果　単純集計
世帯付属票（A 票）
個人調査票（B 票）

1．調査概要

(1)調査目的

国民の生活実態、意識及び行動の変化を継続的に調査すること、世帯内の幸福感格差を継続的に調査することを目的に実施。

(2)調査項目

①主観的幸福度、②生活満足度、③感情バランス、④生活領域での満足度、⑤組織に対する信頼感、⑥仕事の満足度、⑦うつ尺度、⑧経済状況、⑨住環境、⑩子育てに対する感じ方等を調査項目とする。

(3)調査対象

① 調査対象:全国の一般世帯で 15 歳以上の者

② 調査客体:住民基本台帳から抽出した 4,950 世帯

③ 調査客体数:4,950 世帯の 15 歳以上の世帯員全員

（地域別・都市規模別調査世帯数については表 1 参照）

④ 調査の範囲:全国 450 地点

(4)調査時期

2013 年 2 月 14 日～3 月 3 日

(5)調査方法

原則として調査員が調査票を配布、回収する訪問留置法。プライバシー保護のため、個票ごとに密封回収している。

(6)標本抽出方法

市区町村の選定を第 1 段階、市区町村内の調査地点の選定を第 2 段階、調査地点における世帯の抽出を第 3 段階とする層化三段抽出による。なお、第 3 段階目における標本の抽出台帳は住民基本台帳である。標本の分布は表 1、標本抽出方法の詳細は別紙 1 を参照。

表 1　地域別・都市規模別調査標本数・地点数

| | | 人口<br>100万<br>以上の市 | 人口20万<br>以上の市 | 人口10万<br>以上の市 | 人口<br>5万以上の<br>市町村 | 人口<br>5万未満の<br>市町村 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 標本数 | 69 | 23 | 32 | 18 | 55 | 197 |
| | 地点数 | (7) | (2) | (3) | (2) | (6) | (20) |
| 東北 | 標本数 | 36 | 84 | 43 | 65 | 103 | 331 |
| | 地点数 | (4) | (8) | (5) | (7) | (10) | (34) |
| 関東 | 標本数 | 534 | 412 | 270 | 173 | 105 | 1494 |
| | 地点数 | (54) | (42) | (27) | (17) | (10) | (150) |
| 北陸・東山 | 標本数 | | 122 | 52 | 93 | 104 | 371 |
| | 地点数 | | (12) | (5) | (9) | (10) | (36) |
| 東海 | 標本数 | 78 | 154 | 100 | 69 | 52 | 453 |
| | 地点数 | (8) | (15) | (10) | (7) | (5) | (45) |
| 近畿 | 標本数 | 195 | 251 | 97 | 115 | 72 | 730 |
| | 地点数 | (19) | (25) | (10) | (11) | (7) | (72) |
| 中国・四国 | 標本数 | 41 | 137 | 84 | 48 | 100 | 410 |
| | 地点数 | (4) | (14) | (8) | (5) | (10) | (41) |
| 九州・沖縄 | 標本数 | 50 | 167 | 69 | 91 | 137 | 514 |
| | 地点数 | (5) | (17) | (7) | (9) | (14) | (52) |
| 計 | 標本数 | 1003 | 1350 | 747 | 672 | 728 | 4500 |
| | 地点数 | (101) | (135) | (75) | (67) | (72) | (450) |

(7)調査実施機関

社団法人新情報センター

(8)回収結果

①世帯票:

世帯票回収率:62.3%(3086/4950)

世帯の状況:　2 人以上世帯数:2864 世帯

世帯附属表に掲載された世帯人員の合計 9941 人(単身除く)

世帯主の性別:男性 2577 人、女性 265 人、不明 22 人(単身除く)

世帯主の平均年齢(57.4 歳(2 人以上世帯のみ、不明分を除く))

単身世帯数:222 世帯

世帯主の性別:男性 97 人、女性 125 人

世帯主の平均年齢 55.1 歳

(2010 年国勢調査の場合、単身世帯は総世帯数の 32.6%を占めるのに対し、今回の調査では 7.3%に留まっている。)

②個人票:　個人票回収数:7717 人(男性:3604 人、女性:4113 人)

（別紙 1）標本抽出法

母集団：全国の市区町村に居住する 15 歳以上人口

[層化]

1．全国の市区町村を，都道府県を単位として次の 8 地区に分類する。

（地区）

| | | |
|---|---|---|
| 北海道地区 | ：北海道 | （1 道） |
| 東北地区 | ：青森県，岩手県，宮城県，秋田県，山形県，福島県 | （6 県） |
| 関東地区 | ：茨城県，栃木県，群馬県，埼玉県，千葉県，東京都，神奈川県 | （1 都 6 県） |
| 北陸・東山地区 | ：新潟県，富山県，石川県，福井県，山梨県，長野県，岐阜県 | （7 県） |
| 東海地区 | ：静岡県，愛知県，三重県 | （3 県） |
| 近畿地区 | ：滋賀県，京都府，大阪府，兵庫県，奈良県，和歌山県 | （2 府 4 県） |
| 中国・四国地区 | ：鳥取県，島根県，岡山県，広島県，山口県，徳島県，香川県，愛媛県，高知県 | （9 県） |
| 九州・沖縄地区 | ：福岡県，佐賀県，長崎県，大分県，熊本県，宮崎県，鹿児島県，沖縄県 | （8 県） |

2．各地区においては，さらに都市規模によって次のように 16 分類し，それぞれを第 1 次層として，計 44 層とする。

・人口 100 万人以上の市（各都市ごとに分類）

（東京都区部，札幌市，仙台市，さいたま市，横浜市，川崎市，名古屋市，京都市，大阪市，神戸市，広島市，福岡市）

・人口 20 万以上 100 万人未満の市

・人口 10 万人以上 20 万人未満の市

・人口 5 万人以上 10 万人未満の市町村

・人口 5 万人未満の市町村

（注）都市規模における市町村の別は，2012 年 4 月 1 日現在市制施行による。また，人口による都市規模の分類は，住民基本台帳に基づく 2012 年 3 月 31 日現在の人口による。

〔標本数の配分及び調査地点数の決定〕

地区・都市規模別各層における推定母集団の大きさ（2012 年 4 月 1 日現在の 15 歳以上人口）により 4,500 の標本数を比例配分し，各調査地点の標本数が 8～12 になるように調査地点を決める。

[抽出]

1. 第 1 次抽出単位となる調査地点として，2010 年国勢調査時に設定された調査区を使用する。
2. 調査地点（調査区）の抽出は，調査地点が 2 地点以上割り当てられた層については，抽出間隔＝層における国勢調査時の当該母集団人口（計）÷層で算出された調査地点数を算出し，等間隔抽出法によって該当人数番目の世帯が含まれる調査区を抽出する。また，層内での調査地点数が 1 地点の場合には，乱数表により無作為に抽出するが、層内分散を計算することを考慮し、各層内の調査地点数が 2 以上になるよう配意すること。
3. 抽出に際しての各層内における市区町村の配列順序は，2010 年国勢調査時の市区町村コードに従う。
4. 最初の 4,500 人についての調査地点における対象者の抽出は，調査地点の範囲内（町・丁目・番地等を指定）で標本となる対象者ができるように，抽出調査地点ごとに調査区抽出時に抽出間隔＝調査地点における国勢調査時の当該母集団人口÷調査地点抽出標本数を算出し，住民基本台帳から等間隔抽出法によって抽出する。
5. 20 歳代の回答率が低いので、これをオーバーサンプリングするため、これに加え、4で抽出した住所と同じでない者を、抽出調査地点毎に、20 歳代のものを 1 名追加抽出する（残りの 450 人）。
6. 当該対象者が含まれる世帯の 15 歳以上の世帯員全員を調査対象とする。
7. なお、分析に資するため、2010 年国勢調査時の調査区特性の分類基準により、各地点の調査区特性の分類番号を記録しておく。

2. 他の調査との比較

国勢調査や労働力調査と比較して、大きな違いはなく、調査としての精度に問題はないと考えるが、単身世帯数が少ないことに留意する必要がある。詳細は以下の通り。なお、以下の「前回調査」とは、平成 24 年 3 月に実施された「平成 23 年度版生活の質に関する調査」のことを指している。

(1)性・年齢別構成

性・年齢別の構成比をみると、今回調査は、20 代サンプルを補充するためにオーバーサンプリングを行ったことと、世帯構成員全員に調査を行ったことの影響により、10 代、20 代の回答者の割合が、国勢調査と比較しても高目であるが、大きな乖離とはなっていない。一方、70 代以上女性の割合が低い。単身世帯数が少なくなった結果と思われる。

表 1-1 性・年齢別構成比

| | 今回調査 | | 前回調査 | | 2010 年国勢調査 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 男性 | 女性 | 男性 | 女性 | 男性 | 女性 |
| 15～19 歳 | 3.4% | 3.6% | 2.2% | 2.7% | 2.8% | 2.7% |
| 20～29 歳 | 6.7% | 7.4% | 4.2% | 4.7% | 6.3% | 6.1% |
| 30～39 歳 | 6.1% | 6.9% | 6.7% | 6.3% | 8.3% | 8.1% |
| 40～49 歳 | 6.7% | 8.7% | 7.5% | 8.5% | 7.6% | 7.6% |
| 50～59 歳 | 8.1% | 9.8% | 7.8% | 8.0% | 7.3% | 7.4% |
| 60～69 歳 | 9.0% | 9.1% | 10.0% | 10.4% | 8.0% | 8.5% |
| 70 歳以上 | 6.8% | 7.7% | 8.6% | 12.3% | 7.8% | 11.3% |

(2)世帯構成

今回調査は世帯調査であるものの、個人をベースにサンプリングしているため、世帯人員数の多い世帯が抽出される確率が高くなり、世帯の構成比としては、単身世帯の割合がかなり低い調査となっている。

表 2-1 世帯構成 (単位:世帯数)

| | 国勢調査 | 構成比 | 今回調査 | 構成比 |
|---|---|---|---|---|
| 1 人[1] | 16784507 | 32.4% | 232 | 7.2% |
| 2 人 | 14125840 | 27.2% | 769 | 25.2% |
| 3 人 | 9421831 | 18.2% | 811 | 26.3% |
| 4 人 | 7460339 | 14.4% | 734 | 23.8% |
| 5 人 | 2571743 | 5.0% | 318 | 10.3% |
| 6 人 | 984751 | 1.9% | 149 | 4.8% |
| 7 人以上 | 493296 | 1.0% | 72 | 2.3% |
| 総数 | 51842307 | 100.0% | 3086 | 100.0% |

[1] ここでは、世帯附属票への回答を基に、世帯内における地位について回答のあった人数から世帯人員数を計算しているが、「一人世帯」と定義された回答者 232 人のうち、「単身世帯」と回答した回答者は 222 人にとどまっている。したがって「一人世帯」と定義された回答者のうち 10 名は「単身世帯」ではないと考えられるが、実際の世帯規模についての情報がないため、他の回答者と同様に世帯付属票への回答を元に世帯構成を計算した。

回答者の分布をみても、国勢調査、前回調査と比較して単身世帯が少なく、今回の調査が単身世帯を補足できていないという課題を抱えていることが分かる。

表 2-2① 回答者の世帯員数ごとの分布（人数）

| | 今回調査 | 前回調査 | 国勢調査 |
|---|---|---|---|
| 1 人 | 232 | 1085 | 16784507 |
| 2 人 | 1412 | 1590 | 28251680 |
| 3 人 | 1976 | 1302 | 28265493 |
| 4 人 | 2117 | 1277 | 29841356 |
| 5 人 | 1087 | 620 | 12858715 |
| 6 人 | 589 | 313 | 5908506 |
| 7 人以上 | 304 | 192 | 3635346 |
| 総数 | 7717 | 6379 | 125545603 |

表 2-2② 回答者の世帯員数ごとの分布（構成比）

| | 今回調査 | 前回調査 | 国勢調査 |
|---|---|---|---|
| 1 人 | 3% | 17% | 13% |
| 2 人 | 18% | 25% | 23% |
| 3 人 | 26% | 20% | 23% |
| 4 人 | 27% | 20% | 24% |
| 5 人 | 14% | 10% | 10% |
| 6 人 | 8% | 5% | 5% |
| 7 人以上 | 4% | 3% | 3% |
| 総数 | 100% | 100% | 100% |

（3）配偶状態

単身世帯からの回答が少なかった結果、有配偶者の割合が 30 代以上で国勢調査や昨年度調査と比較し、かなり高いという結果になっており、調査を解釈する上で留意が必要である。

表 3-1 男性配偶状態① 有配偶率、未婚率

| | 男性有配偶率 | | | 男性未婚率 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 今回調査 | 前回調査 | 国勢調査 | 今回調査 | 前回調査 | 国勢調査 |
| 15～19 | 0.8% | 3.5% | 0.3% | 98.8% | 95.8% | 99.0% |
| 20～24 | 5.3% | 5.0% | 5.5% | 93.9% | 95.0% | 91.4% |
| 25～29 | 28.0% | 28.3% | 26.2% | 71.7% | 71.1% | 69.2% |
| 30～34 | 54.9% | 57.1% | 49.0% | 41.5% | 39.3% | 46.0% |
| 35～39 | 69.9% | 62.2% | 59.4% | 25.5% | 33.2% | 34.8% |
| 40～44 | 81.0% | 71.7% | 64.9% | 15.3% | 20.2% | 28.0% |
| 45～49 | 85.5% | 71.4% | 69.9% | 10.0% | 19.2% | 22.0% |
| 50～54 | 91.6% | 70.3% | 73.8% | 6.1% | 17.7% | 17.5% |
| 55～59 | 92.9% | 77.1% | 76.0% | 4.2% | 13.0% | 14.4% |
| 60～64 | 92.8% | 75.3% | 79.3% | 3.2% | 11.9% | 10.2% |
| 65～69 | 92.4% | 78.7% | 82.6% | 2.5% | 6.0% | 6.0% |
| 70 ～ | 90.2% | 75.3% | 79.6% | 0.6% | 3.2% | 2.5% |

表 3-1 男性配偶状態② 離別率、死別率

| | 男性離別率 | | | 男性死別率 | | | 男性不詳 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 今回調査 | 前回調査 | 国勢調査 | 今回調査 | 前回調査 | 国勢調査 | 国勢調査 |
| 15～19 | 0.4% | 0.7% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.6% |
| 20～24 | 0.8% | 0.0% | 0.3% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 2.8% |
| 25～29 | 0.4% | 0.7% | 1.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 3.6% |
| 30～34 | 3.6% | 3.6% | 2.1% | 0.0% | 0.0% | 0.1% | 2.8% |
| 35～39 | 4.6% | 4.6% | 3.3% | 0.0% | 0.0% | 0.1% | 2.4% |
| 40～44 | 3.2% | 7.8% | 4.7% | 0.4% | 0.4% | 0.2% | 2.2% |
| 45～49 | 4.0% | 8.5% | 5.7% | 0.4% | 0.9% | 0.4% | 1.9% |
| 50～54 | 1.3% | 10.4% | 6.2% | 1.0% | 1.6% | 0.9% | 1.7% |
| 55～59 | 1.9% | 7.5% | 6.3% | 1.0% | 2.4% | 1.6% | 1.6% |
| 60～64 | 2.2% | 9.1% | 6.2% | 1.7% | 3.6% | 2.8% | 1.5% |
| 65～69 | 2.5% | 8.2% | 5.3% | 2.5% | 7.1% | 4.6% | 1.5% |
| 70 ～ | 0.6% | 3.1% | 2.9% | 8.6% | 18.4% | 13.5% | 1.5% |

表 3-2 女性配偶状態① 有配偶率、未婚率

| | 女性有配偶率 | | | 女性未婚率 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 今回調査 | 前回調査 | 国勢調査 | 今回調査 | 前回調査 | 国勢調査 |
| 15～19 | 0.0% | 0.6% | 0.6% | 99.6% | 98.8% | 98.9% |
| 20～24 | 4.6% | 9.0% | 9.3% | 94.6% | 89.6% | 87.8% |
| 25～29 | 33.9% | 35.2% | 36.2% | 63.0% | 61.0% | 58.9% |
| 30～34 | 62.1% | 60.5% | 59.7% | 33.8% | 31.1% | 33.9% |
| 35～39 | 73.9% | 72.8% | 68.6% | 19.5% | 20.3% | 22.7% |
| 40～44 | 77.8% | 71.6% | 72.0% | 14.9% | 17.0% | 17.1% |
| 45～49 | 85.0% | 73.3% | 75.2% | 4.8% | 11.1% | 12.4% |
| 50～54 | 88.8% | 75.7% | 78.0% | 3.8% | 6.7% | 8.6% |
| 55～59 | 89.6% | 68.9% | 78.1% | 2.3% | 7.0% | 6.4% |
| 60～64 | 89.3% | 67.8% | 75.6% | 2.2% | 5.9% | 5.4% |
| 65～69 | 84.2% | 64.6% | 70.7% | 3.3% | 6.0% | 4.4% |
| 70 ～ | 59.9% | 40.6% | 40.7% | 0.9% | 3.8% | 3.7% |

表 3-2 女性配偶状態② 離別率、死別率

| | 女性離別率 | | | 女性死別率 | | | 女性不詳 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 今回調査 | 前回調査 | 国勢調査 | 今回調査 | 前回調査 | 国勢調査 | 国勢調査 |
| 15～19 | 0.0% | 0.6% | 0.0% | 0.4% | 0.0% | 0.0% | 0.5% |
| 20～24 | 0.8% | 0.7% | 0.8% | 0.0% | 0.7% | 0.0% | 2.0% |
| 25～29 | 3.1% | 3.8% | 2.5% | 0.0% | 0.0% | 0.1% | 2.4% |
| 30～34 | 3.8% | 8.4% | 4.4% | 0.4% | 0.0% | 0.2% | 1.8% |
| 35～39 | 5.9% | 6.9% | 6.7% | 0.7% | 0.0% | 0.4% | 1.7% |
| 40～44 | 7.3% | 10.7% | 8.5% | 0.0% | 0.7% | 0.8% | 1.7% |
| 45～49 | 9.3% | 14.1% | 9.3% | 0.9% | 1.5% | 1.6% | 1.5% |
| 50～54 | 5.3% | 14.2% | 9.1% | 2.0% | 3.3% | 3.1% | 1.2% |
| 55～59 | 5.5% | 14.7% | 8.7% | 2.6% | 9.5% | 5.5% | 1.2% |
| 60～64 | 2.9% | 12.1% | 8.3% | 5.6% | 14.1% | 9.4% | 1.2% |
| 65～69 | 3.3% | 8.5% | 6.7% | 9.2% | 21.0% | 16.7% | 1.5% |
| 70 ～ | 2.4% | 5.4% | 3.9% | 36.8% | 50.1% | 49.0% | 2.7% |

(4)学歴

今回の調査では、中退なども含めて学歴について詳細に質問しているが、国勢調査の分類に合わせて集計し、比較したところ(専門学校卒を不詳にカウント)、2010 年国勢調査と比較し、小・中学校卒がやや多く、短大・高専がやや少ないという違いが存在する。

表 4-1 学歴

| | 今回調査 | 前回調査 | 国勢調査 |
|---|---|---|---|
| 小学校・中学校 | 12.7% | 14.8% | 9.2% |
| 高校・旧中 | 38.0% | 35.0% | 37.7% |
| 短大・高専 | 9.1% | 17.6% | 13.9% |
| 大学・大学院 | 19.5% | 17.2% | 18.4% |
| (卒業者)不詳 | 11.8% | 10.4% | 12.0% |
| 在学者 | 9.0% | 4.8% | 8.6% |
| 合計 | 100.0% | 99.7% | 99.9% |

(5)労働力の状態

今回の調査で、労働参加の状況を質問したところ、2012 年の労働力調査結果、及び前回調査と比較し、労働参加率が高く、家事が少ないという違いがある。これも単身世帯数が少ないためと考えられる。

表 5-1 労働力状態

| | 今回調査 | 前回調査 | 労働力調査 |
|---|---|---|---|
| 少しでも仕事をしていた | 66.2% | 61.4% | 55.4% |
| 休業者 | 1.1% | 0.9% | 1.1% |
| 完全失業者 | 2.2% | 2.0% | 2.6% |
| 通学 | 5.9% | 4.5% | 6.2% |
| 家事 | 9.3% | 10.8% | 14.9% |
| その他 | 15.2% | 20.4% | 19.7% |
| 合計 | 100.0% | 100.0% | 100.0% |

(6)従業上の地位・雇用形態

従業上の地位について質問したところ、おおむね前回調査と一致しており、労働力調査と比較すると、常用雇用・臨時日雇いが少なく、自営業の手伝い、内職が多い。

表 6-1 従業上の地位・雇用形態

| | 今回調査 | 前回調査 | 労働力調査 |
|---|---|---|---|
| 常用雇用 | 68.7% | 66.3% | 70.4% |
| 臨時・日雇い | 10.4% | 9.1% | 12.0% |
| 会社などの役員 | 5.2% | 6.0% | 5.8% |
| 自営業主 | 8.8% | 10.7% | 8.7% |
| 自営業の手伝い | 5.7% | 6.1% | 2.9% |
| 内職 | 1.2% | 1.7% | 0.2% |
| 合計 | 100.0% | 100.0% | 100.0% |

(7)正規・非正規別の状況

常用雇用、もしくは臨時日雇いを選んだ方にさらに勤め先での呼称を質問したところ、正規の職

員という回答が約 55%と、労働力調査と比較し、やや低くでている。一方、パート・アルバイトという回答が相対的に高い。

表 7-1 正規・非正規別の状況

| | 今回調査 | 労働力調査 |
|---|---|---|
| 正規の職員・従業員 | 54.9% | 64.8% |
| パート | 21.2% | 17.2% |
| アルバイト | 11.7% | 6.8% |
| 派遣社員 | 1.8% | 1.7% |
| 契約社員・嘱託 | 7.9% | 6.9% |
| その他 | 2.6% | 2.5% |
| 役員を除く雇用者合計 | 100.0% | 100.0% |

(8) 労働時間

先週一週間の労働時間について質問したところ、正規の従業員・職員では、週 40 時間以上と回答する方がほとんどであり、非正規の従業員・職員では、39 時間以下が 7 割以上となっている。この傾向は労働力調査とおおむね一致するが、労働力調査と比較し、正規の従業員・職員の労働時間は長め、非正規の従業員・職員の労働時間は短めとなっている。

表 8-1 労働時間

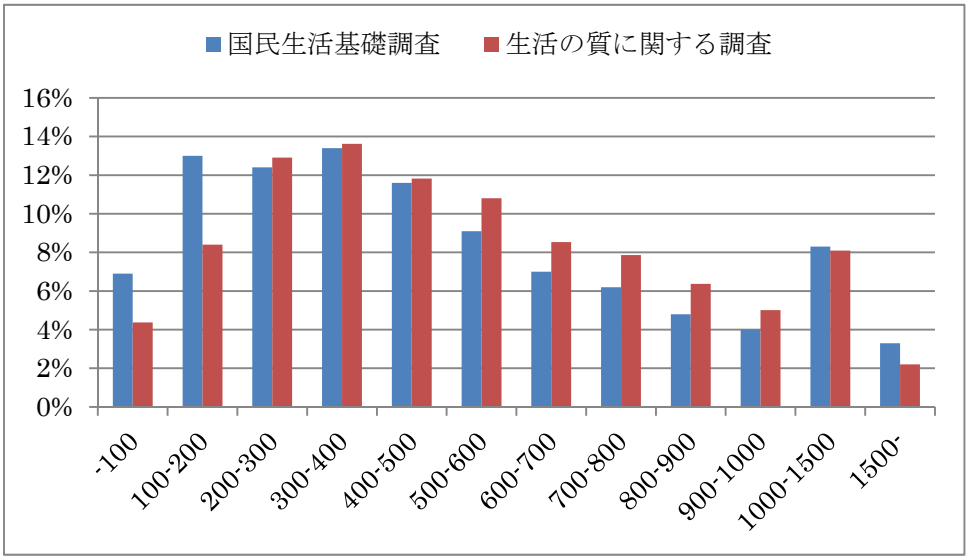
| | 今回調査 | | 労働力調査 | |
|---|---|---|---|---|
| | 正規の職員・従業員 | 非正規の職員・従業員 | 正規の職員・従業員 | 非正規の職員・従業員 |
| 週 1～14 時間 | 1.2% | 18.3% | 0.9% | 12.6% |
| 週 15～29 時間 | 2.5% | 39.0% | 3.2% | 35.2% |
| 週 30～34 時間 | 2.9% | 8.6% | 5.6% | 12.5% |
| 週 35～39 時間 | 7.9% | 10.3% | 7.3% | 9.7% |
| 週 40～48 時間* | 47.5% | 17.9% | 53.2% | 23.8% |
| 週 49 時間以上* | 38.0% | 5.9% | 29.8% | 6.0% |
| 合計 | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 99.9% |

*今回調査では、それぞれ週 40～49 時間、週 50 時間以上と回答した方の割合であり、1 時間ほどのずれが存在する。

(9) 世帯年収

世帯年収を 2012 年国民生活基礎調査(所得票は 2012 年 7 月 12 日実査)と比較すると、今回調査は全体に高所得層が多い傾向がある。所得の低い傾向のある単身世帯の割合が小さいことが影響している。

図 9-1 世帯年収（単位:万円）




(10) 地域・年齢別回答者数

本調査では、ブロック・都市規模別に層化を行い、サンプリングをおこなっているが、国勢調査の結果と比較し、どの程度バイアスが発生しているかを確認してみたところ、おおむね良好であった。最も乖離したところでも、国勢調査における人口比の 2.1 倍、もしくは、0.4 倍となっており、必要に応じて乗率を使えば、分析に問題ない範囲と考える。

表 10-1① 男性の地域・年齢別回答者数

| | 北海道 | 東北 | 関東 | 北陸・東山 | 東海 | 近畿 | 中・四国 | 九州沖縄 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 15～19 | 16 | 26 | 85 | 31 | 20 | 34 | 27 | 25 | 264 |
| 20～24 | 16 | 20 | 78 | 23 | 40 | 34 | 23 | 17 | 251 |
| 25～29 | 6 | 26 | 94 | 21 | 40 | 31 | 24 | 23 | 265 |
| 30～34 | 7 | 20 | 67 | 16 | 21 | 30 | 22 | 22 | 205 |
| 35～39 | 15 | 18 | 82 | 30 | 31 | 31 | 25 | 32 | 264 |
| 40～44 | 14 | 21 | 86 | 19 | 18 | 48 | 22 | 30 | 258 |
| 45～49 | 14 | 26 | 75 | 23 | 38 | 29 | 25 | 26 | 256 |
| 50～54 | 14 | 32 | 98 | 32 | 45 | 41 | 23 | 27 | 312 |
| 55～59 | 10 | 34 | 80 | 37 | 38 | 38 | 32 | 47 | 316 |
| 60～64 | 16 | 40 | 118 | 43 | 46 | 63 | 40 | 43 | 409 |
| 65～69 | 9 | 19 | 97 | 27 | 30 | 45 | 27 | 29 | 283 |
| 70～ | 19 | 55 | 160 | 56 | 63 | 67 | 42 | 59 | 521 |
| 合計 | 156 | 337 | 1,120 | 358 | 430 | 491 | 332 | 380 | 3604 |

表 10-1 ②回答者が全回答者に占める割合/国勢調査における該当地域・年齢層人口割合[2] (%)

| | 北海道 | 東北 | 関東 | 北陸・東山 | 東海 | 近畿 | 中・四国 | 九州沖縄 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 15～19 | 1.7 | 1.6 | 1.2 | 1.7 | 0.9 | 0.9 | 1.4 | 0.9 | 1.2 |
| 20～24 | 1.7 | 1.4 | 0.9 | 1.4 | 1.7 | 0.9 | 1.3 | 0.7 | 1.1 |
| 25～29 | 0.6 | 1.5 | 1.0 | 1.1 | 1.4 | 0.8 | 1.2 | 0.8 | 1.0 |
| 30～34 | 0.6 | 1.0 | 0.6 | 0.7 | 0.7 | 0.7 | 0.9 | 0.7 | 0.7 |
| 35～39 | 1.1 | 0.8 | 0.6 | 1.1 | 0.8 | 0.5 | 0.9 | 1.0 | 0.8 |
| 40～44 | 1.2 | 1.1 | 0.7 | 0.8 | 0.5 | 1.0 | 0.9 | 1.0 | 0.8 |
| 45～49 | 1.2 | 1.3 | 0.7 | 1.0 | 1.3 | 0.7 | 1.1 | 0.9 | 0.9 |
| 50～54 | 1.2 | 1.5 | 1.1 | 1.4 | 1.7 | 1.0 | 1.0 | 0.8 | 1.2 |
| 55～59 | 0.7 | 1.4 | 0.8 | 1.5 | 1.3 | 0.8 | 1.1 | 1.3 | 1.1 |
| 60～64 | 1.1 | 1.6 | 1.1 | 1.5 | 1.3 | 1.1 | 1.2 | 1.1 | 1.2 |
| 65～69 | 0.8 | 1.0 | 1.1 | 1.2 | 1.1 | 0.9 | 1.1 | 1.0 | 1.0 |
| 70～ | 0.7 | 1.1 | 0.9 | 1.0 | 1.1 | 0.7 | 0.7 | 0.8 | 0.9 |
| 合計 | 1.0 | 1.3 | 0.9 | 1.2 | 1.1 | 0.8 | 1.0 | 0.9 | 1.0 |

表 10-2①女性の地域・年齢層別回答者数

| | 北海道 | 東北 | 関東 | 北陸・東山 | 東海 | 近畿 | 中・四国 | 九州沖縄 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 15～19 | 14 | 19 | 73 | 27 | 37 | 48 | 29 | 30 | 277 |
| 20～24 | 9 | 30 | 87 | 25 | 39 | 34 | 21 | 32 | 277 |
| 25～29 | 6 | 24 | 92 | 24 | 41 | 47 | 27 | 36 | 297 |
| 30～34 | 14 | 14 | 73 | 11 | 30 | 38 | 27 | 36 | 243 |
| 35～39 | 15 | 24 | 98 | 23 | 33 | 50 | 25 | 25 | 293 |
| 40～44 | 17 | 24 | 115 | 24 | 28 | 54 | 29 | 43 | 334 |
| 45～49 | 17 | 24 | 93 | 40 | 47 | 47 | 32 | 38 | 338 |
| 50～54 | 16 | 39 | 117 | 46 | 53 | 51 | 33 | 48 | 403 |
| 55～59 | 10 | 43 | 97 | 35 | 40 | 60 | 33 | 36 | 354 |
| 60～64 | 24 | 29 | 118 | 51 | 45 | 58 | 45 | 50 | 420 |
| 65～69 | 5 | 32 | 87 | 21 | 37 | 47 | 18 | 35 | 282 |
| 70～ | 17 | 70 | 170 | 72 | 72 | 70 | 60 | 64 | 595 |
| 合計 | 164 | 372 | 1,220 | 399 | 502 | 604 | 379 | 473 | 4113 |

[2] 1の場合地域・年齢層別の回答者の割合が、国勢調査と一致することを意味し、2のときは2倍、0.5のときは半分となっていることを意味する。

表 10-2②回答者が全回答者に占める割合/国勢調査における該当地域・年齢層人口割合 (%)

| | 北海道 | 東北 | 関東 | 北陸・東山 | 東海 | 近畿 | 中・四国 | 九州沖縄 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 15～19 | 1.6 | 1.2 | 1.1 | 1.6 | 1.8 | 1.4 | 1.6 | 1.2 | 1.3 |
| 20～24 | 1.0 | 2.1 | 1.1 | 1.6 | 1.8 | 0.9 | 1.2 | 1.3 | 1.3 |
| 25～29 | 0.6 | 1.4 | 1.0 | 1.3 | 1.6 | 1.1 | 1.3 | 1.2 | 1.2 |
| 30～34 | 1.2 | 0.7 | 0.7 | 0.5 | 1.0 | 0.8 | 1.1 | 1.1 | 0.8 |
| 35～39 | 1.1 | 1.1 | 0.8 | 0.9 | 0.9 | 0.9 | 0.9 | 0.7 | 0.9 |
| 40～44 | 1.3 | 1.2 | 1.1 | 1.0 | 0.9 | 1.0 | 1.2 | 1.4 | 1.1 |
| 45～49 | 1.3 | 1.2 | 1.0 | 1.8 | 1.7 | 1.0 | 1.4 | 1.2 | 1.2 |
| 50～54 | 1.3 | 1.8 | 1.4 | 2.0 | 2.0 | 1.2 | 1.3 | 1.4 | 1.5 |
| 55～59 | 0.7 | 1.7 | 1.0 | 1.3 | 1.4 | 1.2 | 1.2 | 0.9 | 1.2 |
| 60～64 | 1.4 | 1.1 | 1.0 | 1.7 | 1.3 | 1.0 | 1.3 | 1.2 | 1.2 |
| 65～69 | 0.4 | 1.5 | 0.9 | 0.8 | 1.2 | 0.9 | 0.6 | 1.1 | 0.9 |
| 70～ | 0.4 | 0.9 | 0.7 | 0.9 | 0.9 | 0.5 | 0.6 | 0.6 | 0.7 |
| 合計 | 0.9 | 1.2 | 0.9 | 1.2 | 1.3 | 0.9 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |

(11)都市規模別

都市規模別に回答者の分布を住民基本台帳人口(2012 年 3 月 31 日)と比較すると、人口 5 万人未満の回答者数がやや多く、人口 100 万人以上の回答者数がやや少ない。平均世帯人員は、都市規模にかかわらず、調査の方が多く、単身世帯からの回答が少なかったことが、ここでも大きくはないものの、バイアスを生んでいる。

表 11-1 本調査の都市規模別調査地点、回答者数

| | 調査地点数 | 回答者数 | 世帯数 | 平均世帯人員 | 構成比 |
|---|---|---|---|---|---|
| 人口 100 万人以上 | 101 | 1329 | 580 | 2.3 | 17% |
| 人口 20 万人以上 100 万人未満 | 135 | 2284 | 918 | 2.5 | 30% |
| 人口 10 万人以上 20 万人未満 | 75 | 1332 | 531 | 2.5 | 17% |
| 人口 5 万人以上 10 万人未満 | 67 | 1322 | 516 | 2.6 | 17% |
| 人口 5 万人未満 | 72 | 1450 | 541 | 2.7 | 19% |
| 全国 | 450 | 7717 | 3086 | 2.5 | 100% |

表 11-2 都市規模別市区町村数、人口（住民基本台帳人口）

| | 市区町村数 | 人口 | 世帯数 | 平均世帯人員 | 構成比 |
|---|---|---|---|---|---|
| 人口 100 万人以上 | 12 | 27964945 | 13671427 | 2.0 | 22% |
| 人口 20 万人以上 100 万人未満 | 101 | 38208497 | 16364967 | 2.3 | 30% |
| 人口 10 万人以上 20 万人未満 | 152 | 21112440 | 8741920 | 2.4 | 17% |
| 人口 5 万人以上 10 万人未満 | 273 | 19016230 | 7466915 | 2.5 | 15% |
| 人口 5 万人未満 | 1188 | 20357571 | 7926246 | 2.6 | 16% |
| 全国 | 1726 | 126659683 | 54171475 | 2.3 | 100% |

（12）住宅

①所有関係

住宅の所有関係・タイプを見ると、今回の調査は単身世帯が少ないことが影響し、他の調査と比較し、持家（一戸建て）の割合が高い。

表 12-1 所有関係

| | 平成 20 年住宅・土地統計調査 | 2010 年国勢調査 | 今回調査 |
|---|---|---|---|
| 持家（一戸建て） | 51% | 61% | 73% |
| 持家（集合住宅） | 10% | | 6% |
| 民間の借家（一戸建て） | 4% | 28% | 4% |
| 民間の借家（集合住宅） | 23% | | 11% |
| 公営の借家 | 6% | 6% | 3% |
| 給与住宅 | 3% | 3% | 2% |
| 借間、下宿 | 3% | 1% | 1% |
| 住み込み、寄宿舎、独身寮 | | | 0% |
| その他 | | 2% | 0% |
| 合計 | 100% | 100% | 100% |

②居住年数

住宅・土地統計調査の調査項目は建築年数となっている上に調査時点が4年以上異なるため、今回の調査との厳密な比較はできないが、構成比をみると、住宅・土地統計調査によると 20 年以上前（1990 年以前）に建築された住宅が概ね半数を占めているが、今回調査では現在の住所に住み始めてからの年数が 20 年以上という回答もおおむね半数となっており、類似した水準となっている。

表 12-2 居住年数

| | 建築年数 | | | 現在の住所に住み始めてからの年数 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 住宅土地統計調査 | 構成比 | | 今回調査 | 構成比 |
| 1990 年以前 | 25,837,500 | 52% | 20 年以上 | 1,496 | 49% |
| 1991-2000 年 | 11,582,800 | 23% | 10-20 年未満 | 631 | 21% |
| 2001-2003 年 | 3,577,300 | 7% | 5-10 年未満 | 393 | 13% |
| 2004-2006 年 | 3,450,500 | 7% | 2-5 年未満 | 309 | 10% |
| 2007 年 | 1,009,400 | 2% | 1-2 年未満 | 126 | 4% |
| 2008 年 1-9 月 | 586,900 | 1% | 1年未満 | 108 | 4% |
| 不詳 | 3,553,800 | 7% | 分からない | 15 | 0% |
| 合計 | 49,598,200 | 100% | 合計 | 3,078 | 100% |

③居住室数

2008 年住宅・土地統計調査によると、1 住宅当たりの居住室数は、全住宅平均で 4.7 室であった。今回調査は、5 室以上については、選択肢を設けていなかったため、厳密には比較できないが、5 室以上と回答した世帯の居住室数を 5 として平均値を計算すると、4.3 室、6 として計算すると 4.9 室となり、おおむね一致すると考えられる。

表 12-3 居住室

| | 住宅・土地統計調査 | 今回調査 |
|---|---|---|
| 1 住宅当たり居住室数 | 4.7 | 4.3（5 室以上を 5 として計算）<br>4.9（5 室以上を 6 として計算） |

④住居の床面積

住居の床面積を 2010 年国勢調査の値と比較すると、今回調査の方が全体に大きい床面積を回答した人が多い。これも単身世帯の回答が少なかった影響が出ているものと思われる。

表 12-4 床面積

| | 国勢調査 | 構成比 | 今回調査 | 構成比 |
|---|---|---|---|---|
| 10 ㎡未満 | 1785983 | 3% | 16 | 1% |
| 10-19 ㎡ | | | 74 | 3% |
| 20-39 ㎡ | 7540971 | 15% | 277 | 10% |
| 40-59 ㎡ | 8286762 | 16% | 343 | 12% |
| 60-79 ㎡ | 8700507 | 17% | 451 | 16% |
| 80-99 ㎡ | 6824978 | 13% | 338 | 12% |
| 100-119 ㎡ | 5160438 | 10% | 360 | 13% |
| 120 ㎡以上 | 12750936 | 25% | 1021 | 35% |
| 合計 | 51050575 | 100% | 2880 | 100% |

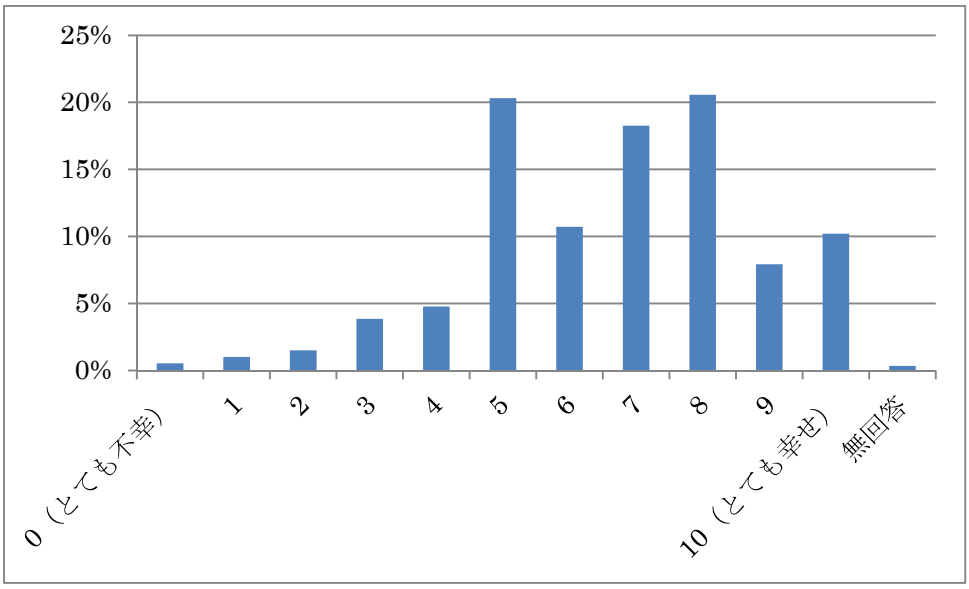
3. 調査結果

(1) 主観的幸福感

①現在の幸福感

回答者が「現在、どの程度幸せ」であるかを、「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点として聞いたところ、全体の平均値は 6.69 となった(回答者数 7690 人、標準偏差 2.08)。平成 24 年 3 月に実施された前回調査における平均値は 6.6 であり、ほぼ同じ値となっている。図 1-1①が示すように、5 点、7 点、8 点との回答が多い。

図 1-1① 現在の幸福感




男女年齢別に現在の幸福感を見ると、女性のほうが全体的に現在の幸福感が高く、年齢別に見ても、15-19 歳の回答者を除いて女性のほうが男性よりも現在の幸福感が高い(表 1-1①)。

表 1-1① 現在の幸福感(男女年齢別)

| | 男性 | | | 女性 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 平均値 | 標準偏差 | 回答者数 | 平均値 | 標準偏差 | 回答者数 |
| 15-19 歳 | 7.02 | 2.10 | 263 | 6.96 | 1.97 | 276 |
| 20-29 歳 | 6.35 | 2.21 | 515 | 6.87 | 2.00 | 573 |
| 30-39 歳 | 6.58 | 2.22 | 469 | 6.88 | 2.05 | 535 |
| 40-49 歳 | 6.63 | 2.09 | 511 | 6.81 | 2.06 | 671 |
| 50-59 歳 | 6.59 | 2.06 | 628 | 6.71 | 2.11 | 756 |
| 60-69 歳 | 6.50 | 2.04 | 689 | 6.59 | 2.02 | 697 |
| 70 歳以上 | 6.66 | 1.97 | 517 | 6.77 | 2.15 | 590 |
| 全年齢 | 6.58 | 2.10 | 3592 | 6.77 | 2.06 | 4098 |

世帯の規模と現在の幸福感について見るために、世帯構成員全員から回答を得たサンプルについて、それぞれの世帯の現在の幸福感の平均値を求め、それをさらに世帯の規模ごとにまとめたものが表 1-1②である。1 人世帯に関しては、2 人以上世帯に比べて現在の幸福感が低いものの、2 人以上世帯の場合、世帯の規模と現在の幸福感に特に明確な関係はないようである。

表 1-1② 世帯の規模と現在の幸福感

| | 平均値 | 標準偏差 | 世帯数 |
|---|---|---|---|
| 1 人世帯 | 5.90 | 2.10 | 232 |
| 2 人世帯 | 6.78 | 1.78 | 643 |
| 3 人世帯 | 6.53 | 1.61 | 452 |
| 4 人世帯 | 6.52 | 1.49 | 288 |
| 5 人世帯 | 6.65 | 1.30 | 87 |
| 6 人以上世帯 | 6.76 | 1.42 | 28 |
| 全世帯 | 6.55 | 1.73 | 1730 |

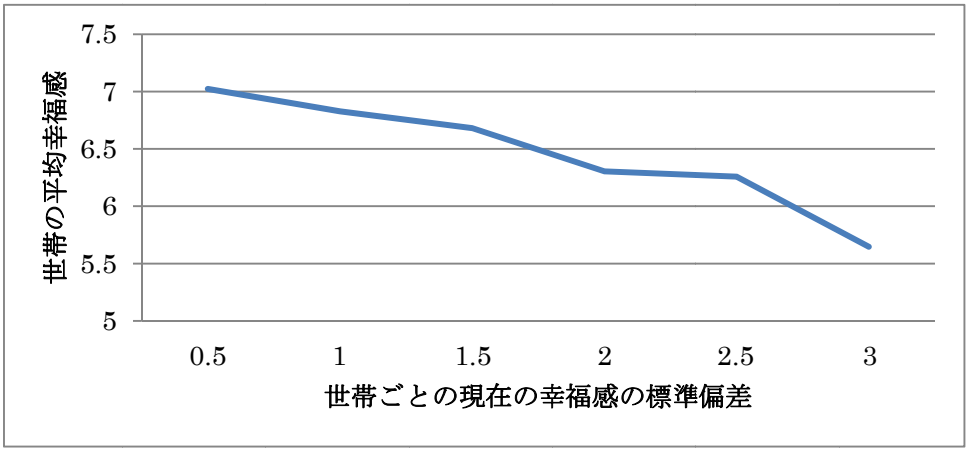
次に、世帯内の幸福感の格差をみるために、回答者が 2 人以上あった世帯につき世帯ごとの現在の幸福感の平均値をみると、6.76 と個人全員の平均値（6.69）より、やや高い水準となった。世帯内の現在の幸福感の標準偏差は 0.99 となった（表 1-1③）。

表 1-1③ 2 人以上世帯における世帯内現在の幸福感の平均値と標準偏差

| | 平均 | 標準偏差 | 世帯数 |
|---|---|---|---|
| 世帯内平均値 | 6.76 | 1.62 | 2502 |
| 世帯内標準偏差 | 0.99 | 0.77 | 2502 |

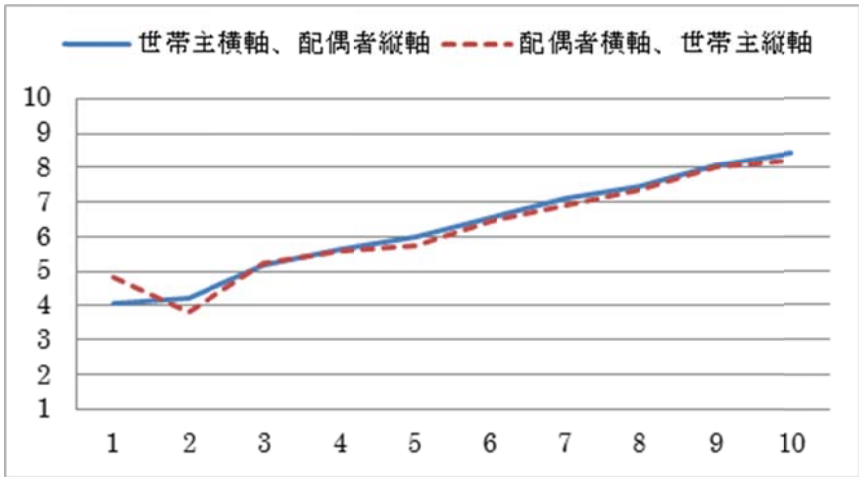
世帯内の現在の幸福感の標準偏差を横軸、世帯の幸福感の平均値を縦軸に、2 つの変数の関係をみると（図 1-1②）、幸福感の格差（ばらつき）を表す標準偏差が大きいほど、世帯の幸福感の平均値が低下する傾向にあることが分かる（相関係数は-0.18 で 1%水準で有意）（標準偏差が 3 を超えるデータ数は少ないため、グラフから割愛している）。

図 1-1②　世帯内幸福感の平均値と標準偏差の関係




また、個人票において自身の世帯における地位を世帯主と回答した人の数が 2721 人、配偶者と回答した人の数が 2290 であったところ、2032 世帯において、世帯主・配偶者両方から現在の幸福感について回答があり、両者の幸福感の相関係数を計算すると、0.47 と統計学的に有意であった。世帯主の現在の幸福感に対する配偶者の現在の幸福感の平均値、及び配偶者の現在の幸福感に対する世帯主の幸福感の平均値を示したのが図 1-1③であるが、世帯主（配偶者）の幸福度が増加するにつれ、配偶者（世帯主）の幸福度が増加することが分かる（現在の幸福感が0とする回答者数は少ないため、グラフから除いてある）。

図 1-1③　世帯主と配偶者の幸福感の関係



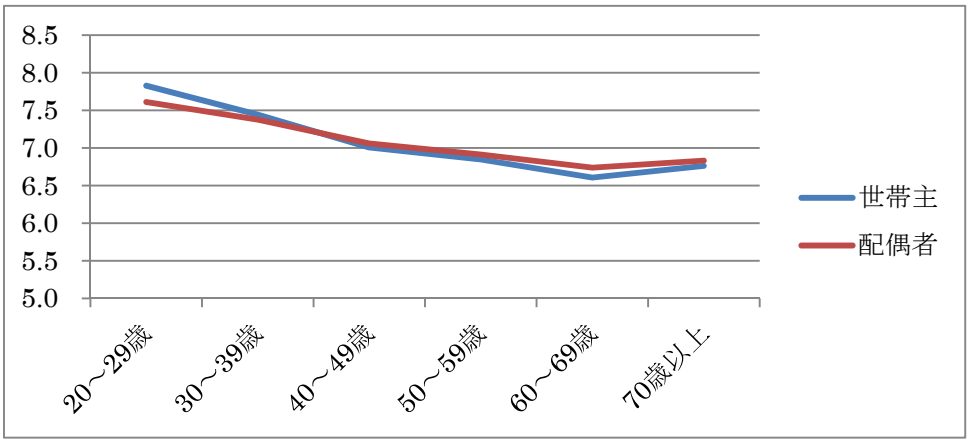

なお、世帯主と配偶者、現在の幸福感がそろっている 2032 世帯のデータにつき、男女の別を見ると、表 1-1④の通り、世帯主は圧倒的に男性が多い。

表 1-1④　世帯主の性別（両方のデータがそろっているもののみ）

| | 男性 | 女性 | 合計 |
|---|---|---|---|
| 世帯主 | 2,013 | 19 | 2,032 |

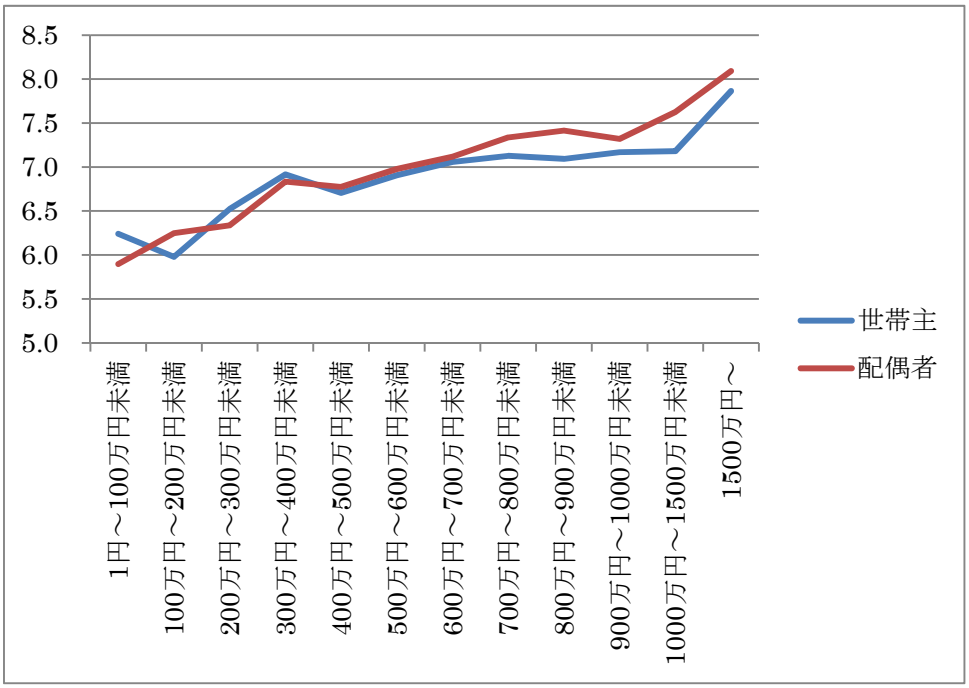
世帯主と配偶者の年齢階級別に現在の幸福感を見ると、20 代、30 代では、世帯主の幸福感が配偶者のそれより高く、40 代以降では逆転している。ただし、差は限られている（図 1-1④）。

図 1-1④　年齢別世帯主、配偶者の幸福感




世帯年収は、世帯主、配偶者の両方の現在の幸福感に影響すると考えられ、両者の相関関係を生み出している可能性が考えられることから、世帯主・配偶者の幸福感、世帯年収の 3 つがそろうデータについて関係を図 1-1⑤でみると、世帯主、配偶者ともに世帯年収の増加に伴い、幸福感が増加している（世帯年収がない層はデータ数が少ないため図から割愛）。ただ、世帯年収が 700 万円を超えると配偶者の幸福度のほうが世帯主の幸福度より高い水準となっている。

図 1-1⑤　世帯年収と世帯主、配偶者の幸福度



②過去の幸福感

5 年前の幸福感について現在の幸福感と同様に 0 から 10 の尺度で答えてもらったところ、平均点は 6.50 と、現在の幸福感の平均値 6.69 よりも若干低い結果となった。ただし、全体の平均値を見ているだけでは、現在と過去の幸福感が異なる回答者の割合は明らかでないため、回答者ごとに現在の幸福感から過去の幸福感を引き、その分布を調べた（図 1-2①）。その差が正の値を取る（つまり現在の幸福感のほうが 5 年前の幸福感よりも高い）回答者が 28.8%、現在の幸福感と過去の幸福感が同じと答えた回答者が 48.7%、負の値を取る（過去の幸福感のほうが現在の幸福感より高い）回答者が 22.6%となった（無回答者を除いた割合）（表 1-2①）。つまり、全体的には 5 年前と現在の幸福感が同じと答える回答者の割合が一番多く、次には現在の幸福感のほうが 5 年前の幸福感よりも高いと答える回答者が多い。

図 1-2①　現在の幸福感と 5 年前の幸福感の差の分布

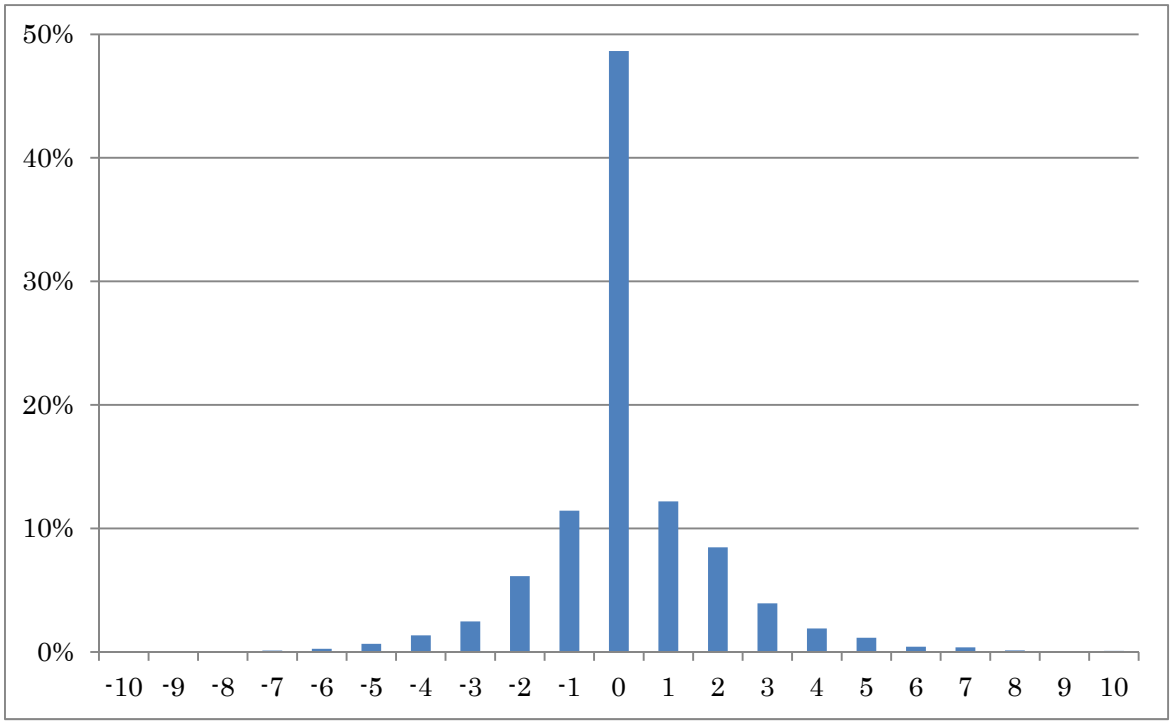


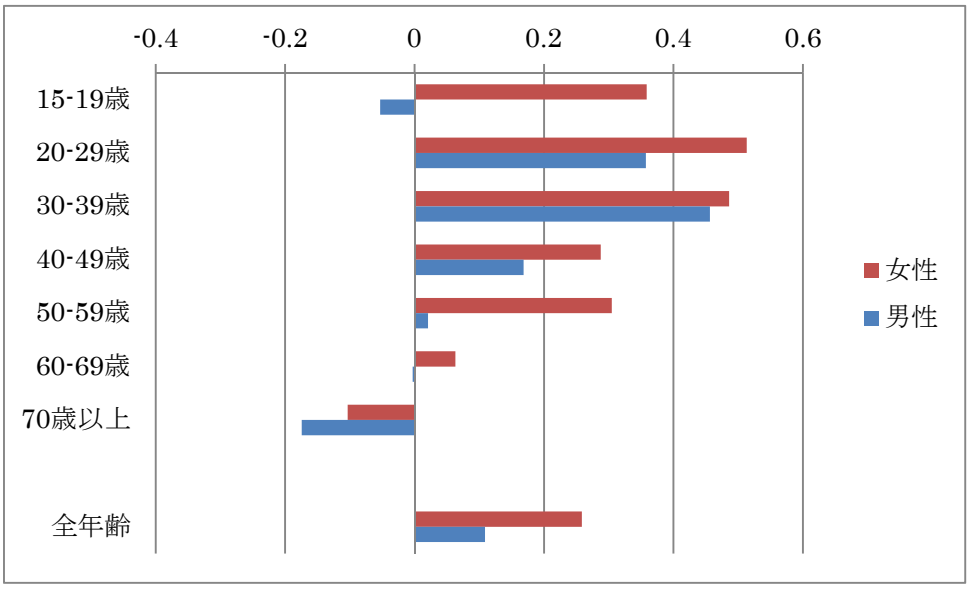

表 1-2①　現在の幸福感と過去の幸福感の差

| | 回答者数 | 構成比(%) |
|---|---|---|
| 現在の幸福感が過去の幸福感より高い | 2212 | 28.8 |
| 現在の幸福感と過去の幸福感が同じ | 3740 | 48.7 |
| 現在の幸福感が過去の幸福感より低い | 1736 | 22.6 |
| 総数 | 7688 | 100 |

男女年齢別に現在と5年間の幸福感の差をみると、グループ間に大きな違いがあり（図1-2②）、たとえば 15-19 歳の女性は 5 年前よりも現在のほうが幸福だと回答する傾向にあるのに対し、同年

代の男性は 5 年前の幸福感のほうが現在の幸福感より高いと考える傾向にある。全体的に、現在のほうが 5 年前よりも幸福感が高いと判断する傾向は男性よりも女性に多く見られる。また、70 歳以上の回答者は、男女問わず現在よりも過去の幸福感のほうが高いようである。

図 1-2② 5 年前の幸福感と現在の幸福感の差（男女年齢別）




③将来の幸福感

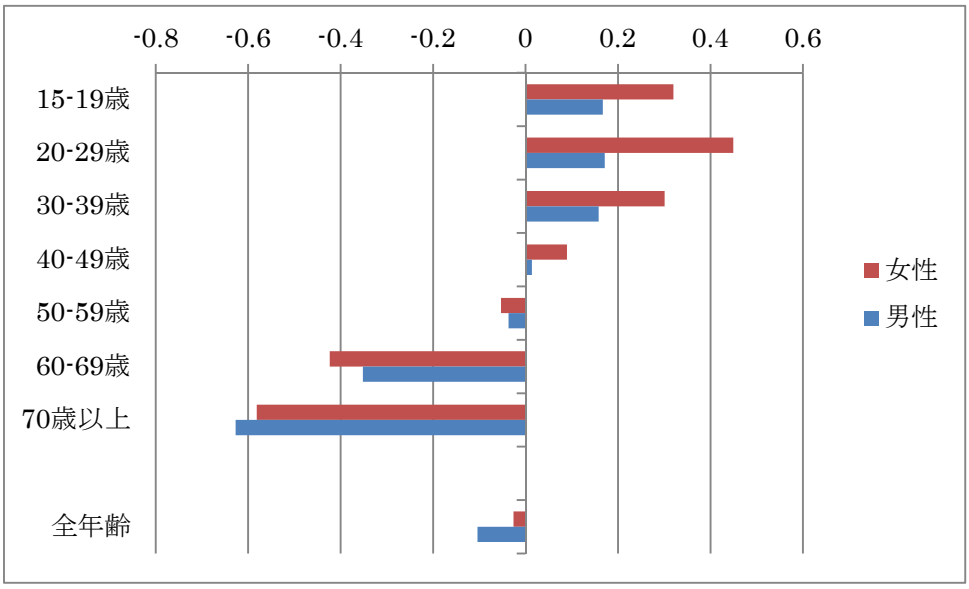
「5 年後、どの程度幸せだと思いますか」という問いへの回答の平均値は 6.62 であり、現在の幸福感の平均値（6.69）とほぼ変わらない結果となった。全問と同様に、回答者ごとに、5 年後の幸福感と現在の幸福感の差について計算したところ、現在の幸福感と将来の幸福感が変わらないとの回答が 49 パーセントで最も多かった（表 1-3）。また、将来の幸福度が現在の幸福感よりも低い回答者の割合は 27 パーセントとなっており、将来の幸福感が現在の幸福感よりも高い回答者の割合（24 パーセント）よりも多くなっている。

表 1-3 現在の幸福感と将来の幸福感の差

| | 回答者数 | 構成比(%) |
|---|---|---|
| 将来の幸福感が現在の幸福感より低い | 2072 | 27.0 |
| 将来の幸福感と現在の幸福感が同じ | 3754 | 49.0 |
| 将来の幸福感が現在の幸福感より高い | 1841 | 24.0 |
| 総数 | 7667 | 100 |

男女年齢別に見ると、10 代から 30 代の女性は同年代の男性に比べて将来の幸福感が現在の幸福感よりも高い傾向にある。60 代、70 代の回答者の場合、男女を問わず将来の幸福感は現在の幸福感より低いと予想する傾向にある（図 1-3）。

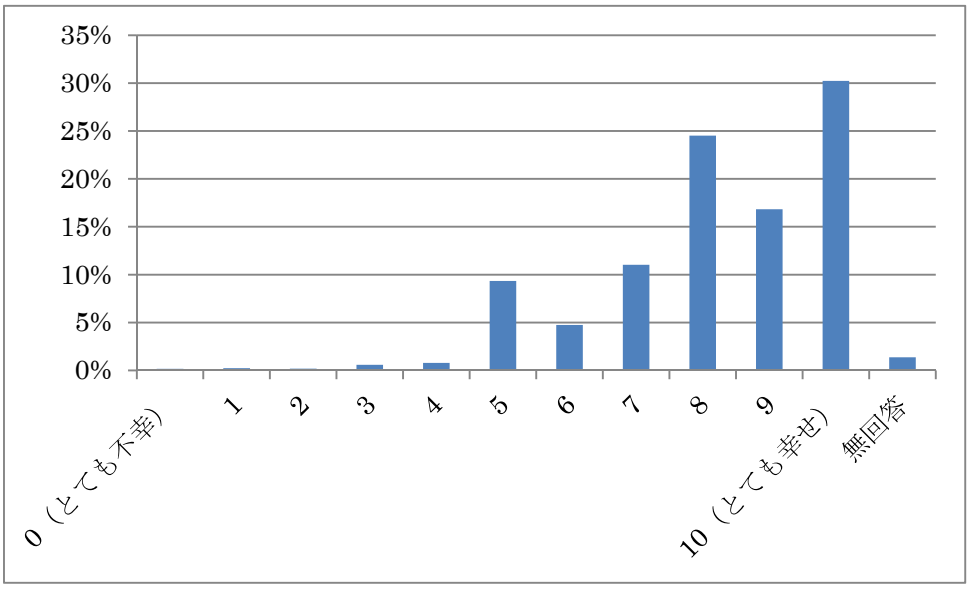
図 1-3　現在の幸福感と将来の幸福感の差（男女年齢別）




④理想とする幸福感

「とても幸せ」（10 点）から「とても不幸」（0 点）の間で回答者にとって最も理想的な状態を聞いたところ、平均点は 8.19 点と現在の幸福感の平均値（6.69 点）よりも 1.5 ポイント高い値となった。分布を見ると、高い点数に多く分布していることがわかる（図 1-4）。一番多かった回答は 10 点（「とても幸せ」）、中間値は 8 点であった。参考までに、前回調査における理想の幸福感の平均値は 7.2 点であったが、質問の形式が異なるため、単純な比較はできないことに注意が必要である。

図 1-4　理想とする幸福感




現在の幸福感別に理想の幸福感を見ると、現在の幸福感が高い回答者は理想的な状態も「とても幸せ」に近い状態を選択する傾向にあるが、現在の幸福感が低い回答者は理想的な状態も比較的低いようである（表 1-4①）。

表 1-4①　現在の幸福感別理想の幸福感

| | 平均値 | 標準偏差 | 回答者数 |
|---|---|---|---|
| 0 | 6.07 | 4.10 | 42 |
| 1 | 6.29 | 3.23 | 77 |
| 2 | 7.28 | 2.32 | 114 |
| 3 | 6.94 | 2.26 | 295 |
| 4 | 7.41 | 1.90 | 362 |
| 5 | 7.07 | 1.84 | 1554 |
| 6 | 7.88 | 1.48 | 817 |
| 7 | 8.44 | 1.25 | 1395 |
| 8 | 8.78 | 1.09 | 1566 |
| 9 | 9.16 | 0.96 | 603 |
| 10 | 9.63 | 1.06 | 781 |
| 無回答 | 9.40 | 1.34 | 5 |
| 全体 | 8.19 | 1.76 | 7611 |

年齢別には、30 代の理想の幸福感が最も高く、年齢が上がるにつれて理想の状態は低下していく傾向にある（表 1-4②）。また、理想の幸福感と現実の幸福感の差も、30 代が最も大きく、60 代以降になると縮小する。

表 1-4②　理想の幸福感と現在の幸福感の差（年齢別）

| | (1)理想の幸福感 | (2)現在の幸福感 | (1)と(2)の差 |
|---|---|---|---|
| 15-19 歳 | 8.42 | 6.99 | 1.43 |
| 20-29 歳 | 8.32 | 6.62 | 1.70 |
| 30-39 歳 | 8.50 | 6.74 | 1.76 |
| 40-49 歳 | 8.40 | 6.73 | 1.67 |
| 50-59 歳 | 8.36 | 6.65 | 1.71 |
| 60-69 歳 | 7.85 | 6.55 | 1.30 |
| 70 歳以上 | 7.65 | 6.71 | 0.93 |
| 全年齢 | 8.19 | 6.69 | 1.50 |

⑤幸福感を判断する際に重視した事項

幸福感を判断する際に重視した項目を複数回答で挙げてもらったところ、「健康状況」を挙げる回答者が一番多かった（全体の 70 パーセント）。その次には「家族関係」（65 パーセント）、「家計の状況（所得・消費）」（64 パーセント）、「自由な時間・充実した余暇」（50 パーセント）の順となった。反対に、幸福感を判断する際に「社会貢献」や「地域コミュニティーとの関係」を重視する回答者は少ないようである（表 1-5）。

表 1-5　幸福感を判断する際に重視した事項（%）

| | |
|---|---|
| 健康状況 | 70 |
| 家族関係 | 65 |
| 家計の状況（所得・消費） | 64 |
| 自由な時間・充実した余暇 | 50 |
| 友人関係 | 38 |
| 就業状況（仕事の有無・安定） | 32 |
| 仕事のやりがい | 26 |
| 職場の人間関係 | 19 |
| 地域コミュニティーとの関係 | 10 |
| 社会貢献 | 9 |
| その他 | 3 |

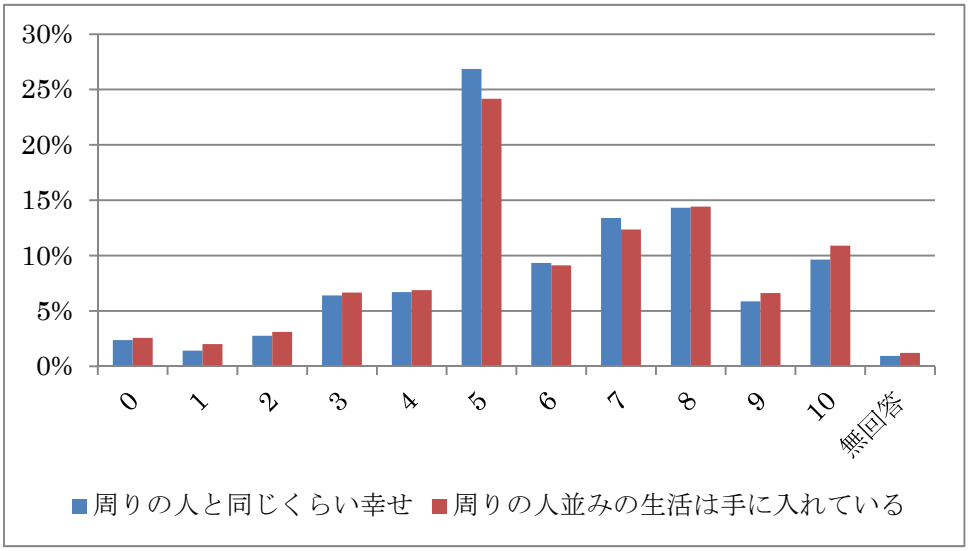
表には掲載していないものの、男女別に見ると、「健康状況」、「家族関係」、「家計の状況（所得・消費）」、「自由な時間・充実した余暇」が男女ともに上位 4 位を占めるが、5 番目に多かった項目は男性の場合「就業状況（仕事の有無・安定）」、女性の場合には「友人関係」となった。年齢別では、50 歳以上の回答者においては「健康状況」を重視している割合が最も高いが、10 代では「友人関係」、20 代では「自由な時間・充実した余暇」、30 代では「家族関係」、40 代では「家計の状況（所得・消費）」を重視する割合がそれぞれ最も高かった。世代によって、幸福感を判断する際に重視する項目はかなり異なるようである。

⑥人並み感

普段の気持ちに関して、「周りの人たちと同じくらい幸せだと思う」、「周りの人並みの生活は手に

入れている自信がある」かどうかについて「全く当てはまらない（0 点）」から「非常に当てはまる（10 点）」の間で選択してもらったところ、多くの人が中間値である「5」を選択する結果となった（図 1-6）。

図 1-6 人並み感の分布




男女年齢別に回答の平均値を見ると、全体的に女性のほうが男性よりも人並み感が強い傾向にある（表 1-6）。特に、20 代・30 代の男性は同年代の女性に比べて人並み感が低いようである。

表 1-6 人並み感（平均値、男女年齢別）

| | 周りの人たちと同じくらい幸せ | | | 周りの人並みの生活 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 男性 | 女性 | 男女差 | 男性 | 女性 | 男女差 |
| 15-19 歳 | 6.35 | 6.11 | 0.24 | 6.77 | 6.64 | 0.13 |
| 20-29 歳 | 5.41 | 6.13 | -0.72 | 5.62 | 6.42 | -0.80 |
| 30-39 歳 | 5.66 | 6.29 | -0.64 | 5.57 | 6.26 | -0.69 |
| 40-49 歳 | 5.85 | 6.20 | -0.36 | 5.81 | 6.14 | -0.32 |
| 50-59 歳 | 6.05 | 6.14 | -0.09 | 6.07 | 6.08 | -0.01 |
| 60-69 歳 | 6.00 | 6.20 | -0.20 | 5.97 | 6.05 | -0.09 |
| 70 歳以上 | 6.08 | 6.40 | -0.33 | 6.09 | 6.28 | -0.18 |
| 全年齢 | 5.89 | 6.21 | -0.32 | 5.94 | 6.22 | -0.28 |

また、表には掲載していないものの、世帯収入別に見ると、世帯収入が上がるにつれて周りの人とたちと同じくらいの幸せや生活を手に入れているという認識が高くなることが確認された。

⑦感情経験

調査日の前日に様々な感情を感じたかどうかを 0（全く感じなかった）から 10（常に感じていた）の尺度で聞いたところ、以下のような結果となった（表 1-7①）。肯定的な感情としては、「穏やかさ」、

「幸せ」を感じる人が多い一方、否定的な感情としては「心配」、「ストレス」を感じる人が多いようである。なお、この質問項目に関しては、10 問すべてに回答していない回答者、および 10 問すべてに「10」あるいは「0」と回答した回答者は除いて集計されている。項目ごとに一番多かった回答を見ると(表には非掲載)、「喜び」、「穏やかさ」、「心配」、「幸せ」、「ストレス」、「たくさん笑った」については、尺度の中間値である「5」を選択する回答者が一番多く、「悲しみ」、「怒り」、「肉体的苦痛」に関しては「全くそう思わない」の「0」を選択する回答者が一番多かった。

表 1-7① 調査日前日の感情経験

| | 平均値 | 標準偏差 | 中央値 |
|---|---|---|---|
| 喜び | 5.93 | 2.31 | 6 |
| 穏やかさ | 6.02 | 2.24 | 6 |
| 心配 | 4.89 | 2.68 | 5 |
| 悲しみ | 2.99 | 2.66 | 3 |
| 幸せ | 6.10 | 2.31 | 6 |
| 憂うつ | 3.56 | 2.80 | 3 |
| 怒り | 3.28 | 2.69 | 3 |
| ストレス | 4.39 | 2.88 | 5 |
| 肉体的苦痛 | 3.36 | 2.92 | 3 |
| たくさん笑った | 5.51 | 2.58 | 5 |

注:有効回答者数は 7198 人

年齢グループ別に見たところ(表 1-7②)、たとえば「心配」、「憂うつ」、「ストレス」は年齢が上がるにつれて感じることが少なくなるが、「たくさん笑った」経験は年齢とともに下がることがわかる。また、「肉体的苦痛」は年齢の上昇とともに感じることが多い。

表 1-7② 調査日前日の感情経験(年齢グループ別、平均値)

| | 15-19 歳 | 20-29 歳 | 30-39 歳 | 40-49 歳 | 50-59 歳 | 60-69 歳 | 70 歳以上 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 喜び | 6.32 | 5.98 | 5.85 | 5.78 | 5.87 | 5.98 | 5.94 |
| 穏やかさ | 6.30 | 5.99 | 5.83 | 5.86 | 6.01 | 6.16 | 6.11 |
| 心配 | 5.07 | 4.88 | 5.08 | 5.04 | 5.03 | 4.61 | 4.57 |
| 悲しみ | 3.27 | 2.89 | 2.73 | 2.90 | 2.91 | 3.06 | 3.39 |
| 幸せ | 6.32 | 6.03 | 6.09 | 5.92 | 6.08 | 6.17 | 6.22 |
| 憂うつ | 4.04 | 3.95 | 3.80 | 3.56 | 3.49 | 3.16 | 3.25 |
| 怒り | 3.33 | 3.32 | 3.55 | 3.46 | 3.22 | 3.02 | 3.12 |
| ストレス | 4.53 | 4.64 | 4.93 | 4.87 | 4.49 | 3.76 | 3.56 |
| 肉体的苦痛 | 2.85 | 3.06 | 3.25 | 3.28 | 3.55 | 3.37 | 3.95 |
| たくさん笑った | 6.62 | 5.97 | 5.61 | 5.43 | 5.27 | 5.27 | 5.06 |
| 有効回答者数 | 513 | 1051 | 978 | 1140 | 1324 | 1284 | 908 |

表には掲載していないものの、年齢グループごとに男女の比較をすると、「喜び」、「幸せ」、「たくさん笑った」の項目で 20 代男性と 20 代女性の差が大きく、20 代女性の「喜び」、「幸せ」、「たくさ

ん笑った」の平均値はそれぞれ 6.28、6.33、6.32 であるのに対して、20 代男性の平均値は 5.65、5.69、5.57 であった。「たくさん笑った」に関しては他の年齢層でも男女差が大きく、どの年齢グループにおいても女性のほうが「たくさん笑った」経験が 0.5 ポイント以上多い。とくに 30 代、50 代に関しては、男女差が 0.97 となっている。それ以外の項目に関しては各年齢グループで男女間に大きな違いは見受けられなかった。

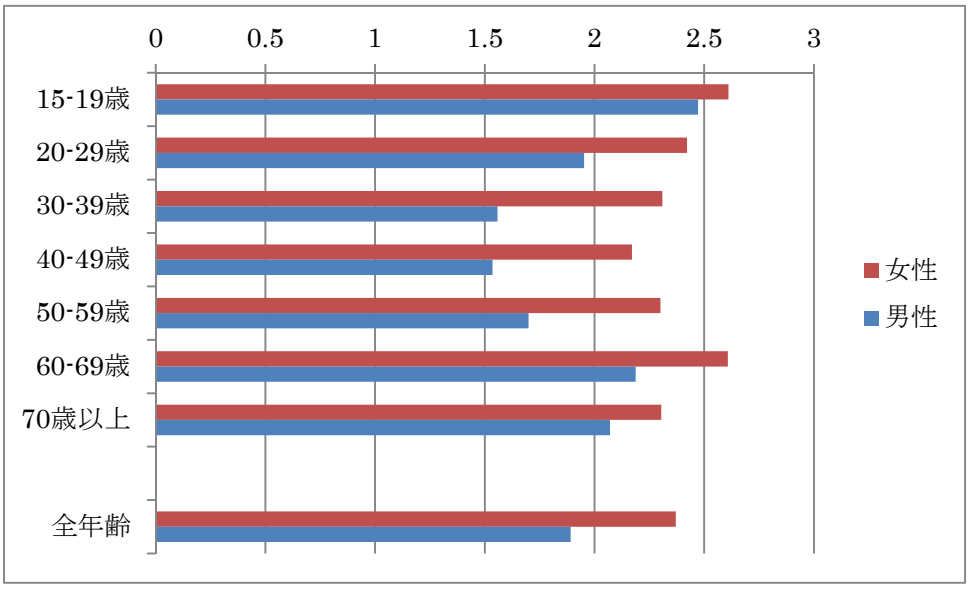
さらに、「喜び」、「穏やかさ」、「幸せ」、「たくさん笑った」を肯定的な感情、「心配」、「悲しみ」、「憂うつ」、「怒り」、「ストレス」、「肉体的苦痛」を否定的な感情として、回答者別にそれぞれ平均値を求めたところ、肯定的な感情の平均値は 5.89、否定的な感情の平均値は 3.74 と前者が後者を上回っている。男女別に見ると、否定的な感情の平均値に男女間の違いはあまりないが、肯定的な感情の平均値は女性のほうが高く、結果として感情経験バランス（肯定的感情の平均値から否定的感情の平均値をひいたもの）は女性のほうが高い（表 1-7③）。

表 1-7③　感情経験バランス

| | | 平均値 | 標準偏差 | 有効回答者数 |
|---|---|---|---|---|
| 全体 | 肯定的な感情 | 5.89 | 2.04 | |
| | 否定的な感情 | 3.74 | 2.09 | |
| | 感情経験バランス | 2.15 | 3.35 | 7198 |
| 男性 | 肯定的な感情 | 5.65 | 1.98 | |
| | 否定的な感情 | 3.76 | 2.02 | |
| | 感情経験バランス | 1.89 | 3.19 | 3382 |
| 女性 | 肯定的な感情 | 6.10 | 2.06 | |
| | 否定的な感情 | 3.73 | 2.16 | |
| | 感情経験バランス | 2.37 | 3.48 | 3816 |

さらに、男女年齢別に見ると、どの年代においても、女性の感情バランスのほうが男性の感情バランスよりも高い値となっている（図）。特に 30 代、40 代の男性の場合、否定的な感情の平均値が他の年代に比べて高く、同時に肯定的な感情の平均値は低いため、感情経験バランスが低い。

図 1-7①　感情経験バランス（男女年齢別）




⑧様々な心の機能

回答者自身や回答者が人生で感じたことについて、6 項目にわたって質問したところ、以下のような結果となった（表 1-8）。尺度は「全くそう思わない」の 0 点から「非常にそう思う」の 10 点である。これらの質問は、幸福感の指標のひとつである「エウダイモニア[3]」を測ることを目的としている。結果を見ると、男女間に傾向の違いはあまり見受けられないものの、「自由に生き方を決めることができる」という質問に対しては、男性のほうが同意する傾向にある一方、女性のほうが「前向き」であり、同時に「悪いことが起きると、元に戻るのに概して時間がかかる」と思う傾向が強い。

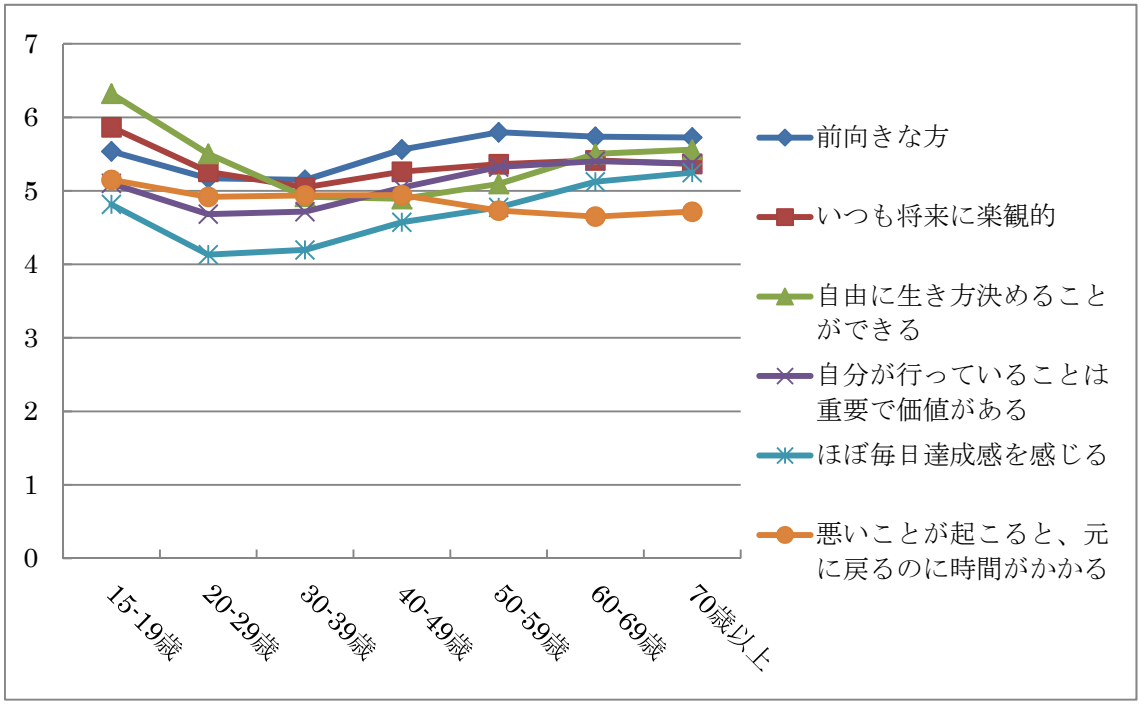
[3] エウダイモニアとは、ギリシャの哲学者であるアリストテレスが定義した最高善としての幸福のことであり、OECD の主観的幸福度ガイドラインでは、人生の意義や自由といった幸福と関わる心の機能的側面を捉える測定指標に対する呼称として用いられている。

表 1-8　様々な心の機能

| | 全体 | | | 男性 | | | 女性 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 平均 | 標準偏差 | 回答数 | 平均 | 標準偏差 | 回答数 | 平均 | 標準偏差 | 回答数 |
| 自分自身とても前向きな方だと感じている | 5.55 | 2.55 | 7614 | 5.45 | 2.49 | 3553 | 5.63 | 2.60 | 4061 |
| いつも将来には楽観的である | 5.34 | 2.48 | 7598 | 5.36 | 2.44 | 3548 | 5.32 | 2.51 | 4050 |
| 自由に生き方を決めることができる | 5.32 | 2.62 | 7582 | 5.42 | 2.57 | 3539 | 5.24 | 2.67 | 4043 |
| たいだいとして、自分が行っていることは重要で価値がある | 5.11 | 2.37 | 7595 | 5.10 | 2.36 | 3549 | 5.12 | 2.37 | 4046 |
| ほぼ毎日、自分が行ったことに達成感を感じる | 4.71 | 2.38 | 7589 | 4.70 | 2.35 | 3545 | 4.72 | 2.41 | 4044 |
| 悪いことが起きると、元に戻るのに概して時間がかかる | 4.83 | 2.42 | 7590 | 4.72 | 2.36 | 3546 | 4.93 | 2.47 | 4044 |

年齢別に見ると、「自由に生き方を決めることができる」という項目への回答の平均値は 10 代で 6.32 と一番高いが、その後年齢が上がるにつれて平均値は急激に下がり、40 代で平均値が一番低い値（4.89）となっている（図 1-8）。50 代以上では、平均値は回復する。他の項目についても 20 代から 40 代は平均値が低く、年齢が上がるにつれ平均値が高くなる傾向にある。特に、高齢者のほうが若い世代よりも「前向き」であり、「ほぼ毎日、自分が行ったことに達成感」を感じているのが特徴的である。

図 1-8　様々な心の機能（年齢グループ別）



また、ここには掲載していないものの、男女年齢別に見ると、10 代では男性のほうが女性よりも「前向き」(平均値:男性 5.76、女性 5.33)であるが、20 代、30 代では差がほとんどなくなり、40 代では女性のほうが男性よりも「前向き」だと思う傾向にある(男性 5.31、女性 5.75)。また、「自由に生き方を決めることができる」かどうかに関しては、30 代では女性のほうがそう思う傾向にあるのに対し、50 代以降では男性のほうが「自由に生き方を決めることができる」と思う傾向にあり、男女間の差は 50 代で一番大きくなっている(男性 5.33、女性 4.90)。

⑨過去一週間の気持ち

過去一週間に回答者が感じたかもしれない以下の 3 つの気持ちについて 0(「全く感じなかった」)から 10(「常に感じた」)の尺度で聞いたところ、表 1-9①のような結果となった。

表 1-9① 過去一週間の気持ち

| | 全体 | | | 男性 | | | 女性 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 平均 | 標準偏差 | 回答数 | 平均 | 標準偏差 | 回答数 | 平均 | 標準偏差 | 回答数 |
| 元気いっぱいであった | 5.62 | 2.44 | 7612 | 5.50 | 2.41 | 3553 | 5.73 | 2.47 | 4059 |
| 穏やかであった | 5.89 | 2.28 | 7623 | 5.82 | 2.24 | 3561 | 5.95 | 2.31 | 4062 |
| 孤独であった | 2.75 | 2.68 | 7595 | 2.94 | 2.65 | 3545 | 2.59 | 2.69 | 4050 |

結果は男女年齢別にかなりばらつきがあり、たとえば「孤独であった」との項目への回答の平均値は男性で 2.94、女性で 2.59 と男性のほうが高く、特に 10 代の男性の孤独感は 3.59 と比較的高い結果となった(表 1-9②)。「元気いっぱいであった」との項目への回答を見ると、20 代から 40 代にかけては男性よりも女性のほうが「元気いっぱいであった」傾向が強いことがわかる。

表 1-9② 過去一週間の気持ち（男女年齢別、平均値）

| | 元気いっぱいであった | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 全体 | 男性 | 女性 | 男女差 |
| 15-19 歳 | 6.35 | 6.46 | 6.25 | 0.21 |
| 20-29 歳 | 5.67 | 5.45 | 5.87 | -0.43 |
| 30-39 歳 | 5.28 | 5.07 | 5.47 | -0.40 |
| 40-49 歳 | 5.47 | 5.18 | 5.69 | -0.51 |
| 50-59 歳 | 5.47 | 5.34 | 5.57 | -0.24 |
| 60-69 歳 | 5.74 | 5.68 | 5.81 | -0.13 |
| 70 歳以上 | 5.75 | 5.73 | 5.77 | -0.04 |
| 全年齢 | 5.62 | 5.50 | 5.73 | -0.24 |
| | 穏やかであった | | | |
| | 全体 | 男性 | 女性 | 男女差 |
| 15-19 歳 | 6.39 | 6.53 | 6.25 | 0.28 |
| 20-29 歳 | 5.88 | 5.76 | 5.99 | -0.23 |
| 30-39 歳 | 5.47 | 5.33 | 5.59 | -0.26 |
| 40-49 歳 | 5.57 | 5.39 | 5.71 | -0.32 |
| 50-59 歳 | 5.83 | 5.74 | 5.91 | -0.17 |
| 60-69 歳 | 6.13 | 6.10 | 6.17 | -0.06 |
| 70 歳以上 | 6.14 | 6.14 | 6.14 | -0.01 |
| 全年齢 | 5.89 | 5.82 | 5.95 | -0.12 |
| | 孤独であった | | | |
| | 全体 | 男性 | 女性 | 男女差 |
| 15-19 歳 | 3.27 | 3.59 | 2.97 | 0.62 |
| 20-29 歳 | 3.04 | 3.17 | 2.92 | 0.25 |
| 30-39 歳 | 2.56 | 2.83 | 2.32 | 0.51 |
| 40-49 歳 | 2.69 | 3.09 | 2.38 | 0.71 |
| 50-59 歳 | 2.61 | 2.78 | 2.47 | 0.32 |
| 60-69 歳 | 2.48 | 2.65 | 2.32 | 0.33 |
| 70 歳以上 | 2.99 | 2.92 | 3.06 | -0.14 |
| 全年齢 | 2.75 | 2.94 | 2.59 | 0.35 |

また、「孤独であった」との回答と世帯の規模の関係について見たところ、一人世帯は 2 人以上世帯に比べて回答の平均値が高い傾向にある（表 1-9③）。また、世帯構成員全員が調査票を提出した世帯にサンプルを限定し、構成員が 2 人以上の世帯の回答者について分析すると、特に世帯規模と孤独感に明確な関係はないことが確認された。

表 1-9③　世帯規模と孤独感

| 世帯人員数 | 平均値 | 標準偏差 | 回答数 |
|---|---|---|---|
| 1 | 3.97 | 3.01 | 227 |
| 2 | 2.66 | 2.65 | 1264 |
| 3 | 2.78 | 2.70 | 1338 |
| 4 | 2.89 | 2.67 | 1133 |
| 5 | 2.81 | 2.65 | 427 |
| 6 人以上 | 2.59 | 2.64 | 167 |
| 総数 | 2.83 | 2.70 | 4556 |

注：世帯構成員全員が個人票を提出した世帯に限定

⑩生活満足度

「あなたは全体として最近の生活にどの程度満足していますか」という問いに「全く満足していない」の 0 点から「非常に満足している」の 10 点までの尺度で答えてもらったところ、平均値は 6.20 と現在の幸福感の平均値 6.69 よりも低い値となった（図 1-10）。男女別では女性の生活満足度のほうが全体的に高く、また男女年齢別に見ると、10 代を除き、すべての年齢層で女性の生活満足度のほうが高い。主観的幸福度と同様に、特に 20 代、30 代の男性の生活満足度は相対的に低いようである（表 1-10）。

図 1-10　生活満足度

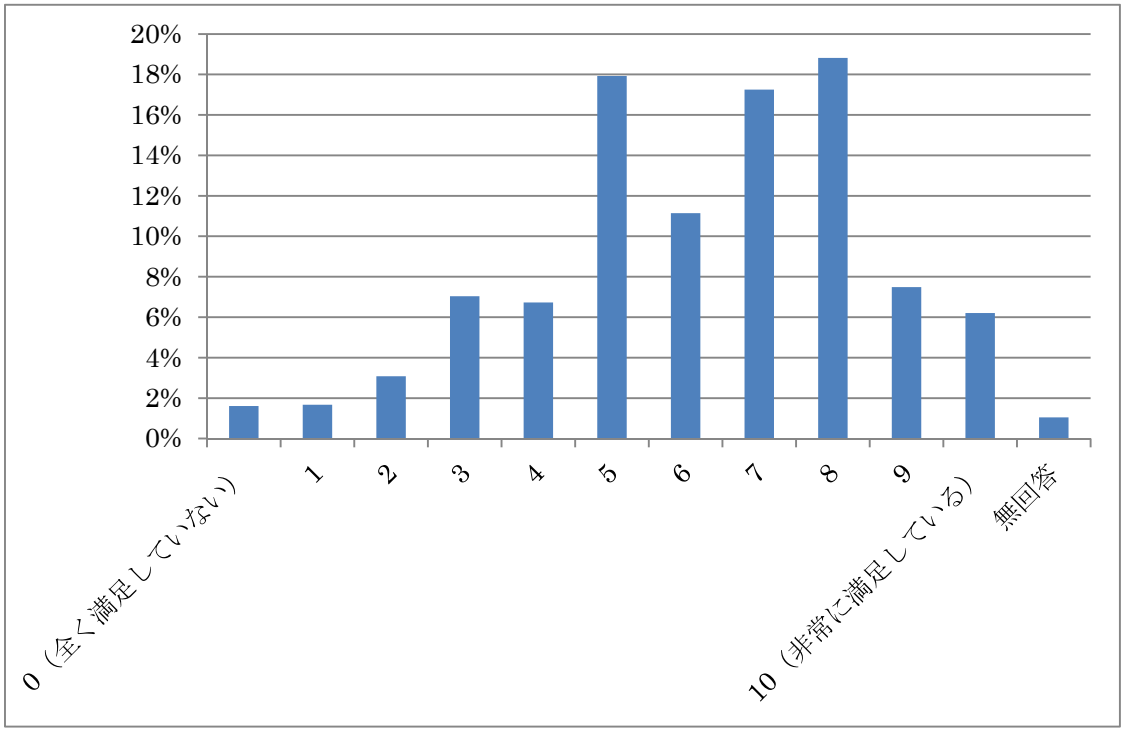



表 1-10　生活満足度（男女年齢別）

| | 男性 | | | 女性 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 平均値 | 標準偏差 | 回答者数 | 平均値 | 標準偏差 | 回答者数 |
| 15-19 歳 | 6.78 | 2.21 | 258 | 6.65 | 2.19 | 271 |
| 20-29 歳 | 5.65 | 2.55 | 510 | 6.25 | 2.26 | 568 |
| 30-39 歳 | 5.76 | 2.37 | 467 | 6.32 | 2.26 | 532 |
| 40-49 歳 | 5.97 | 2.30 | 510 | 6.20 | 2.31 | 671 |
| 50-59 歳 | 6.00 | 2.33 | 622 | 6.14 | 2.26 | 749 |
| 60-69 歳 | 6.17 | 2.13 | 685 | 6.35 | 2.18 | 697 |
| 70 歳以上 | 6.32 | 2.05 | 510 | 6.58 | 2.23 | 586 |
| 全年齢 | 6.05 | 2.30 | 3562 | 6.32 | 2.25 | 4074 |

⑪不安

不安を引き起こすと思われる項目に関して、どの程度不安を感じるか聞いたところ、「常に感じる」あるいは「少し感じる」という回答を合わせた割合が一番多かったのは「老後の生活費」であり、73.8 パーセントの回答者が不安を感じている（表 1-11）。次いで「自然災害」、「子どもの将来」、「放射能汚染」の順となっている。平成 24 年に実施された前回調査と比較すると、「失業」について不安を感じている回答者の割合が 10 ポイント近く上昇し（前回は 34.7 パーセント）、「過労死」に関する不安が 6 ポイントほど上昇している（前回は 23.4 パーセント）のが特徴的である。ただ、前回調査とはサンプルの属性が異なるため、解釈には注意が必要である。「自然災害」と「放射能汚染」については、東日本大震災から 2 年間が経過した今回の調査時点においても前回調査とあまり変わらない割合の回答者が不安に思っているようである。

表 1-11　不安を引き起こす項目（構成比（%））

| | 常に感じる | 少し感じる | どちらともいえない | あまり感じない | 全く感じない | 無回答 | 感じる | 感じない |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 失業 | 19.3 | 23.4 | 21.0 | 16.2 | 15.6 | 4.5 | 44.7 | 33.3 |
| 食品の安全 | 15.2 | 33.8 | 24.0 | 19.4 | 5.4 | 2.2 | 50.1 | 25.4 |
| 子どもの将来 | 25.2 | 30.8 | 23.2 | 9.3 | 7.2 | 4.3 | 58.5 | 17.3 |
| 治安 | 10.9 | 32.2 | 29.5 | 19.1 | 5.7 | 2.7 | 44.3 | 25.5 |
| 自然災害 | 27.9 | 37.3 | 18.8 | 10.8 | 3.0 | 2.3 | 66.7 | 14.2 |
| 放射能汚染 | 20.7 | 32.3 | 22.7 | 15.0 | 7.0 | 2.3 | 54.3 | 22.5 |
| 老後の生活費 | 40.1 | 32.4 | 14.2 | 7.9 | 3.6 | 1.9 | 73.8 | 11.7 |
| 過労死 | 10.9 | 17.7 | 30.3 | 21.7 | 16.6 | 2.8 | 29.4 | 39.4 |
| 孤独死 | 12.2 | 19.3 | 29.2 | 21.7 | 15.4 | 2.3 | 32.2 | 37.9 |

注：右欄については、不安を「常に感じる」及び「少し感じる」を「感じる」、「あまり感じない」及び「全く感じない」を「感じない」として構成比を計算した。その際無回答は除いた。

ここには掲載していないものの、年代別に分析を行ったところ、「老後の生活費」については 30

代、40 代、50 代の回答者の約 85 パーセントが不安を感じていると回答している。また、「子どもの将来」に関しては 30 代から 50 代の 65 パーセント以上が不安を感じているという結果になった。

「孤独死」に関しては、30 代以上ではおおむね 33 パーセント程度の回答者が不安を感じており、年齢別の違いはあまりないものの、家族の形態は影響しているようである。たとえば、配偶者のいる 60 代以上の回答者は 31.9%が孤独死の不安を感じているが、配偶者がおらず、かつ一人暮らしをしている 60 代以上の回答者の場合、59.4%(63 人)が孤独死の不安を感じている。一方、配偶者がいないが同居家族がいる場合、孤独死の不安を感じている回答者の割合は 36 パーセント(129 人)にとどまっている。

さらに、「失業」および「過労死」に関して雇用形態によって不安を感じる割合が異なるかどうかを調べたところ、「常用雇用」の労働者のうち 51.9 パーセント(1636 人)が「失業」に対する不安を感じているのに対し、「臨時・日雇」として雇用されている回答者の場合、55.2 パーセント(260 人)が失業への不安を感じている。「過労死」については、「常用雇用」の労働者のほうが「臨時・日雇」の労働者よりも多く不安を感じている(それぞれ 33%、29.2%)。

⑫生活の局面別満足度

生活の各局面における満足度を 0 から 10 の尺度で聞いたところ、「家族生活」と「住居」に関する満足度が相対的に高い一方、「子育て支援サービス」や「将来の安全・安心感」への満足度は低いという結果になった(表 1-12)。男女別に傾向を見ると、16 生活局面中 2 つの項目(「将来の安全・安心感」「好きなことを行う時間の長さ」)を除いて女性の満足度のほうが高く、特に「仕事」、「人間関係」、「子育て」の局面で満足度の男女差が大きいようである。

表 1-12 生活の局面別満足度

| | 全体 | | | 男性 | | | 女性 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 平均値 | 標準偏差 | 回答数 | 平均値 | 標準偏差 | 回答数 | 平均値 | 標準偏差 | 回答数 |
| 仕事 | 5.38 | 2.61 | 6130 | 5.21 | 2.62 | 3017 | 5.55 | 2.58 | 3113 |
| 住居 | 6.44 | 2.51 | 7516 | 6.33 | 2.43 | 3502 | 6.53 | 2.57 | 4014 |
| 生活水準(消費生活) | 5.84 | 2.46 | 7549 | 5.71 | 2.39 | 3526 | 5.95 | 2.52 | 4023 |
| 人生で達成しているもの | 5.34 | 2.34 | 7470 | 5.19 | 2.33 | 3498 | 5.48 | 2.35 | 3972 |
| 人間関係 | 6.21 | 2.21 | 7577 | 6.00 | 2.19 | 3537 | 6.39 | 2.22 | 4040 |
| 家族生活 | 6.83 | 2.34 | 7422 | 6.73 | 2.31 | 3457 | 6.91 | 2.35 | 3965 |
| 子育て | 6.36 | 2.58 | 4637 | 6.19 | 2.61 | 2216 | 6.51 | 2.55 | 2421 |
| 子育て支援サービス | 4.94 | 2.51 | 3858 | 4.82 | 2.49 | 1916 | 5.06 | 2.52 | 1942 |
| 健康 | 6.01 | 2.47 | 7512 | 5.95 | 2.42 | 3516 | 6.07 | 2.51 | 3996 |
| 医療サービス | 5.53 | 2.28 | 6045 | 5.53 | 2.21 | 2818 | 5.54 | 2.34 | 3227 |
| 看病、介護、身の回りの世話等の際の外部サポート体制 | 4.98 | 2.31 | 4186 | 4.95 | 2.20 | 2021 | 5.01 | 2.40 | 2165 |
| 現在の安全・安心感 | 5.63 | 2.33 | 7549 | 5.61 | 2.31 | 3526 | 5.64 | 2.36 | 4023 |
| 地域社会への帰属感 | 5.07 | 2.12 | 7405 | 5.04 | 2.15 | 3480 | 5.10 | 2.10 | 3925 |
| 将来の安全・安心感 | 4.57 | 2.40 | 7519 | 4.60 | 2.42 | 3521 | 4.55 | 2.38 | 3998 |
| 好きなことを行う時間の長さ | 5.40 | 2.66 | 7533 | 5.41 | 2.58 | 3520 | 5.39 | 2.73 | 4013 |
| 生活における時間配分 | 5.34 | 2.42 | 7538 | 5.31 | 2.37 | 3522 | 5.37 | 2.47 | 4016 |

(2)所得、住居

①本人収入

回答者自身の年間収入(税・社会保険料込み)別に現在の幸福感および生活満足度の平均値を計算したところ、以下のような結果となった(表 2-1①、表 2-1②)。年間収入が「全くない(0 円)」回答者の中には学生や専業主婦も含まれると考えられることから、調査の直近一週間に少しでも仕事をしていた回答者だけに限って計算を行った結果も併せて掲載した。年間収入が「全くない(0 円)」回答者については、仕事の有無によってかなり傾向が異なることがわかる。仕事をしていた回答者に限って見ると、回答者自身の収入が増えるほど現在の幸福度も生活満足度も高い傾向にある。また、回答のばらつきも収入が上がるにつれ少なくなるようである。

表 2-1①　回答者の収入別現在の幸福感

| | 全回答者 | | | 仕事をしていた回答者 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 平均値 | 標準偏差 | 回答数 | 平均値 | 標準偏差 | 回答数 |
| 全くない（0 円） | 6.70 | 2.21 | 1150 | 6.35 | 2.12 | 51 |
| 1 円以上 100 万円未満 | 6.52 | 2.17 | 1614 | 6.57 | 2.15 | 937 |
| 100 万円以上 200 万円未満 | 6.42 | 2.09 | 1349 | 6.38 | 2.10 | 896 |
| 200 万円以上 300 万円未満 | 6.57 | 2.03 | 1156 | 6.49 | 2.05 | 826 |
| 300 万円以上 400 万円未満 | 6.82 | 1.96 | 793 | 6.81 | 1.98 | 635 |
| 400 万円以上 500 万円未満 | 6.92 | 1.93 | 444 | 6.84 | 1.93 | 383 |
| 500 万円以上 600 万円未満 | 7.09 | 2.01 | 319 | 7.11 | 2.01 | 285 |
| 600 万円以上 700 万円未満 | 7.32 | 1.79 | 209 | 7.30 | 1.80 | 192 |
| 700 万円以上 800 万円未満 | 7.18 | 1.67 | 182 | 7.19 | 1.67 | 165 |
| 800 万円以上 900 万円未満 | 7.16 | 1.75 | 107 | 7.27 | 1.66 | 100 |
| 900 万円以上 1000 万円未満 | 7.12 | 1.77 | 68 | 7.10 | 1.79 | 63 |
| 1000 万円以上 1500 万円未満 | 7.57 | 1.71 | 88 | 7.56 | 1.65 | 77 |
| 1500 万円以上 | 7.77 | 1.80 | 31 | 7.77 | 1.82 | 26 |
| 無回答 | 6.63 | 2.22 | 180 | 6.55 | 1.88 | 60 |
| 総数 | 6.69 | 2.08 | 7690 | 6.70 | 2.04 | 4696 |

表 2-1②　回答者の収入別生活満足度

| | 全回答者 | | | 仕事をしていた回答者 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 平均値 | 標準偏差 | 回答数 | 平均値 | 標準偏差 | 回答数 |
| 全くない（0 円） | 6.22 | 2.43 | 1140 | 5.80 | 2.38 | 51 |
| 1 円以上 100 万円未満 | 6.12 | 2.36 | 1606 | 6.06 | 2.37 | 935 |
| 100 万円以上 200 万円未満 | 5.95 | 2.30 | 1341 | 5.79 | 2.35 | 890 |
| 200 万円以上 300 万円未満 | 5.98 | 2.26 | 1147 | 5.85 | 2.28 | 819 |
| 300 万円以上 400 万円未満 | 6.23 | 2.11 | 786 | 6.17 | 2.15 | 631 |
| 400 万円以上 500 万円未満 | 6.35 | 2.10 | 441 | 6.24 | 2.09 | 381 |
| 500 万円以上 600 万円未満 | 6.66 | 2.10 | 319 | 6.70 | 2.11 | 285 |
| 600 万円以上 700 万円未満 | 6.74 | 1.98 | 208 | 6.74 | 1.93 | 192 |
| 700 万円以上 800 万円未満 | 6.70 | 1.93 | 178 | 6.69 | 1.92 | 161 |
| 800 万円以上 900 万円未満 | 6.76 | 2.07 | 107 | 6.88 | 1.99 | 100 |
| 900 万円以上 1000 万円未満 | 6.65 | 2.05 | 68 | 6.60 | 2.08 | 63 |
| 1000 万円以上 1500 万円未満 | 7.37 | 1.71 | 87 | 7.25 | 1.71 | 76 |
| 1500 万円以上 | 7.42 | 2.13 | 31 | 7.35 | 2.23 | 26 |
| 無回答 | 6.16 | 2.33 | 177 | 5.92 | 2.05 | 60 |
| 総数 | 6.20 | 2.28 | 7636 | 6.14 | 2.25 | 4670 |

②世帯収入

世帯付属表の記入者によって報告された世帯全体の年間収入（税・社会保険料込み）と世帯構成員の現在の幸福感および生活満足度との関係を見ると、世帯収入が高い世帯にいる回答者ほど、現在の幸福感も生活満足度も高い（表 2-2①、表 2-2②）。世帯収入が「全くない（0 円）」と答え

た世帯数が少ないため、以下ではこれらの世帯と「1 円以上 100 万円未満」の世帯を合わせて平均値を計算している。たとえば世帯収入が「100 万円未満」の世帯と「1500 万円以上」の世帯を比較すると、両指標とも 2 ポイント以上の差が存在する。また、世帯収入が少ないほど、これら指標の標準偏差が大きいことから、回答にばらつきが増えることがわかる。このばらつきを世帯内のばらつきと世帯間のばらつきに分けてみると、現在の幸福感も生活満足度も世帯収入が低いほど世帯間のばらつきが大きい傾向にあり、世帯内のばらつきに関しては世帯収入との間に明確な関係が存在しない（表には非掲載）。なお、ばらつきの計算の際には、世帯構成員全員が回答したサンプルに限定して分析を行った。

表 2-2①　世帯収入別現在の幸福感

| | 平均値 | 標準偏差 | 回答者数 |
|---|---|---|---|
| 100 万円未満 | 5.54 | 2.52 | 207 |
| 100 万円以上 200 万円未満 | 5.87 | 2.21 | 448 |
| 200 万円以上 300 万円未満 | 6.22 | 2.26 | 816 |
| 300 万円以上 400 万円未満 | 6.61 | 2.01 | 918 |
| 400 万円以上 500 万円未満 | 6.62 | 2.04 | 905 |
| 500 万円以上 600 万円未満 | 6.63 | 2.02 | 843 |
| 600 万円以上 700 万円未満 | 6.87 | 1.96 | 679 |
| 700 万円以上 800 万円未満 | 7.04 | 1.84 | 635 |
| 800 万円以上 900 万円未満 | 6.95 | 1.96 | 543 |
| 900 万円以上 1000 万円未満 | 7.02 | 1.88 | 445 |
| 1000 万円以上 1500 万円未満 | 7.24 | 1.97 | 737 |
| 1500 万円以上 | 7.58 | 1.81 | 198 |
| 無回答 | 6.44 | 2.16 | 316 |
| 全体 | 6.69 | 2.08 | 7690 |

表 2-2②　世帯収入別生活満足度

| | 平均値 | 標準偏差 | 回答者数 |
|---|---|---|---|
| 100 万円未満 | 5.07 | 2.77 | 205 |
| 100 万円以上 200 万円未満 | 5.38 | 2.41 | 440 |
| 200 万円以上 300 万円未満 | 5.82 | 2.40 | 814 |
| 300 万円以上 400 万円未満 | 6.01 | 2.19 | 910 |
| 400 万円以上 500 万円未満 | 6.12 | 2.28 | 904 |
| 500 万円以上 600 万円未満 | 6.07 | 2.21 | 840 |
| 600 万円以上 700 万円未満 | 6.28 | 2.30 | 670 |
| 700 万円以上 800 万円未満 | 6.63 | 2.04 | 632 |
| 800 万円以上 900 万円未満 | 6.54 | 2.10 | 539 |
| 900 万円以上 1000 万円未満 | 6.62 | 2.12 | 442 |
| 1000 万円以上 1500 万円未満 | 6.77 | 2.18 | 733 |
| 1500 万円以上 | 7.23 | 1.78 | 197 |
| 無回答 | 5.92 | 2.23 | 310 |
| 全体 | 6.20 | 2.28 | 7636 |

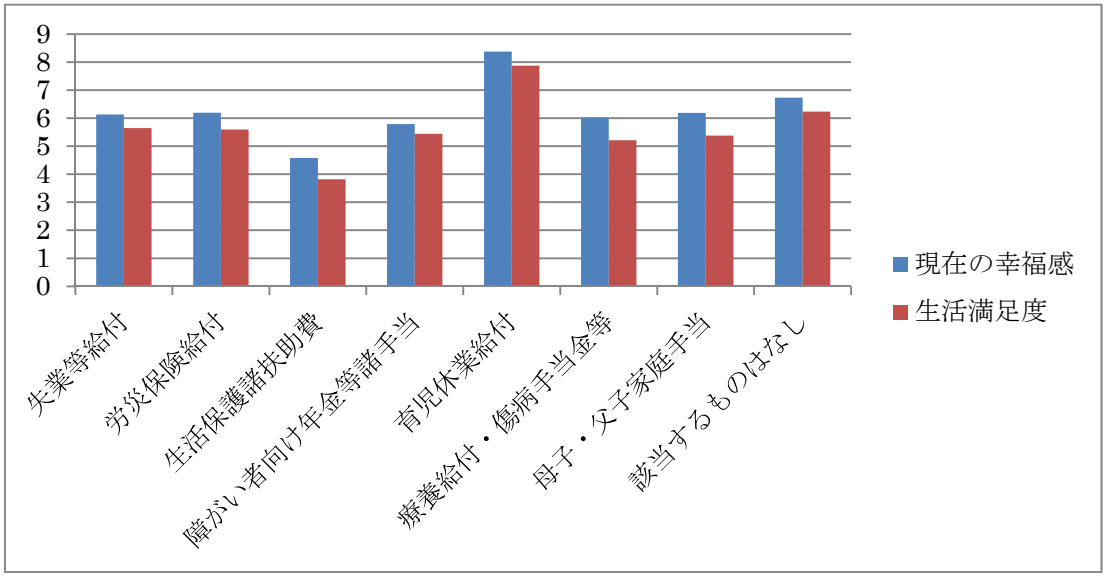
③社会保障給付

回答者個人が社会保障給付を受けているかどうかを複数回答で聞いたところ、いずれも受けていないと回答した人の割合が 83%であった(表 2-3)。しかし、どの選択肢も選択していない回答者がいることから、どの社会保障給付も受けていない回答者の割合はこれより高いと考えられる(前回調査における割合は 92%)。また、回答者個人の収入あるいは世帯収入から判断して、記入ミスと考えられる回答も存在したが、そのまま計上している。受けている社会保障給付別に現在の幸福感及び生活満足度を見ると、育児休業給付を受けている回答者は現在の幸福感も生活満足度も高い一方、生活保護諸扶助費を受けている回答者は特に生活満足度が低い(図 2-3)。

表 2-3 受けている社会保障給付

| | 回答者数 | 回答者比率(%) |
|---|---|---|
| 総数 | 7717 | 100 |
| 失業等給付 | 186 | 2.4 |
| 労災保険給付 | 180 | 2.3 |
| 生活保護諸扶助費 | 40 | 0.5 |
| 障がい者向け年金等諸手当 | 131 | 1.7 |
| 育児休業給付 | 32 | 0.4 |
| 療養給付・傷病手当金等 | 69 | 0.9 |
| 母子・父子家庭手当 | 70 | 0.9 |
| 該当するものはなし | 6404 | 83.0 |
| 回答計 | 7112 | 92.2 |

図 2-3 社会保障給付と現在の幸福感及び生活満足度




④生活費のやりくりの困難さ

家族全員の総収入について考えたとき、必要不可欠な生活費をやりくりすることは毎月どの程度容易、または困難か聞いたところ、40 パーセント近くの回答者が「どちらでもない」と回答した一方、

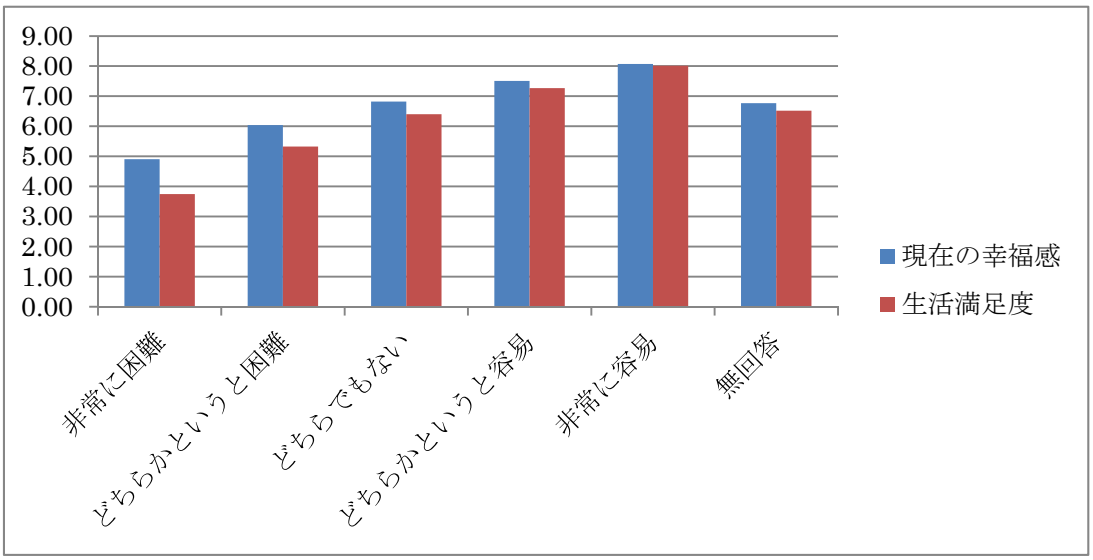
「非常に困難」との回答も 8 パーセント近くに上った（表 2-4）。「非常に困難」および「どちらかというと困難」の回答を合わせると、約 32 パーセントの回答者が生活費のやりくりに困っている。

表 2-4　生活費のやりくりの困難さ

| | 回答者数 | 構成比(%) |
|---|---|---|
| 非常に困難 | 586 | 7.6 |
| どちらかというと困難 | 1944 | 25.2 |
| どちらでもない | 3015 | 39.1 |
| どちらかというと容易 | 1653 | 21.4 |
| 非常に容易 | 381 | 4.9 |
| 無回答 | 138 | 1.8 |
| 総数 | 7717 | 100.0 |

また、生活費のやりくりが大変であるほど生活満足度も現在の幸福感も低いという結果になった（図 2-4）。

図 2-4　生活費のやりくりの困難さと現在の幸福感及び生活満足度




⑤住居費負担

住宅ローンまたは家賃、光熱費、住居のための保険、固定資産税といった住居にかかる総費用に関する負担についても聞いたところ、生活費に関する質問への回答と比較すると、家計にとって負担であるという回答が多い。「非常に困難」および「どちらかというと困難」の回答を合わせると、半数以上の回答者が住居に関する費用に関して負担に感じているようである（表 2-5①）。

表 2-5① 住居費負担

| | 回答者数 | 構成比(%) |
|---|---|---|
| 非常に困難 | 1445 | 18.7 |
| どちらかというと困難 | 2979 | 38.6 |
| どちらでもない | 2248 | 29.1 |
| どちらかというと容易 | 664 | 8.6 |
| 非常に容易 | 276 | 3.6 |
| 無回答 | 105 | 1.4 |
| 総数 | 7717 | 100.0 |

また、住居のタイプ別に住宅費の負担を見たところ、持家に住んでいる回答者の 56.1%が住居にかかる総費用の負担が「非常に困難」あるいは「どちらかというと困難」と回答しているのに対し、借家に住んでいる回答者は 70.6%が困難であると感じているという結果になった（表 2-5②）。

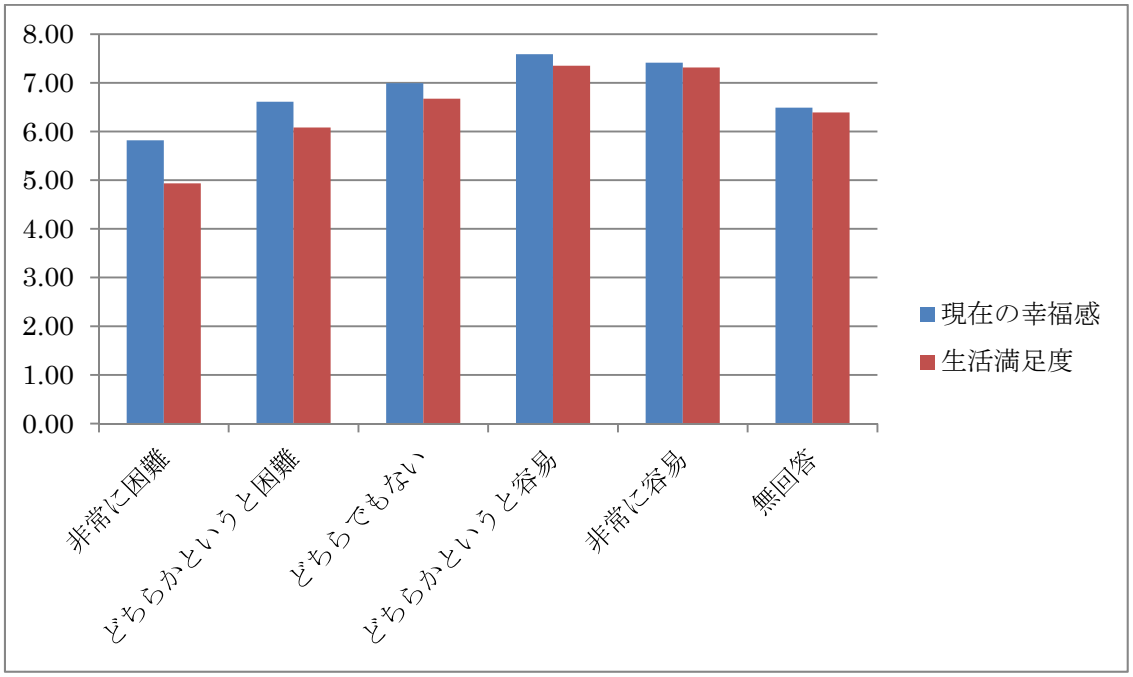
表 2-5② 住居のタイプ別に見た住居費負担感

| | 持家世帯 | | 借家世帯 | |
|---|---|---|---|---|
| | 回答者数 | 構成比(%) | 回答者数 | 構成比(%) |
| 非常に困難 | 1120 | 17.8 | 303 | 26.0 |
| どちらかというと困難 | 2407 | 38.3 | 519 | 44.6 |
| どちらでもない | 1929 | 30.7 | 273 | 23.4 |
| どちらかというと容易 | 582 | 9.3 | 54 | 4.6 |
| 非常に容易 | 249 | 4.0 | 16 | 1.4 |
| 無回答 | 92 | 1.4 | 13 | 1.1 |
| 総数 | 6287 | 100 | 1165 | 100.0 |

注：住居のタイプは世帯付属表に世帯主が記入した回答による。「持家世帯」とは「持家（一戸建て）」「持家（集合住宅）」を指し、「借家」とは「民間の借家（一戸建て）」「民間の借家（集合住宅）」、及び「公営の借家（UR、住宅供給公社、県営住宅等）」を指している。

住居費の負担の困難さと現在の幸福感及び生活満足度を見ると、住居にかかる費用の負担が「非常に困難」であると回答した回答者の生活満足度は他のグループに比べて特に低い（図 2-5）。

図 2-5 住居費負担感と現在の幸福感及び生活満足度




⑥床面積

住環境の指標として住居の床面積について世帯主に聞いたところ、以下のような分布となった（表 2-6①）。

表 2-6① 住居の床面積（単位：世帯）

| | 世帯数 | 構成比(%) |
|---|---|---|
| 10 ㎡未満 | 16 | 0.5 |
| 10-19 ㎡ | 74 | 2.4 |
| 20-39 ㎡ | 277 | 9.0 |
| 40-59 ㎡ | 343 | 11.1 |
| 60-79 ㎡ | 451 | 14.6 |
| 80-99 ㎡ | 338 | 11.0 |
| 100-119 ㎡ | 360 | 11.7 |
| 120-139 ㎡ | 370 | 12.0 |
| 140 ㎡以上 | 651 | 21.1 |
| 無回答 | 206 | 6.7 |
| 総数 | 3086 | 100 |

次に、居住環境として世帯構成員一人当たりのおおよその床面積を求め、世帯構成員の現在の幸福感および生活満足度をまとめたのが表 2-6②である。計算の際には、床面積に関する上記の質問のそれぞれ選択肢の上限を各世帯の床面積と仮定し（たとえば、「20-39 ㎡」と回答した世

帯については「39 ㎡」と仮定。140 ㎡以上については 159 ㎡と仮定した)、それを世帯の構成員数で割って一人当たりの床面積を求めた。一人当たりの床面積が 20 ㎡未満の場合、現在の幸福感も生活満足度も相対的に低いことがわかる。広さがそれ以上になると、特に一人当たり床面積と幸福感や生活満足度との間に明確な関係は見られない。

表 2-6②　一人当たり床面積と現在の幸福感及び生活満足度

| | 現在の幸福感 | | 生活満足度 | |
|---|---|---|---|---|
| | 平均値 | 回答者数 | 平均値 | 回答者数 |
| 一人当たり 20 ㎡未満 | 6.51 | 1889 | 5.97 | 1873 |
| 一人当たり 20 ㎡以上 30 ㎡未満 | 6.79 | 1937 | 6.23 | 1931 |
| 一人当たり 30 ㎡以上 40 ㎡未満 | 6.74 | 1846 | 6.31 | 1832 |
| 一人当たり 40 ㎡以上 | 6.75 | 1563 | 6.44 | 1548 |
| 無回答 | 6.50 | 455 | 5.71 | 452 |
| 全体 | 6.69 | 7690 | 6.20 | 7636 |

⑦住居の問題

世帯付属表の回答者に現在の住まいの問題点を複数回答で挙げてもらったところ、問題を一つでも挙げた世帯は、3086 世帯のうち 2139 世帯であり、約 70 パーセントであった。

項目別に見ると、最も多かった回答は「耐震性に不安」であり、39 パーセントの世帯が問題として挙げている(表 2-7①)。地域別に見ると、特に東北、東海に住んでいる世帯に「耐震性に不安」があるとの回答が多いことがわかる(表 2-7②)。次に多かった項目は「壁・床・窓枠の腐食・破損」で 24 パーセントであり、特に現在の住所に住み始めてから 10 年以上の世帯の場合、約 27 パーセントの世帯が問題だと認識している(表には非掲載)。

表 2-7① 住居の問題(単位:世帯、構成比(%))

| | 問題あり | 問題なし |
|---|---|---|
| 部屋の不足 | 17.4 | 82.6 |
| 壁・床・窓枠の腐食・破損 | 24.1 | 75.9 |
| 雨漏り、水漏れ | 8.1 | 91.9 |
| 水洗トイレがない | 3.1 | 96.9 |
| お風呂がない | 0.5 | 99.5 |
| 庭、バルコニーなどがない | 8.8 | 91.2 |
| 耐震性に不安 | 39.4 | 60.6 |
| その他 | 8.9 | 91.1 |

表 2-7②　地域別に見た耐震性に不安のある世帯構成比

| | 耐震性に不安 | 耐震性に不安なし |
|---|---|---|
| 北海道 | 32.8 | 67.2 |
| 東北 | 44.0 | 56.0 |
| 関東 | 38.9 | 61.1 |
| 北陸・東山 | 39.1 | 61.0 |
| 東海 | 44.0 | 56.0 |
| 近畿 | 39.9 | 60.1 |
| 中国・四国 | 39.3 | 60.7 |
| 九州・沖縄 | 35.4 | 64.6 |

⑧近隣の環境

回答者が住んでいる周りの環境について質問したところ、以下のような結果となった（表 2-8）。一番不満が多いのは、「街頭でのゴミや廃棄物」であり、約 21 パーセントの回答者が「非常に不満」あるいは「どちらかといえば不満」と回答している。一方、「騒音」や「公園や緑地」へのアクセスに関しては 28 パーセント近くの回答者が「全く不満はない」と回答している。

表 2-8　近隣の環境（回答者比率（%））

| | 非常に不満 | どちらかといえば不満 | どちらでもない | どちらかといえば不満はない | 全く不満はない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 騒音 | 4.5 | 12.6 | 27.3 | 25.9 | 28.6 | 1.1 |
| 大気汚染 | 4.2 | 12.2 | 31.7 | 27.1 | 23.6 | 1.3 |
| 公園や緑地が近くにない | 4.2 | 10.9 | 27.7 | 28.0 | 27.7 | 1.5 |
| 水質 | 2.4 | 8.6 | 33.6 | 29.5 | 24.3 | 1.7 |
| 犯罪、暴力、破壊行為 | 2.6 | 8.5 | 33.1 | 31.1 | 22.9 | 1.8 |
| 街頭でのゴミや廃棄物 | 5.3 | 15.7 | 32.2 | 28.4 | 17.1 | 1.2 |

⑨近隣の施設へのアクセス

近隣の施設へのアクセスについて聞いたところ、映画館、劇場、美術館等の文化施設に交通機関を使ってもアクセスできないという回答が 19 パーセントにのぼった。他の施設についても、アクセスが困難である回答者が一定数いるようである（表 2-9①）。

表 2-9①　近隣の施設へのアクセス（回答者比率（%））

| | 徒歩・自転車で行ける範囲にある | 近隣ではないが、交通機関を使えば行ける範囲にある | 行ける範囲にはない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|
| 食料品が買える所（食料品店、スーパー等） | 78.9 | 16.2 | 3.5 | 1.3 |
| 日用雑貨が買えるところ | 73.6 | 21.2 | 3.5 | 1.7 |
| 郵便局 | 78.9 | 16.9 | 2.6 | 1.6 |
| 銀行、信用金庫などの金融機関 | 68.2 | 26.3 | 3.5 | 1.9 |
| 映画館、劇場、美術館等の文化施設 | 13.3 | 65.6 | 19.1 | 2.0 |
| 公共交通機関（バス停、鉄道駅等） | 77.9 | 17.4 | 2.7 | 1.9 |
| 診療所や病院 | 66.7 | 28.6 | 3.1 | 1.7 |
| 役場・支所等の自治体窓口 | 49.6 | 44.6 | 3.9 | 1.9 |
| 図書館・公民館などの集会施設 | 57.5 | 36.0 | 4.5 | 1.9 |
| 子どもなどが遊べる場所（公園等） | 75.4 | 17.1 | 5.4 | 2.1 |

年齢別に「行ける範囲にはない」と答えた回答者の構成比をまとめたものが表 2-9②である。どの施設に関しても、70 歳以上の回答者は他の年代の回答者に比べてアクセスが困難な様子が伺える。特に、日常生活を営む上で不可欠であると考えられる「食料品を買える所」、「日用雑貨が買えるところ」、「金融機関」、「診療所や病院」、および「自治体窓口」のそれぞれについて、5 パーセント近くの 70 歳以上の回答者が「行ける範囲にない」と答えている。

表 2-9②　年齢別に見た近隣の施設へのアクセス困難者の割合（%）

| | 15-19 歳 | 20-29 歳 | 30-39 歳 | 40-49 歳 | 50-59 歳 | 60-69 歳 | 70 歳以上 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 食料品が買える所 | 2.4 | 3.6 | 3.2 | 2.9 | 3.6 | 3.4 | 5.1 |
| 日用雑貨が買える所 | 3.7 | 3.9 | 2.7 | 2.6 | 3.5 | 3.3 | 5.1 |
| 郵便局 | 2.8 | 3.4 | 2.1 | 1.9 | 1.8 | 2.3 | 4.0 |
| 金融機関 | 3.5 | 4.1 | 3.5 | 2.5 | 3.2 | 2.9 | 5.4 |
| 文化施設 | 12.9 | 15.2 | 16.2 | 16.8 | 17.2 | 20.7 | 31.5 |
| 公共交通機関 | 1.9 | 2.8 | 2.4 | 2.0 | 2.5 | 2.2 | 4.8 |
| 診療所や病院 | 2.0 | 3.2 | 3.1 | 2.4 | 2.9 | 2.8 | 5.1 |
| 自治体窓口 | 3.0 | 4.2 | 3.8 | 3.0 | 3.5 | 3.3 | 6.2 |
| 集会施設 | 3.3 | 4.5 | 4.7 | 3.2 | 4.4 | 3.8 | 7.5 |
| 子どもなどが遊べる場所 | 4.3 | 4.9 | 4.6 | 4.3 | 4.8 | 4.8 | 9.6 |

⑩り災証明

現在の回答者もしくはその家族が東日本大震災に被災し、り災証明もしくは被災証明を受けたかどうか、そして現在も回答者あるいはその家族が避難生活を送っているかどうか聞いたところ、9世帯が「現在も避難生活」を送っている(もしくは家族に避難生活を送っている人がいる)と回答し、「り災、被災証明を受けた」世帯数は 145 世帯であった(表 2-10①)。「り災、被災証明を受けた」あるいは「現在も避難生活」を世帯主が選択した回答者と、いずれにも当てはまらないと世帯主が答えた回答者の現在の幸福感と生活満足度を比較したところ、前者のほうが現在の幸福感も生活満足度も低い傾向にあった(表 2-10②)。しかし、この設問では、回答者自身が被災しているか、あるいは避難生活をしているかは必ずしも明らかでないことに注意が必要である。また、「現在も避難生活」と回答した 9 世帯のうち、5 世帯は「り災、被災証明を受けた」と回答していない。

表 2-10① り災、被災証明と避難生活

| | 世帯数 | 回答者数 |
|---|---|---|
| り災、被災証明を受けた | 145 | 395 |
| 現在も避難生活 | 9 | 21 |
| いずれもあてはまらない | 2831 | 7072 |

表 2-10② 東日本大震災へのり災、被災と現在の幸福感及び生活満足度

| | 現在の幸福感 | | | 生活満足度 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 平均値 | 標準偏差 | 回答者数 | 平均値 | 標準偏差 | 回答者数 |
| り災、被災証明を受けた、あるいは現在も避難生活 | 6.44 | 2.18 | 403 | 5.98 | 2.33 | 404 |
| いずれもあてはまらない | 6.71 | 2.08 | 7051 | 6.21 | 2.27 | 6999 |

⑪経済的理由で行うことができないと感じること(物質的剥奪)

回答者の家庭で経済的理由によって行うことができない項目について聞いたところ、最も「できないと感じる」という回答が多かったのは、「予期せず、急に必要になった 5 万円の料金を支払うこと」であり、全体の 40%の回答者が「感じる」と答えている(表 2-11①)。表には掲載していないものの、「できないと感じる」という回答は 40 代で最も多く、40 代の回答者のうち 44%(518 人)が「予期せず、急に必要になった 5 万円の料金を支払う」ことができないと感じている。次に「できないと感じる」という割合が多かったのは「年 1 回、1 泊以上の国内旅行または海外旅行をすること」であり、全体の約 40%が経済的理由から年一回の旅行が困難であると感じており、40 代の場合 48%(564 人)がそう感じると答えている。

表 2-11① 物質的剥奪(回答者比率(%))

| | 感じる | 感じない | 無回答 |
|---|---|---|---|
| 年一回、1 泊以上の国内旅行または海外旅行をすること(親族などへの家の宿泊を除く) | 39.7 | 58.3 | 2.0 |
| お肉、お魚を一日おきに食べること(菜食主義の場合同等のもの) | 13.6 | 84.2 | 2.2 |
| 予期せず、急に必要になった 5 万円の料金を支払うこと | 40.1 | 57.7 | 2.2 |
| 友達や家族に最低月一回、食事か飲み物をご馳走すること | 30.3 | 67.3 | 2.4 |
| 寒い時に十分な暖を取ること | 16.1 | 81.8 | 2.1 |
| 新しい衣類を買うこと | 25.4 | 72.4 | 2.2 |
| 自家用車を所有すること | 31.8 | 65.6 | 2.6 |

回答者数:7717 人(すべての問いに無回答であった回答者は 105 人)。

7 つの項目のいずれか一つでも経済的理由によってできないと回答した回答者は 4716 人おり、全体の 61%となった。経済的理由によってできない項目が全くない回答者と、一つでもある回答者の現在の幸福感と生活満足度を比較したところ、以下のような結果となった(表 2-11②)。経済的理由によってできない項目が一つもない回答者の現在の幸福感の平均値は 7.36、一つでも経済的理由によって行うことが困難に感じている回答者の現在の幸福感は 6.28 であり、その差は約 1 ポイントとなっている。

表 2-11② 物質的剥奪と現在の幸福感及び生活満足度

| 現在の幸福感 | | | |
|---|---|---|---|
| | 平均値 | 標準偏差 | 有効回答数 |
| 経済的理由で行うことのできない項目がない | 7.36 | 1.80 | 2852 |
| 経済的理由で行うことができない項目が一つでもある | 6.28 | 2.13 | 4704 |
| 全体 | 6.69 | 2.08 | 7556 |
| 生活満足度 | | | |
| 経済的理由で行うことのできない項目がない | 7.03 | 1.92 | 2840 |
| 経済的理由で行うことができない項目が一つでもある | 5.68 | 2.33 | 4661 |
| 全体 | 6.19 | 2.28 | 7501 |

(3)家族、社会、自然との関係性

①配偶関係

配偶状態については、「配偶者あり」が最も多く6割を超えた(表3-1①)。

表3-1① 配偶状態

| | 回答者数 | 構成比(%) |
|---|---|---|
| 配偶者あり | 5043 | 65.3 |
| 未婚 | 1843 | 23.9 |
| 離婚 | 236 | 3.1 |
| 死別 | 341 | 4.4 |
| 無回答 | 254 | 3.3 |
| 合計 | 7717 | 100.0 |

性別、配偶状態別に平均年齢等を見たところ、男女ともに大きな差はなく、「配偶者あり」は50代半ば、「未婚」は20代半ば、「離婚」は40代後半、「死別」は70代半ばであった(表3-1②)。「未婚」はその他のカテゴリーに比べて、ばらつきが小さい。

表3-1② 性別、配偶状態別の回答者の年齢

| | | 平均値(歳) | 回答者数 | 標準偏差 |
|---|---|---|---|---|
| 男性 | 配偶者あり | 56.18 | 2448 | 14.41 |
| | 未婚 | 27.28 | 913 | 11.27 |
| | 離婚 | 48.46 | 70 | 14.24 |
| | 死別 | 74.53 | 66 | 12.25 |
| | 合計 | 48.83 | 3497 | 18.89 |
| 女性 | 配偶者あり | 53.30 | 2595 | 13.71 |
| | 未婚 | 26.70 | 930 | 10.86 |
| | 離婚 | 49.25 | 166 | 12.95 |
| | 死別 | 75.13 | 275 | 11.97 |
| | 合計 | 48.41 | 3966 | 18.53 |

また、同様に性別、年代別に配偶状態をみると、10代はほぼ全員が「未婚」であり、20代では「配偶者あり」が2割程度で、「未婚」が大多数である(図3-1①および②)。30代では「配偶者あり」が6割を超え、40代では8割を超えている。60代以降、「死別」が増えはじめ、70代以上の女性では3割を占めている。

図 3-1 ① 男性、年代別の配偶状態

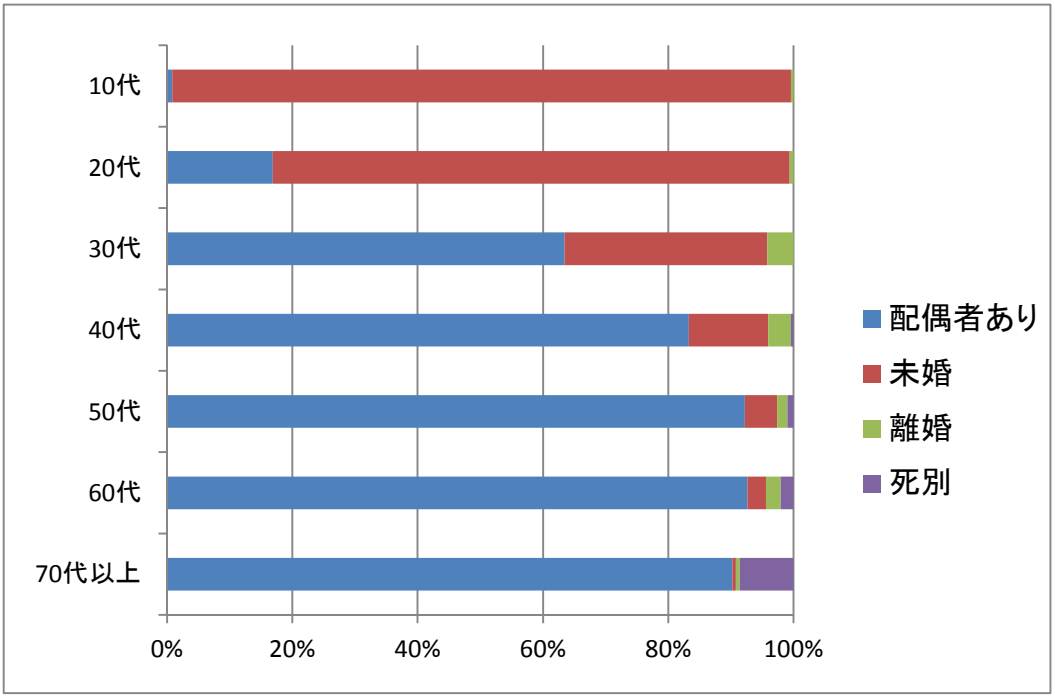
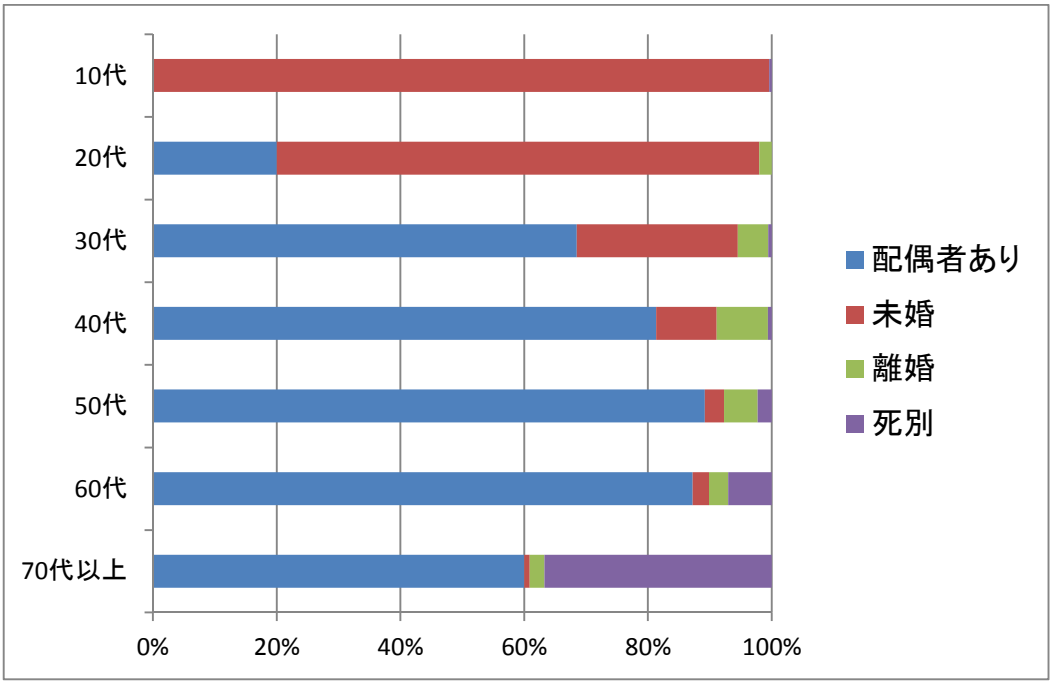
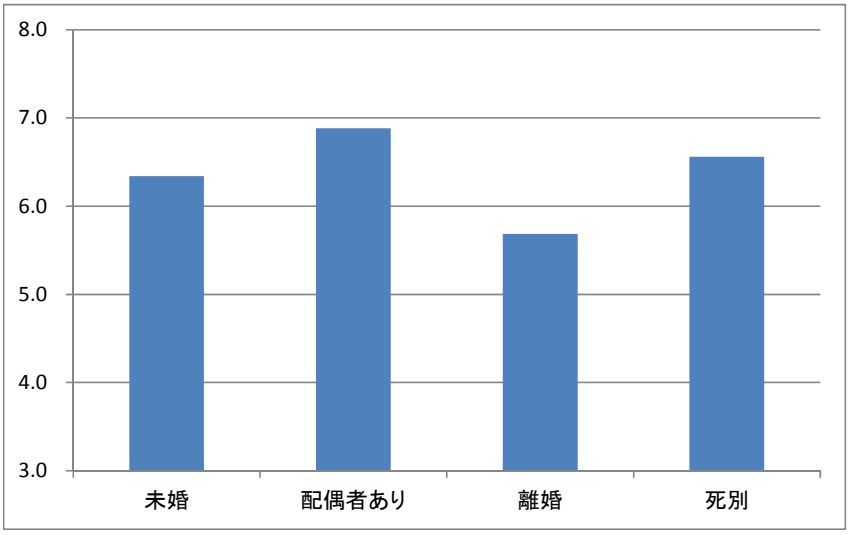



図 3-1 ② 女性、年代別の配偶状態



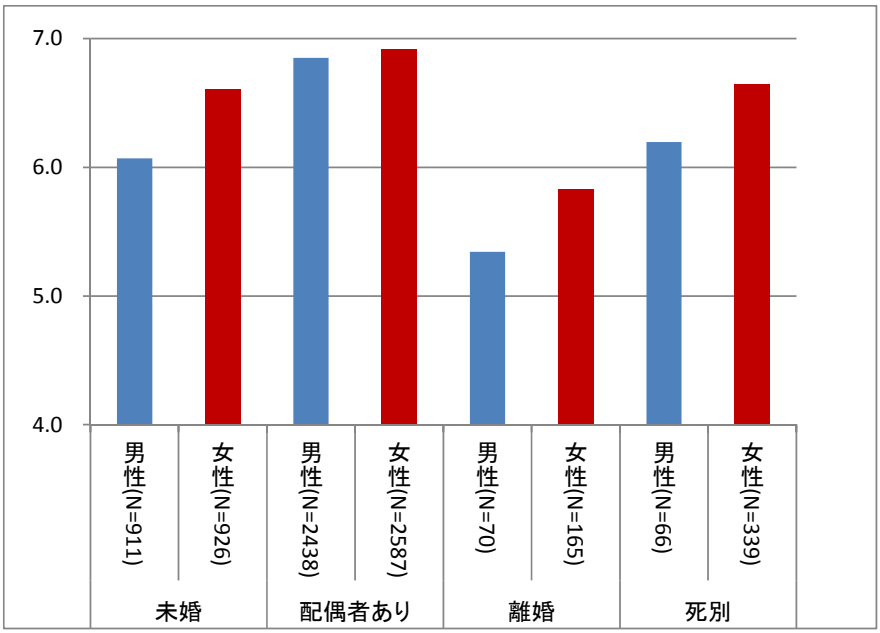
配偶状態別に現在の幸福感を見たところ、「配偶者あり」が最も高く、次いで「死別」「未婚」「離婚」の順番になっている（図 3-1③）。なお、未婚者に関しては、全年齢を対象とした場合の幸福感は図 3-1③に示すように 6.34 であるが、未婚者の多い 10 代を除いた場合は 6.11 になり、0.2 ポイントほど下がる。

図 3-1③ 配偶状態別の現在の幸福感




現在の幸福感を、性別、配偶状態別に見たところ、いずれの配偶状態であっても、女性の方が幸福感は高いが、配偶者がいる人の場合は、男女差が小さいことがわかる（図 3-1④）。

図 3-1④ 性別、配偶状態別の現在の幸福感

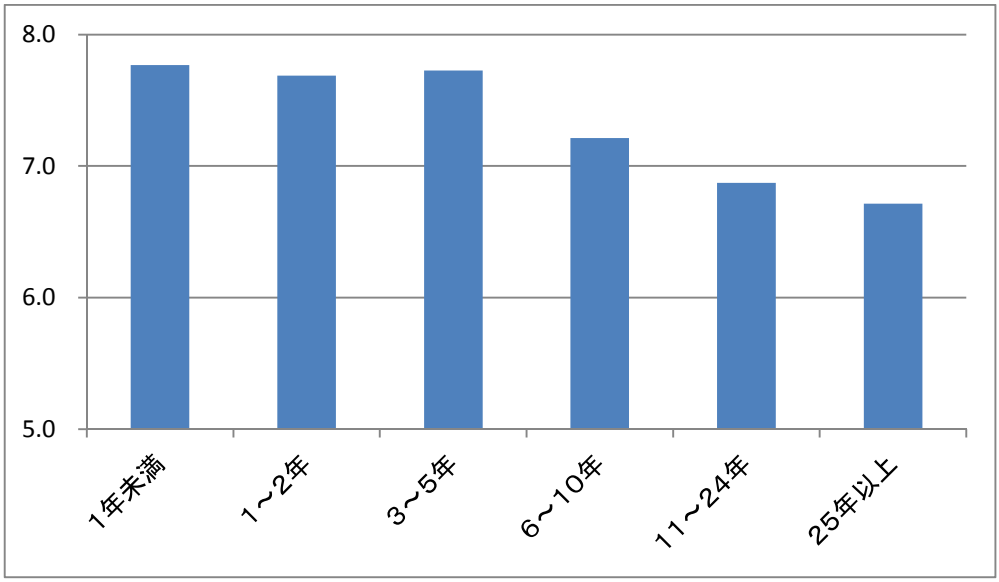


婚姻期間については、25 年以上が最も多く、半数以上を占めている（表 3-1③）。婚姻期間別に現在の幸福感を見たところ、婚姻期間が 6 年を超えると、徐々に幸福感が下がっている（図 3-1⑤）。

表 3-1③　婚姻期間

| | 回答者数 | 構成比(%) |
|---|---|---|
| 1 年未満 | 56 | 1.1 |
| 1～2 年 | 125 | 2.5 |
| 3～5 年 | 280 | 5.6 |
| 6～10 年 | 406 | 8.1 |
| 11～24 年 | 1239 | 24.6 |
| 25 年以上 | 2896 | 57.4 |
| 無回答 | 41 | 0.8 |
| 合計 | 5043 | 100.0 |

図 3-1⑤　婚姻期間別の現在の幸福感




現在の幸福感について、婚姻期間別のほかに男女別も加え見たところ、男性は結婚後 1 年未満が最も幸福感が高いのに対し、女性は結婚後 3～5 年が最も高い（表 3-1④）。また、標準偏差をみると、女性の場合、結婚後 1 年未満のばらつきは小さく、婚姻期間が長くなるにしたがって、ばらつきが大きくなっている。

表 3-1④　性別、婚姻期間別の現在の幸福感

| | | 平均値 | 回答者数 | 標準偏差 |
|---|---|---|---|---|
| 男性 | 1 年未満 | 8.00 | 28 | 1.96 |
| | 1～2 年 | 7.65 | 65 | 2.28 |
| | 3～5 年 | 7.67 | 135 | 1.89 |
| | 6～10 年 | 7.28 | 194 | 1.89 |
| | 11～24 年 | 6.83 | 592 | 2.04 |
| | 25 年以上 | 6.66 | 1407 | 1.96 |
| 女性 | 1 年未満 | 7.54 | 28 | 1.26 |
| | 1～2 年 | 7.73 | 60 | 1.68 |
| | 3～5 年 | 7.78 | 145 | 1.79 |
| | 6～10 年 | 7.15 | 212 | 1.95 |
| | 11～24 年 | 6.91 | 644 | 2.00 |
| | 25 年以上 | 6.76 | 1476 | 2.06 |

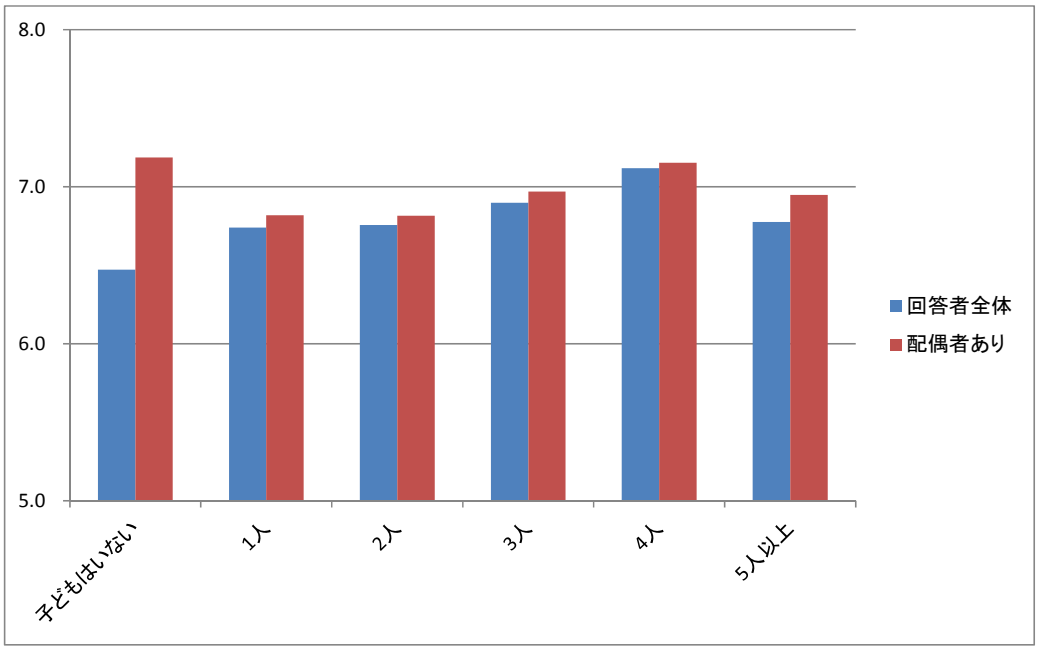
②子どもの数

子どもの数を聞いたところ、回答者全体では、子どもがいると回答した人は 7 割弱であった。回答者全体には、10 代など未婚者が大多数を占める層も含まれているため、現在、配偶者がいる人に限定してみると、子どもがいるのは 9 割以上であった（表 3-2①）。子どもの数別に現在の幸福感を見たところ、回答者全体では「子どもはいない」と回答した人の幸福感は子どもがいる人よりも低いが、配偶者がいる人を見ると「子どもはいない」と回答した人の幸福感は子どもがいる人よりも高い（図 3-2）。

表 3-2① 子どもの数

| | 回答者全体 | | 配偶者あり | |
|---|---|---|---|---|
| | 回答者数 | 構成比(%) | 回答者数 | 構成比(%) |
| 1 人 | 863 | 11.2 | 737 | 14.6 |
| 2 人 | 2753 | 35.7 | 2495 | 49.5 |
| 3 人 | 1380 | 17.9 | 1229 | 24.4 |
| 4 人 | 188 | 2.4 | 165 | 3.3 |
| 5 人以上 | 49 | 0.6 | 38 | 0.8 |
| 子どもはいない | 2211 | 28.7 | 344 | 6.8 |
| 無回答 | 273 | 3.5 | 35 | 0.7 |
| 合計 | 7717 | 100.0 | 5043 | 100.0 |

図 3-2 子どもの数別の現在の幸福感（全体、配偶者あり）




次に、配偶者がいる回答者に限定して、性別や子どもの有無や婚姻期間によって幸福感は異なるかどうかを見たところ、女性では婚姻期間にかかわらず、子どもがいる回答者の方が幸福感は

高かった（表 3-2③）。他方、男性に関しては、女性と同様、ほとんどすべての婚姻期間で、子どもがいる回答者の方がいない回答者よりも幸福感は高かったが、結婚後 25 年以上の回答者に関しては、子どもがいない回答者の幸福感が極めて高い（表 3-2②）。先に、配偶者がいる回答者において、子どもがいない回答者の幸福感が、子どもがいる回答者のそれよりも高いことを指摘したが、これは婚姻期間の長い男性の回答の影響を受けていると考えられる。また、子どもがいる人といない人の婚姻期間の構成比に大きな違いがあることにも留意が必要である。男女とも子どもがいる人は、結婚年数が長く、幸福度の低い人の割合が多い一方、子どもがいない人では、結婚年数が浅く、幸福度の高い人が多い。このため、平均すると、配偶者ありの場合、子どものいない人の幸福度が高くなってしまうという逆転現象が発生している。

表 3-2② 男性回答者、子どもの有無別、婚姻期間別の現在の幸福感（配偶者ありのみ）

| | 平均値 | | 回答者数 | | 標準偏差 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 子ども<br>あり | 子どもは<br>いない | 子ども<br>あり | 子どもは<br>いない | 子ども<br>あり | 子どもは<br>いない |
| 1 年未満 | 8.20 | 7.89 | 10 | 18 | 2.20 | 1.88 |
| 1～2 年 | 7.80 | 7.40 | 40 | 25 | 2.41 | 2.08 |
| 3～5 年 | 7.66 | 7.70 | 111 | 23 | 1.98 | 1.43 |
| 6～10 年 | 7.29 | 7.18 | 172 | 22 | 1.91 | 1.76 |
| 11～24 年 | 6.86 | 6.43 | 554 | 37 | 2.03 | 2.05 |
| 25 年以上 | 6.65 | 7.37 | 1359 | 38 | 1.97 | 1.58 |

表 3-2③ 女性回答者、子どもの有無別、婚姻期間別の現在の幸福感（配偶者ありのみ）

| | 平均値 | | 回答者数 | | 標準偏差 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 子ども<br>あり | 子どもは<br>いない | 子ども<br>あり | 子どもは<br>いない | 子ども<br>あり | 子どもは<br>いない |
| 1 年未満 | 7.75 | 7.48 | 4 | 23 | 1.50 | 1.27 |
| 1～2 年 | 7.77 | 7.68 | 35 | 25 | 1.80 | 1.52 |
| 3～5 年 | 7.84 | 7.48 | 117 | 27 | 1.82 | 1.67 |
| 6～10 年 | 7.20 | 7.00 | 185 | 23 | 1.93 | 1.76 |
| 11～24 年 | 6.92 | 6.85 | 603 | 39 | 2.02 | 1.46 |
| 25 年以上 | 6.76 | 6.68 | 1433 | 40 | 2.05 | 2.57 |

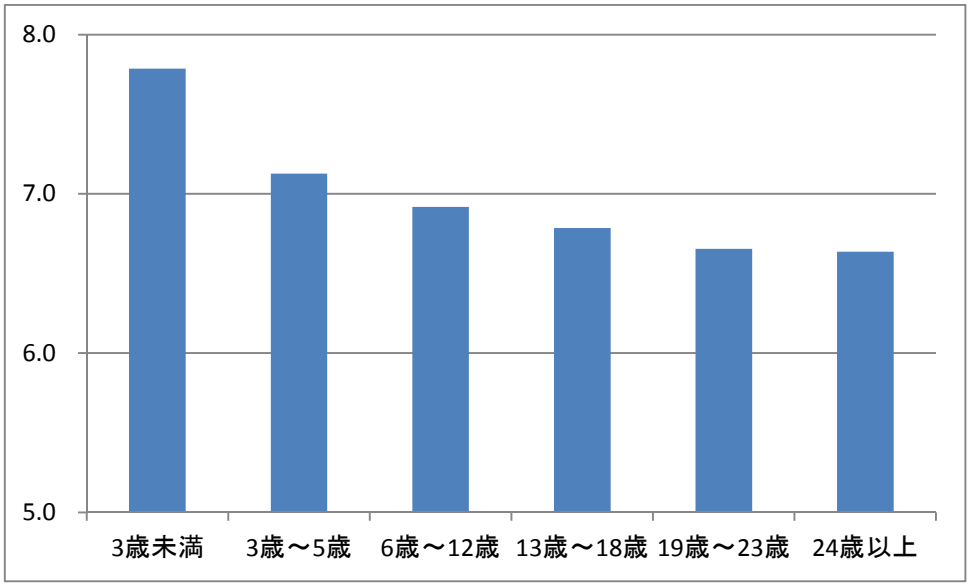
③末子年齢

子どものいる人に、一番末の子どもの年齢を聞いたところ、24 歳以上が半数を占めた（表 3-3①）。末子の年齢別に現在の幸福感を見たところ、3 歳未満の幸福感が最も高く、年齢が高くなると幸福感が下がっていくことがわかる（図 3-3①）。

表 3-3①　末子の年齢

| | 回答者数 | 構成比(%) |
|---|---|---|
| 3 歳未満 | 420 | 8.0 |
| 3 歳～5 歳 | 263 | 5.0 |
| 6 歳～12 歳 | 515 | 9.8 |
| 13 歳～18 歳 | 635 | 12.1 |
| 19 歳～23 歳 | 623 | 11.9 |
| 24 歳以上 | 2628 | 50.2 |
| 無回答 | 149 | 2.8 |
| 合計 | 5233 | 100.0 |

図 3-3①　末子の年齢別の現在の幸福感




回答者の性別によって、末子の年齢別の幸福感に違いはあるのか見たところ（図 3-3②）、一般的に女性の方が男性よりも幸福感が高いが、末子の年齢が 3 歳～12 歳では、男性の方が幸福感が高い。

図 3-3②　回答者の性別、末子の年齢別の現在の幸福感

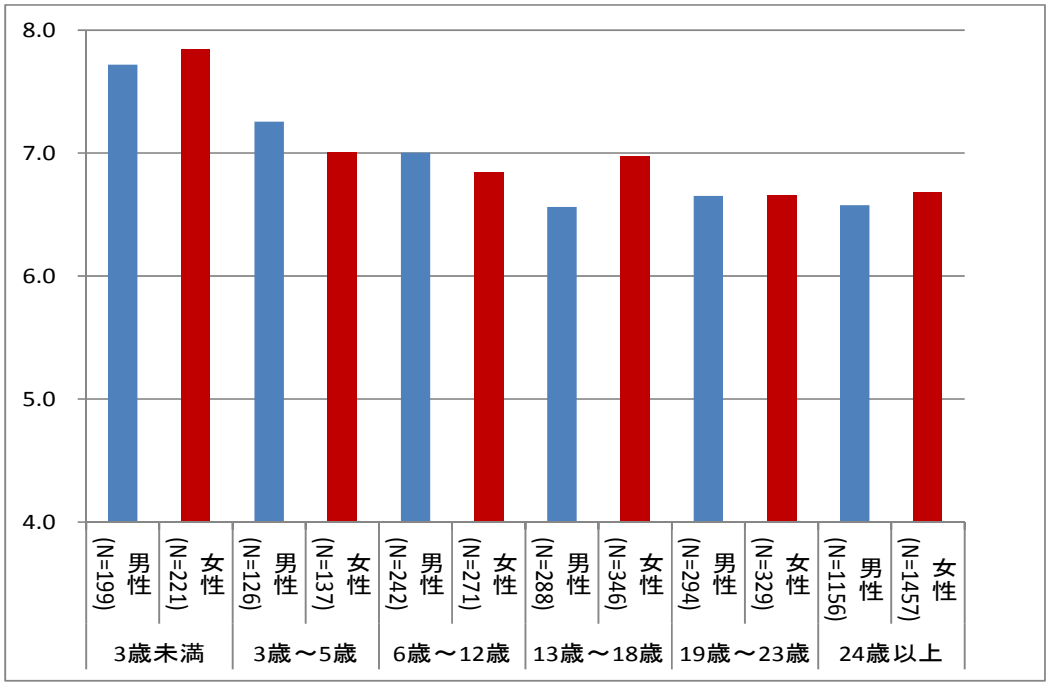



図 3-3②に示すように、回答者が女性で末子の年齢が 3 歳未満の場合、現在の幸福感は最も高い。末子年齢が 3 歳未満の女性回答者の就業状態と現在の幸福感の関連をみたところ（表 3-3②）、仕事をしていない回答者の現在の幸福感の方が仕事をしている回答者の幸福感よりも若干高い。さらに末子が 3 歳未満で仕事をしていない女性の内訳をみると、家事に従事している回答者の幸福感よりも、仕事を休んでいる回答者の幸福感の方が高い傾向にある。

表 3-3②　女性、末子の年齢 3 歳未満の場合、就業状態別の現在の幸福感

＜就業状態＞

| | 平均値 | 回答者数 | 標準偏差 |
|---|---|---|---|
| 少しでも仕事をしていた | 7.66 | 77 | 1.81 |
| 少しも仕事をしなかった | 7.92 | 139 | 1.72 |

＜「少しも仕事をしなかった人」の内訳＞

| | | | |
|---|---|---|---|
| 仕事を休んでいた | 8.52 | 23 | 1.31 |
| 仕事を探していた | 7.00 | 2 | 4.24 |
| 家事 | 7.76 | 95 | 1.69 |
| その他 | 8.83 | 12 | 1.34 |

④続柄（世帯における地位）

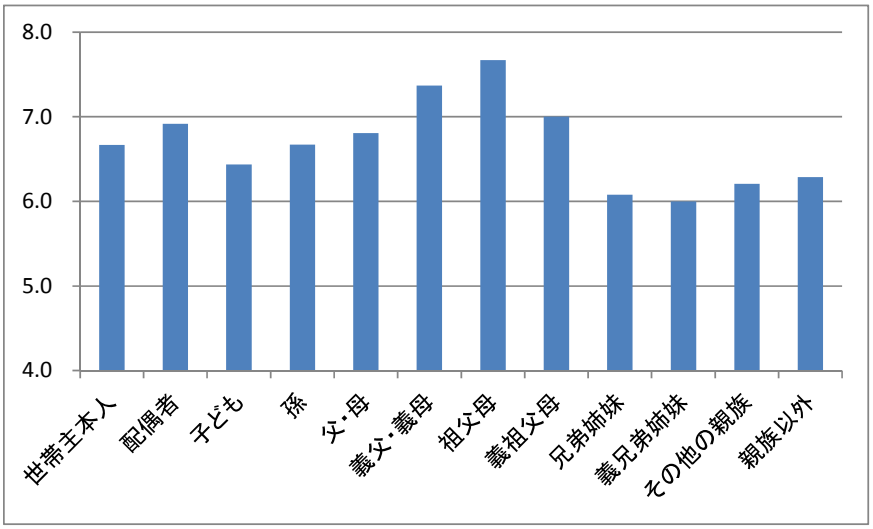
世帯主から見た続柄を聞いたところ、最も多いのは「世帯主本人」であり、次いで配偶者と子どもであった。これらを合わせると 9 割強になる（表 3-4）。

現在の幸福感については、回答者数にばらつきがあるため単純な比較はできないが、世帯主本人や子どもの幸福感は相対的に低く、他方、配偶者の幸福感は相対的に高いことがわかる（図 3-4①）。

表 3-4　世帯主から見た続柄

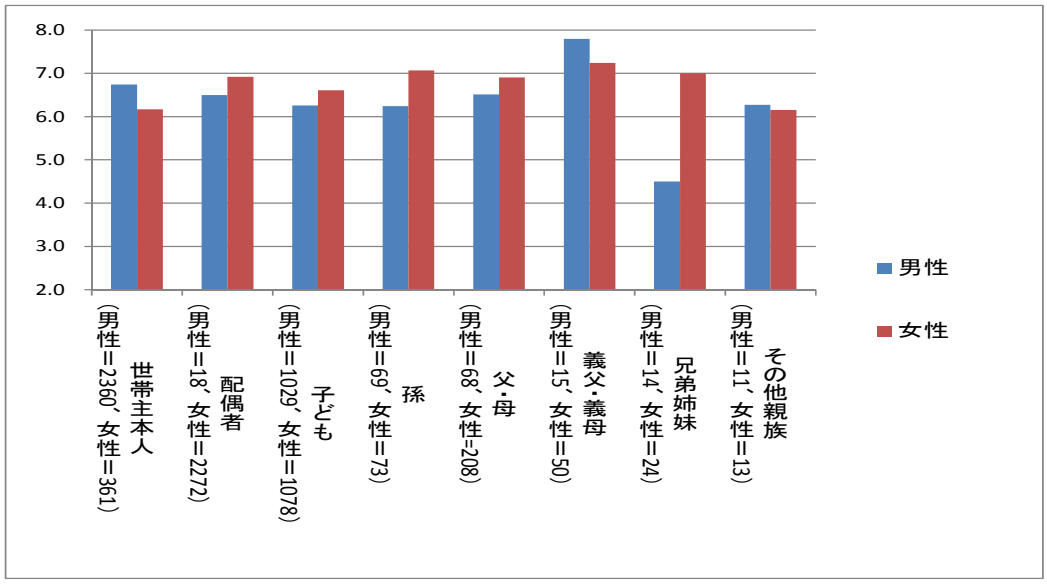
| | 回答者数 | 構成比(%) |
|---|---|---|
| 世帯主本人 | 2731 | 35.4 |
| 配偶者 | 2296 | 29.8 |
| 子ども | 2112 | 27.4 |
| 孫 | 143 | 1.9 |
| 父・母 | 281 | 3.6 |
| 義父・義母 | 65 | 0.8 |
| 祖父母 | 3 | 0.0 |
| 義祖父母 | 3 | 0.0 |
| 兄弟姉妹 | 38 | 0.5 |
| 義兄弟姉妹 | 4 | 0.1 |
| その他の親族 | 24 | 0.3 |
| 親族以外 | 14 | 0.2 |
| 合計 | 7714 | 100.0 |

図 3-4①　続柄別の現在の幸福感



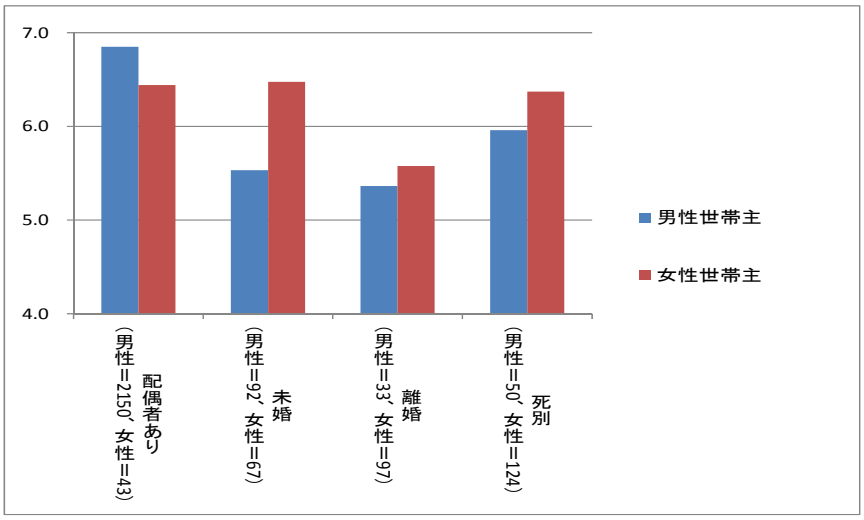
また、回答者数が 20 人以上だった続柄に関して、性別ごとに現在の幸福感を見てみると、男性の「兄弟姉妹」の幸福感が極めて低い。また、一般的に女性の方が男性よりも幸福感が高い傾向にあるが、「世帯主本人」「義父・義母」「その他の親族」に関しては、男性の方が幸福感が高い（図 3-4②）。

図 3-4② 性別、続柄別の現在の幸福感




また世帯主本人に関して、性別、婚姻状態別に現在の幸福感を見ると、「未婚」「離婚」「死別」では、女性世帯主の方が男性世帯主よりも幸福感が高いものの、「配偶者あり」に関しては、女性世帯主の方が男性世帯主よりも幸福感が低いことがわかる（図 3-4③）。

図 3-4③ 性別、婚姻状態別の世帯主の現在の幸福感



⑤社会的接触頻度

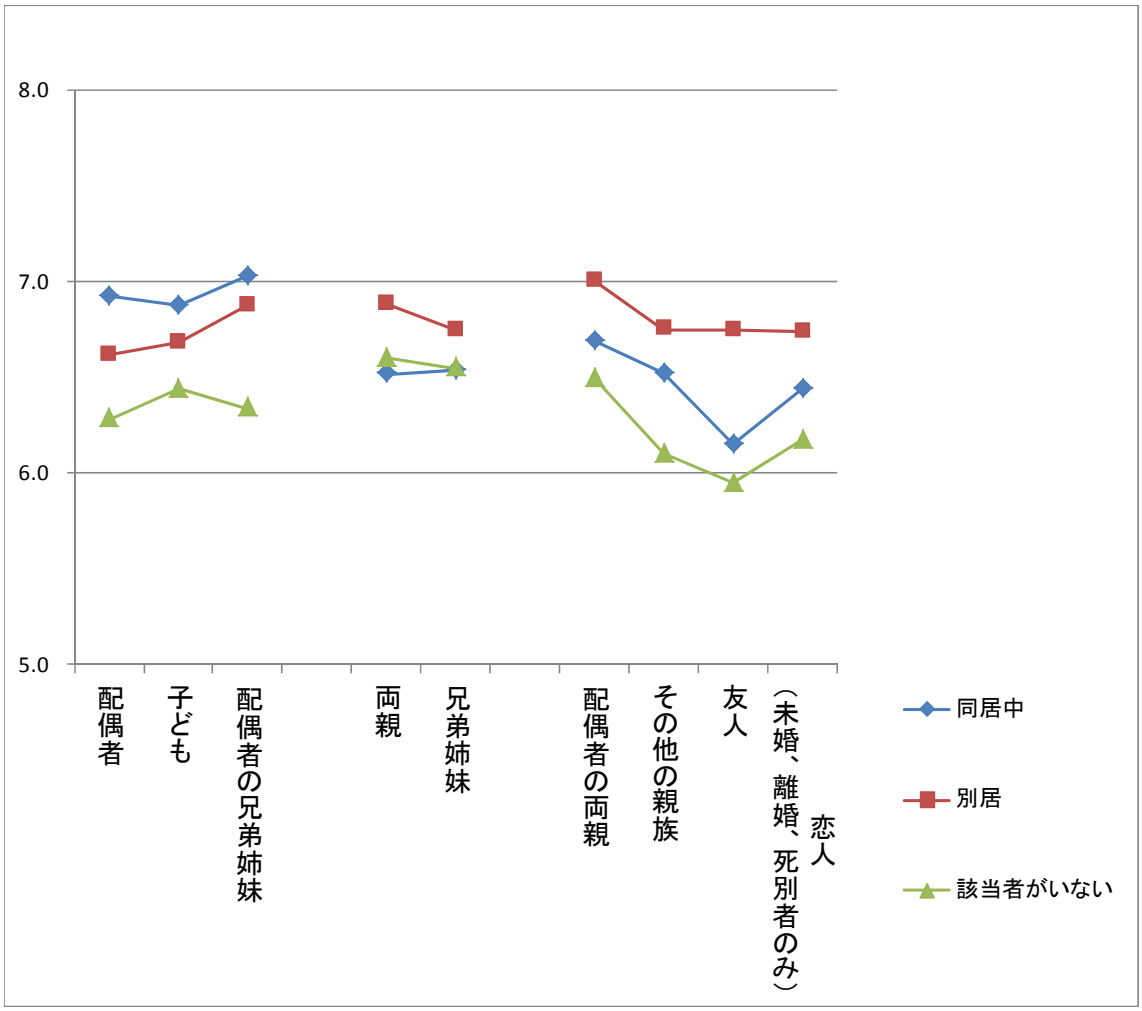
以下の 9 類型の人々に関して、直接会う頻度を聞いたところ、配偶者に関しては、「同居中」が約 6 割で、「別居」しているのは約 5%と少数である。また「該当者がいない」は約 3 割である。子どもに関しては、4 割強が同居しており、別居しているのは約 2 割である。自分や配偶者の両親に関しては、同居していない場合は、「月一、二回」あるいは「年数回」がそれぞれ 1 割程度であった。自分や配偶者の兄弟姉妹に関しては、「年数回」の頻度が最も多くて約 3 割が該当し、「それ(年数回)以下」も 1 割程度いた。友人に関しては、「月一、二回」と「年数回」を合わせると約半数になった。恋人は、配偶状態で未婚、離婚、死別を選択した人に限定して見ると、「該当者がいない」が約 7 割と最も多く、該当者がいる場合は、「最低週一回」が最も多かった(表 3-5)。

表 3-5 社会的接触頻度 (%)

| | 同居中 | 別居 | | | | | | 音信不通で所在不明 | 該当者がいない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 毎日 | 2、3日に一回 | 最低週一回 | 月一、二回 | 年数回 | それ以下 | | | |
| 配偶者 | 59.1 | 3.2 | 0.3 | 0.7 | 0.9 | 0.4 | 0.2 | 0.1 | 30.7 | 4.4 |
| 子ども | 46.7 | 5.0 | 1.7 | 2.6 | 5.4 | 5.2 | 0.9 | 0.1 | 29.7 | 2.5 |
| 両親 | 28.6 | 5.3 | 2.8 | 5.2 | 11.3 | 11.8 | 3.0 | 0.1 | 28.8 | 3.1 |
| 配偶者の両親 | 7.8 | 1.5 | 1.3 | 2.8 | 8.9 | 15.0 | 5.7 | 0.2 | 53.3 | 3.5 |
| 兄弟姉妹 | 13.9 | 3.0 | 2.4 | 4.6 | 15.6 | 34.7 | 13.8 | 0.7 | 8.6 | 2.7 |
| 配偶者の兄弟姉妹 | 0.9 | 0.7 | 1.0 | 2.2 | 9.3 | 32.1 | 18.1 | 0.7 | 32.1 | 2.8 |
| その他の親族 | 1.4 | 0.6 | 1.0 | 2.1 | 8.6 | 37.1 | 38.4 | 0.6 | 6.9 | 3.2 |
| 友人 | 0.3 | 8.8 | 7.9 | 12.1 | 26.4 | 24.3 | 11.5 | 0.6 | 5.3 | 2.7 |
| 恋人(全体) | 0.7 | 1.1 | 1.7 | 2.8 | 2.0 | 0.7 | 0.8 | 0.2 | 84.9 | 5.1 |
| 恋人(未婚、離婚、死別者、N=2420) | 1.0 | 2.8 | 4.5 | 8.1 | 5.6 | 1.4 | 0.8 | 0.4 | 72.9 | 2.4 |

現在の幸福感との関係をみると、配偶者、子ども、配偶者の兄弟姉妹に関しては、幸福感は「同居中」の場合がもっとも高く、次いで「別居」「該当者がいない」の順で低まっていく。それに対して、両親、兄弟姉妹に関しては、「別居」の場合の幸福感が最も高く、次いでほぼ差はないものの「該当者がいない」「同居中」の順になっている。配偶者の両親、その他の親族、友人、恋人に関しては、幸福感は「別居」の場合で最も高く、次いで「同居中」「該当者がいない」の順で低まっていく。なお、恋人との接触頻度に関しては、婚姻状態が未婚、離婚、死別と答えた回答者のみを対象としている(図 3-5)。

図 3-5　社会的接触頻度別の現在の幸福感




※「音信不通で所在不明」および無回答を除き、算出。

⑥身の周りから受ける援助への期待（社会的サポート）

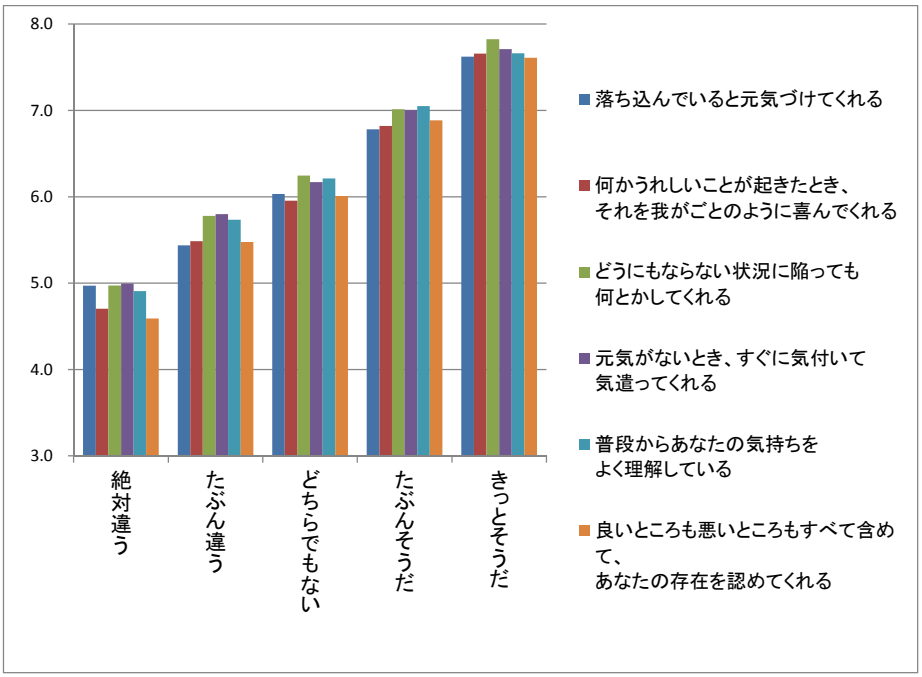
普段、身近にいる人がどの程度援助してくれるかについて、期待を聞いたところ、すべての質問項目で、「たぶんそうだ」「きっとそうだ」を合わせた肯定的回答が半数以上を占めていた。中でも、「落ち込んでいると元気づけてくれる」「何かうれしいことが起きたとき、それを我がごとのように喜んでくれる」「良いところも悪いところもすべて含めて、あなたの存在を認めてくれる」の 3 項目では 6 割以上が肯定的回答を選択している（表 3-6）。

現在の幸福感との関係をみると、幸福感は「絶対違う」で最も低く、「たぶん違う」「どちらでもない」「たぶんそうだ」「きっとそうだ」の順で高くなっている（図 3-6）。

表 3-6 身近な人から受ける援助への期待 （%）

| | 絶対違う | たぶん違う | どちらでもない | たぶんそうだ | きっとそうだ | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 落ち込んでいると元気づけてくれる | 2.2 | 4.8 | 24.9 | 42.5 | 23.6 | 1.9 |
| 何かうれしいことが起きたとき、それを我がごとのように喜んでくれる | 1.9 | 4.6 | 25.1 | 43.1 | 23.2 | 2.0 |
| どうにもならない状況に陥っても何とかしてくれる | 3.3 | 8.5 | 33.9 | 37.8 | 14.4 | 2.1 |
| 元気がないとき、すぐに気付いて気遣ってくれる | 2.9 | 8.1 | 31.9 | 39.0 | 16.1 | 2.0 |
| 普段からあなたの気持ちをよく理解している | 3.1 | 8.3 | 32.3 | 38.9 | 15.4 | 1.9 |
| 良いところも悪いところもすべて含めて、あなたの存在を認めてくれる | 2.0 | 5.2 | 26.3 | 42.5 | 22.2 | 1.8 |

図 3-6 身近な人から受ける援助への期待の程度別の現在の幸福感



⑦困難な時に助けてくれる人の数

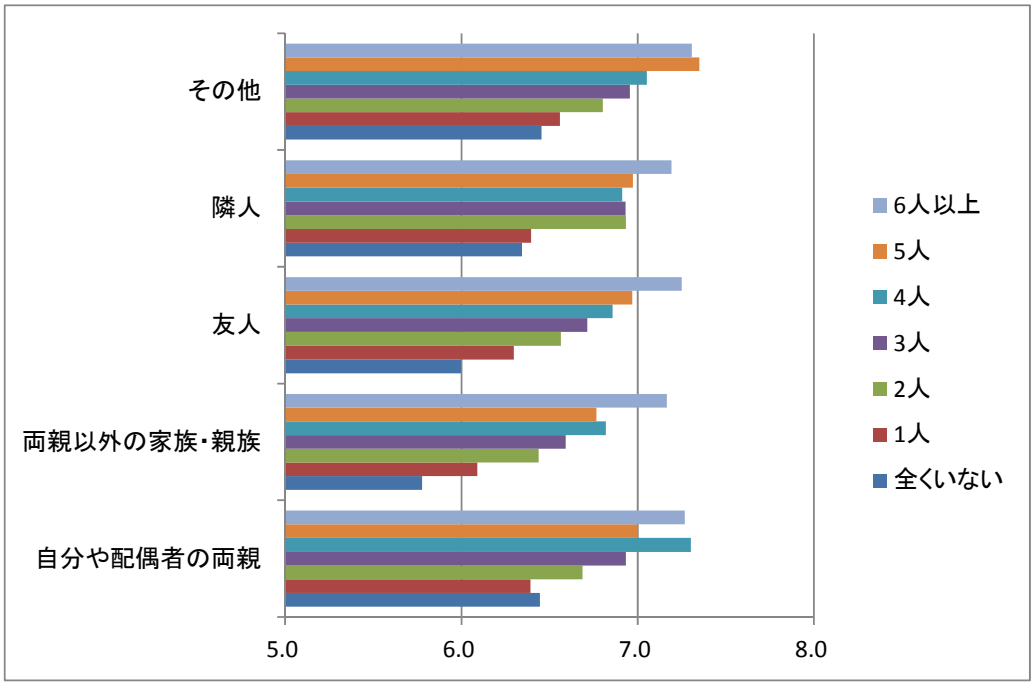
病気や災難にあった際に助けてくれる家族・親族、友人、隣人の数を聞いたところ、「その他」に関しては、約半数が「全くいない」を選択したが、家族・親族や友人、隣人に関しては、大多数の人に助力をしてくれる人がいることがわかる(表 3-7)。

現在の幸福感に関しては、助けてくれる人が増えると、幸福感が高くなる傾向がある(図 3-7)。

表 3-7 困難時に助けてくれる人の数(%)

| | 1 人 | 2 人 | 3 人 | 4 人 | 5 人 | 6 人以上 | 全くいない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自分や配偶者の両親 | 16.0 | 26.0 | 10.7 | 10.1 | 2.0 | 4.0 | 27.2 | 4.0 |
| 両親以外の家族・親族 | 7.4 | 16.4 | 13.6 | 11.6 | 8.6 | 31.7 | 7.6 | 3.2 |
| 友人 | 8.4 | 15.6 | 16.4 | 6.9 | 6.9 | 24.5 | 16.8 | 4.6 |
| 隣人 | 8.7 | 15.8 | 11.6 | 5.6 | 4.2 | 12.9 | 36.6 | 4.6 |
| その他 | 5.7 | 5.8 | 5.8 | 2.3 | 1.9 | 12.5 | 49.9 | 16.2 |

図 3-7 困難時に助けてくれる人の数別の現在の幸福感



⑧自己有用感

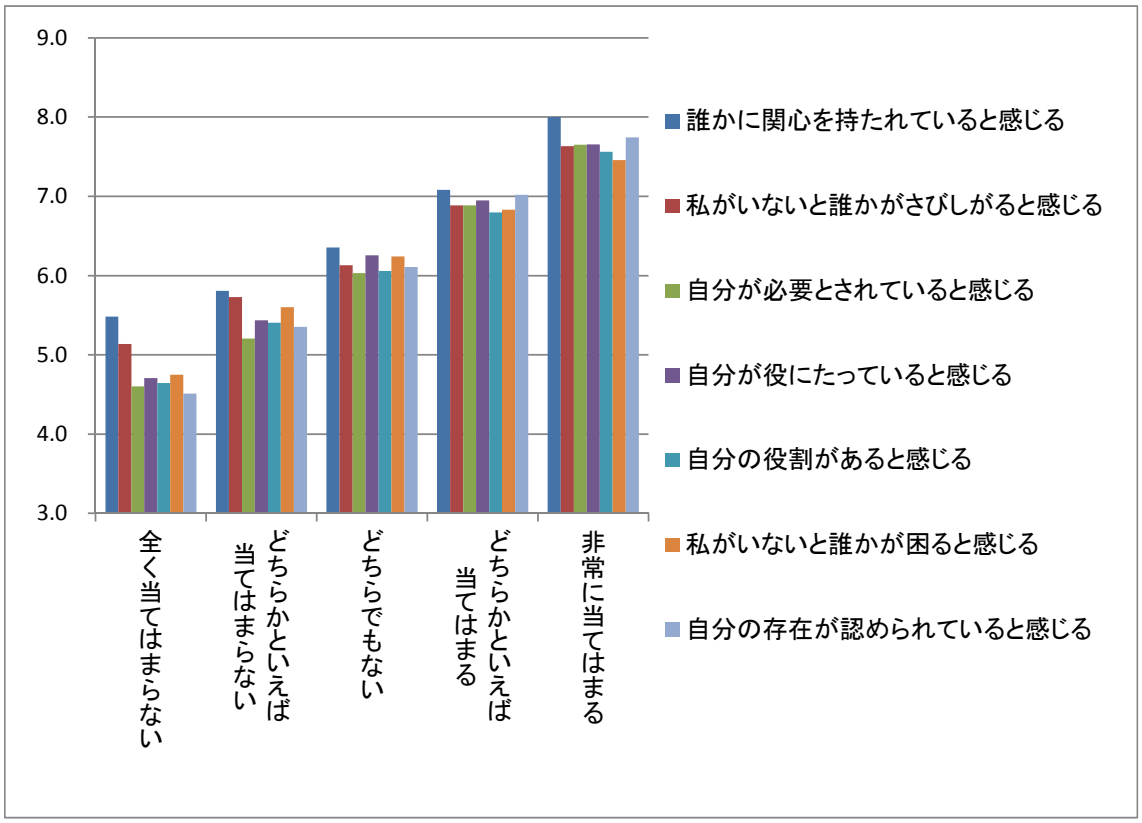
以下の 7 項目に関して日常生活においてどのように感じているかを聞いたところ、「誰かに関心を持たれている」に関しては、「非常に当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」を合わせた肯定的回答が 4 割強だったものの、その他の質問項目では肯定的回答は 6 割を超えている（表 3-8）。

現在の幸福感との関係をみると、幸福感は「全く当てはまらない」で最も低く、「どちらかといえば当てはまらない」「どちらでもない」「どちらかといえば当てはまる」「非常に当てはまる」の順で高くなっている。なお、「誰かに関心を持たれていると感じる」「私がいないと誰かがさびしがると感じる」の 2 項目に関しては、「全く当てはまらない」「どちらかといえば当てはまらない」といった否定的回答でも、それほど幸福感は低くない（図 3-8）。

表 3-8　自己有用感（%）

| | 全く当てはまらない | どちらかといえば当てはまらない | どちらでもない | どちらかといえば当てはまる | 非常に当てはまる | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 誰かに関心を持たれていると感じる | 5.4 | 9.3 | 37.2 | 36.9 | 9.4 | 1.7 |
| 私がいないと誰かがさびしがると感じる | 4.1 | 7.0 | 26.2 | 40.7 | 20.5 | 1.5 |
| 自分が必要とされていると感じる | 2.9 | 5.5 | 23.9 | 44.2 | 22.1 | 1.4 |
| 自分が役にたっていると感じる | 3.6 | 6.7 | 28.4 | 42.9 | 17.1 | 1.3 |
| 自分の役割があると感じる | 3.1 | 5.0 | 21.2 | 45.2 | 24.0 | 1.5 |
| 私がいないと誰かが困ると感じる | 3.8 | 6.1 | 24.2 | 38.9 | 25.4 | 1.5 |
| 自分の存在が認められていると感じる | 3.2 | 6.1 | 29.4 | 42.6 | 17.4 | 1.3 |

図 3－8　自己有用感別の現在の幸福感



⑨組織への信頼

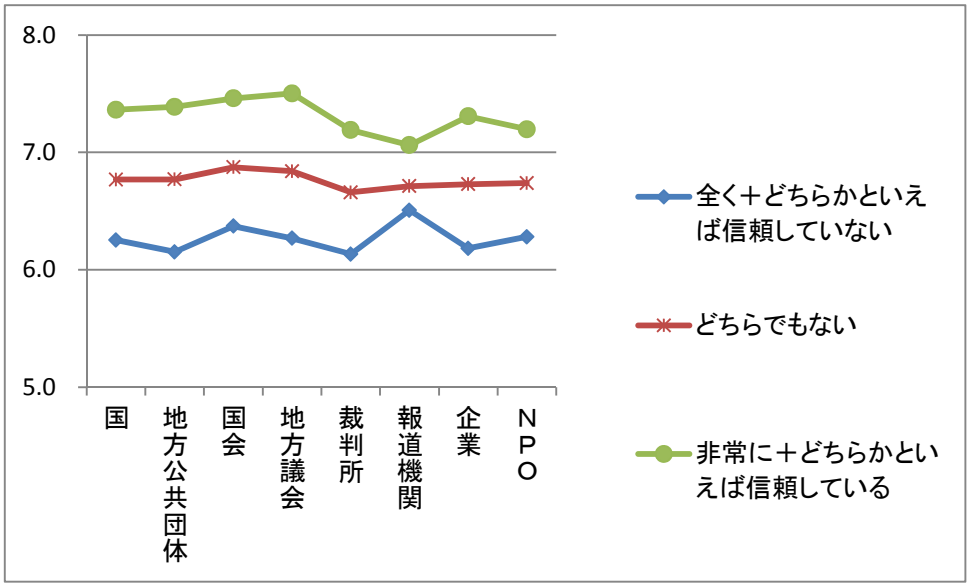
以下の 8 つの組織に対する信頼を聞いたところ、どの質問項目でも最も多かったのは「どちらでもない」であった。中でも、企業、NPO（特定非営利法人）に関しては、半数以上が「どちらでもない」を選んでいる。「非常に信頼している」「どちらかといえば信頼している」を合わせた肯定的回答が 2 割を超えたのは、裁判所、国、地方公共団体である（表 3-9）。

現在の幸福感との関係については、信頼度が高くなるにつれて幸福感も高くなっているが、報道機関については、その他の機関に比べ、肯定的回答をした場合と、否定的回答をした場合とで幸福感の差は小さいことがわかる（図 3-9）。

表 3-9　組織への信頼（%）

| | 全く信頼していない | どちらかといえば信頼していない | どちらでもない | どちらかといえば信頼している | 非常に信頼している | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 国 | 13.8 | 27.1 | 36.1 | 19.8 | 2.0 | 1.2 |
| 地方公共団体 | 10.4 | 23.7 | 43.6 | 19.1 | 1.5 | 1.7 |
| 国会 | 20.9 | 29.4 | 36.3 | 10.5 | 1.3 | 1.6 |
| 地方議会 | 14.7 | 26.6 | 44.0 | 11.8 | 1.0 | 1.8 |
| 裁判所 | 8.0 | 14.2 | 48.5 | 23.9 | 3.5 | 1.9 |
| 報道機関 | 13.8 | 24.3 | 44.4 | 14.4 | 1.3 | 1.9 |
| 企業 | 7.4 | 17.0 | 57.7 | 14.6 | 1.3 | 2.0 |
| NPO（特定非営利法人） | 9.4 | 17.1 | 55.8 | 14.3 | 1.4 | 2.1 |

図 3-9　組織への信頼の程度別の現在の幸福感



⑩社会への信頼

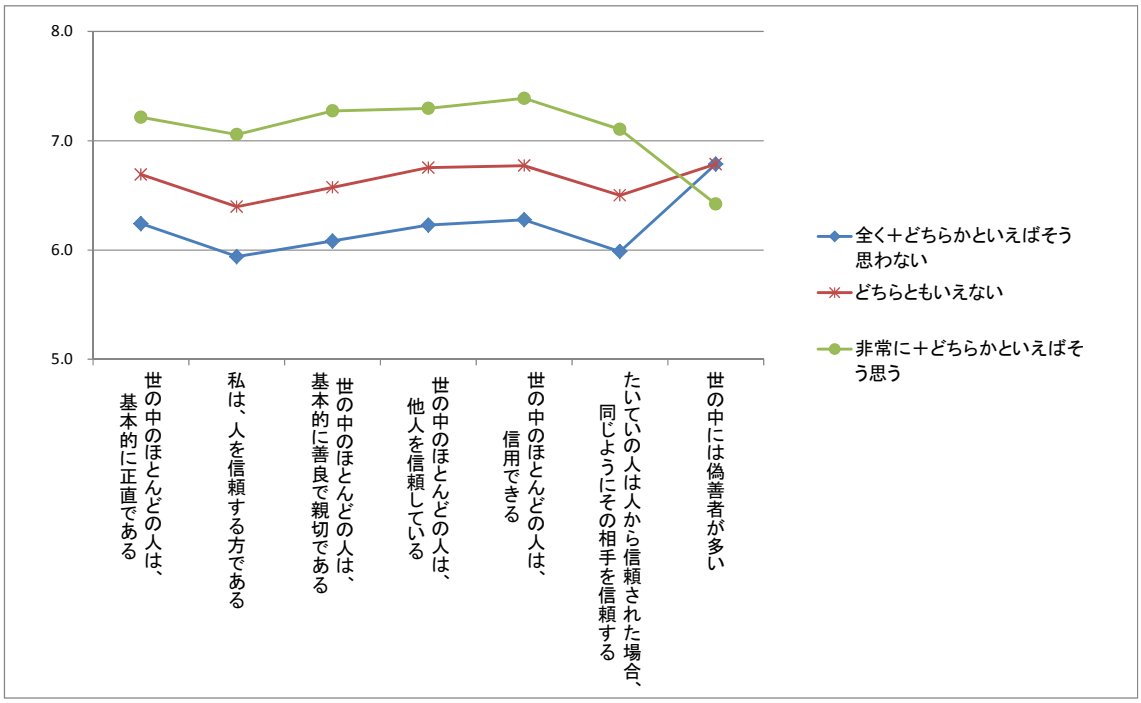
以下の7項目に関して日常生活においてどのように感じているかを聞いたところ、「世の中のほとんどの人は、他人を信頼している」「世の中のほとんどの人は、信用できる」「世の中には偽善者が多い」の 3 項目に関しては、約半数が「どちらでもない」と回答している。また、「非常にそう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた肯定的回答が 4 割を超えたのは、「私は、人を信頼する方である」と「たいていの人は人から信頼された場合、同じようにその相手を信頼する」の 2 項目である（表 3-10①）。

現在の幸福感との関係をみると、その他の質問項目とは逆転項目となる「世の中には偽善者が多い」を除いて、肯定的回答をした人の方が幸福感が高い。なお、「世の中には偽善者が多い」の幸福感に関しては、否定回答と「どちらともいえない」の差が極めて小さい（図 3-10①）。

表 3-10①　社会への信頼（%）

| | 全くそう思わない | どちらかといえばそう思わない | どちらともいえない | どちらかといえばそう思う | 非常にそう思う | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 世の中のほとんどの人は、基本的に正直である | 10.4 | 21.7 | 39.6 | 25.0 | 1.9 | 1.4 |
| 私は、人を信頼する方である | 3.8 | 10.5 | 31.3 | 46.7 | 6.4 | 1.2 |
| 世の中のほとんどの人は、基本的に善良で親切である | 6.9 | 16.0 | 43.7 | 30.0 | 2.0 | 1.4 |
| 世の中のほとんどの人は、他人を信頼している | 7.8 | 23.2 | 49.8 | 16.5 | 1.2 | 1.5 |
| 世の中のほとんどの人は、信用できる | 11.6 | 24.2 | 47.1 | 14.3 | 1.1 | 1.7 |
| たいていの人は人から信頼された場合、同じようにその相手を信頼する | 4.7 | 12.2 | 37.1 | 40.1 | 4.6 | 1.3 |
| 世の中には偽善者が多い | 2.8 | 13.5 | 54.6 | 20.5 | 7.1 | 1.6 |

図 3-10①　社会への信頼の程度別の現在の幸福感




⑨で見た「組織への信頼」と、「社会への信頼」との間には、何らかの関係性はあるのだろうか。

両者の関係性を見る前に、社会への信頼の回答を合計して得点化した（表 3-10②）。なお、得点化では、「全くそう思わない」を 1 点とし、「非常にそう思う」を 5 点としたが、「世の中には偽善者が多い」に関しては「全くそう思わない」を 5 点とし、「非常にそう思う」を 1 点とした。表からも明らかなように、35 点満点中で 22 点以上の者が約 46%いる。

表 3-10 ②　社会への信頼の合計得点の分布

| | 回答者数 | 構成比(%) |
|---|---|---|
| 1 点～7 点 | 115 | 1.5 |
| 8 点～14 点 | 677 | 8.8 |
| 15 点～21 点 | 3357 | 43.5 |
| 22 点～28 点 | 3345 | 43.3 |
| 29 点～35 点 | 172 | 2.2 |
| 無回答 | 51 | 0.7 |
| 合計 | 7717 | 100.0 |

社会への信頼感が 1 点～21 点の者を社会への信頼・低群、22 点～35 点の者を社会への信頼・高群として、各組織に対する信頼度を見た（図 3-10②および③）。いずれの組織でも、社会への信頼が高い群のほうが、低い群よりも、その組織を信頼していると答えている。「信頼している」という回答（図中の緑色の部分）に着目すれば、低群と高群で最も差が大きい組織は裁判所（21.9 ポイント差）である。そのほか、国、地方公共団体は低群・高群で 2 割程度のポイント差が

あったが、その他の組織については 12～13%の差にとどまっている。

図 3-10② 社会への信頼の程度別の組織への信頼度（国、地方公共団体、国会、地方議会）

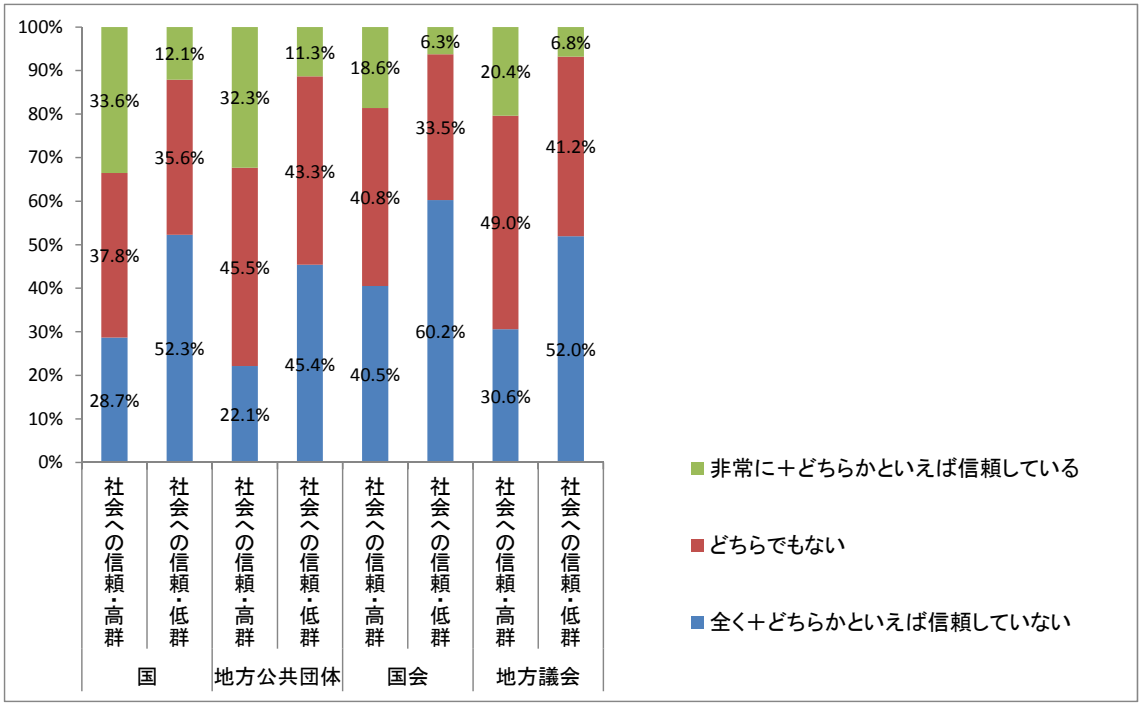
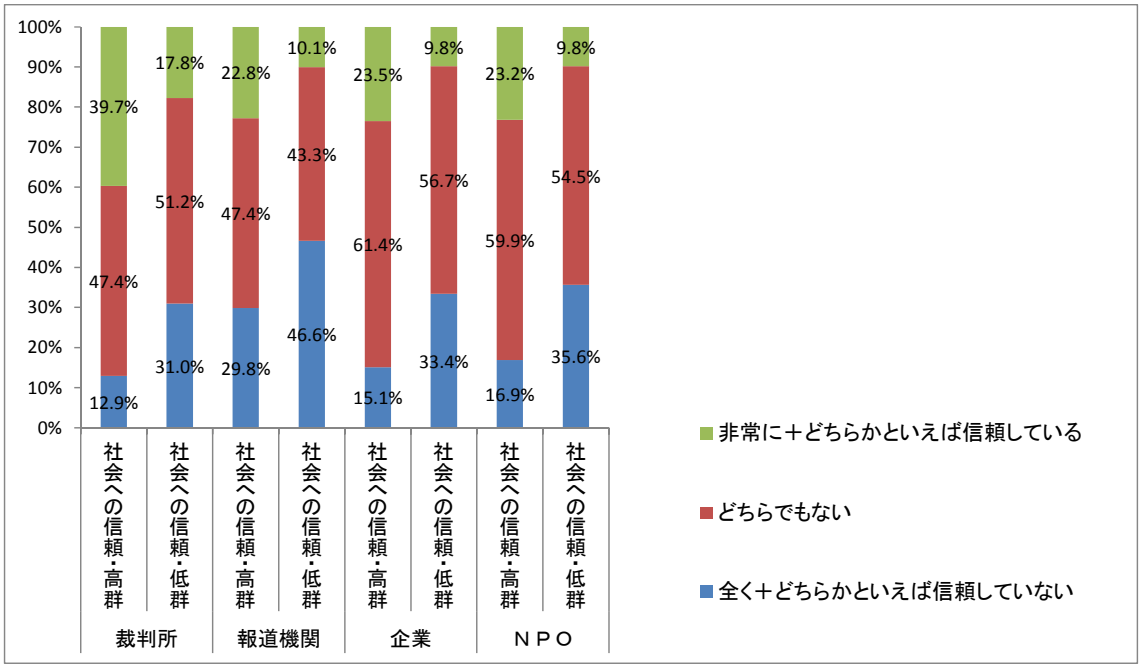



図 3-10③ 社会への信頼の程度別の組織への信頼度（裁判所、報道機関、企業、NPO）



⑪自然とのかかわり

自然などに対する見解を聞いたところ、「自然は大切な存在である」に関しては半数以上が「非常にそう思う」を選択し、「どちらかと言えばそう思う」とあわせれば 9 割弱が肯定的回答をしている。「信心深い方である」に関しては、「どちらともいえない」がやや多いものの、否定的回答、「どちらともいえない」、肯定的回答でほぼ三等分になっている(表 3-11①)。

表 3-11① 自然との関わり(%)

| | 全くそう思わない | どちらかといえばそう思わない | どちらともいえない | どちらかといえばそう思う | 非常にそう思う | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 自然などの人間を超えた力に感謝の気持ちを持つことがある | 3.7 | 6.6 | 25.9 | 40.9 | 21.4 | 1.3 |
| 自然は大切な存在である | 0.7 | 1.5 | 9.1 | 35.8 | 51.9 | 1.1 |
| 信心深い方である | 12.5 | 15.7 | 37.5 | 23.1 | 9.8 | 1.5 |

これら 3 つの質問項目に関して、年代との関係を見たところ、「自然などの人間を超えた力に感謝の気持ちを持つことがある」及び「自然は大切な存在である」の平均値は 20 代が最も低く、年代が上がるにつれ平均値も上がり、標準偏差は小さくなる傾向にある(表 3-11②)。「信心深い方である」に関しては、10 代の平均値は比較的高いものの、20 代・30 代にかけて平均値が下がり、40 代以降は年代が上がるにつれ、平均値が上がる傾向にある。

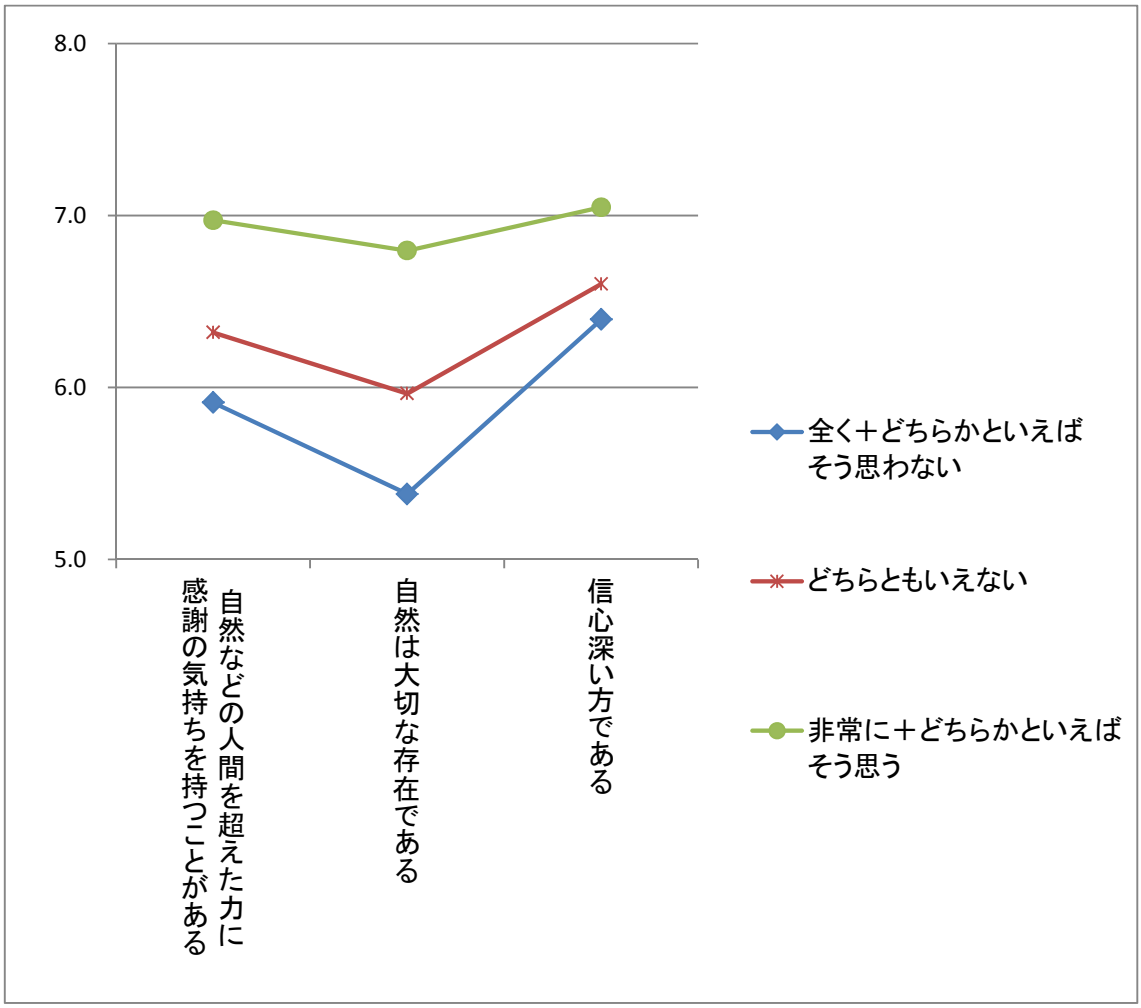
表 3-11② 年代別、自然との関わり

| | 自然などの人間を超えた力に感謝の気持ちを持つことがある | | | 自然は大切な存在である | | | 信心深い方である | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 平均値 | 回答者数 | 標準偏差 | 平均値 | 回答者数 | 標準偏差 | 平均値 | 回答者数 | 標準偏差 |
| 10 代 | 3.52 | 536 | 1.09 | 4.28 | 535 | 0.85 | 3.05 | 536 | 1.19 |
| 20 代 | 3.44 | 1084 | 1.13 | 4.24 | 1084 | 0.92 | 2.85 | 1082 | 1.16 |
| 30 代 | 3.55 | 1000 | 1.08 | 4.35 | 1002 | 0.82 | 2.74 | 1000 | 1.15 |
| 40 代 | 3.77 | 1182 | 0.94 | 4.43 | 1182 | 0.71 | 2.95 | 1182 | 1.13 |
| 50 代 | 3.84 | 1373 | 0.93 | 4.45 | 1372 | 0.68 | 3.09 | 1371 | 1.10 |
| 60 代 | 3.82 | 1378 | 0.91 | 4.46 | 1385 | 0.69 | 3.10 | 1381 | 1.12 |
| 70 代以上 | 3.83 | 1061 | 0.92 | 4.36 | 1074 | 0.78 | 3.33 | 1052 | 1.07 |

現在の幸福感との関連をみると、すべての質問項目について肯定的回答で最も幸福感が高く、次いで「どちらでもない」、否定的回答の順で低くなっている。なお「自然は大切な存在である」に否定的回答をした人は極めて幸福感が低い。「信心深い方である」に関しては、否定的回答、「ど

ちらともいえない」、肯定的回答、三者間の差が小さい（図 3-11①）。

図 3-11①　自然との関わりの程度別の現在の幸福感

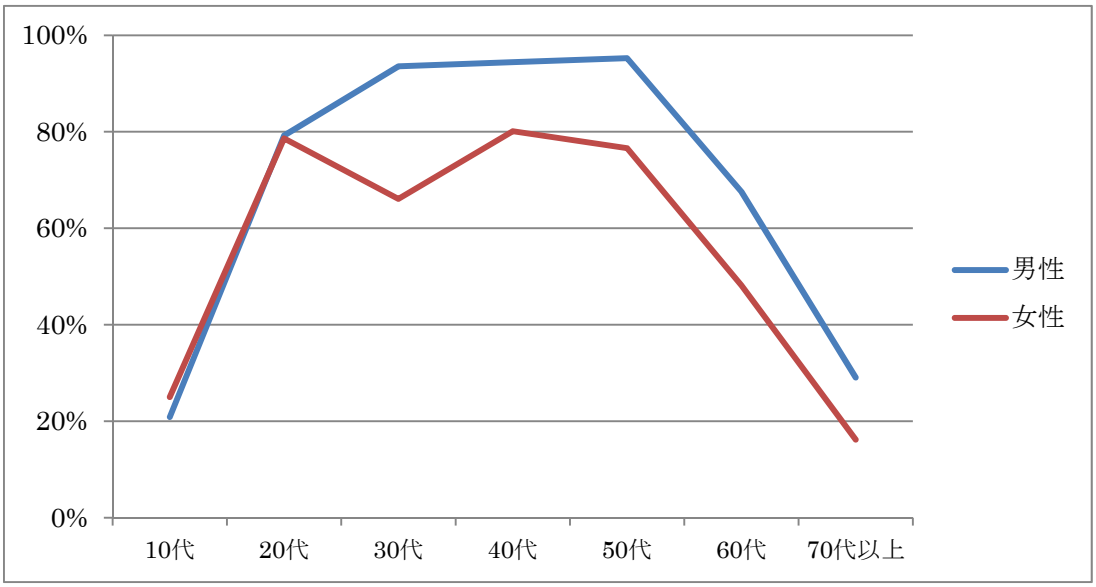


(4)雇用・仕事の質、学歴

①就業の有無

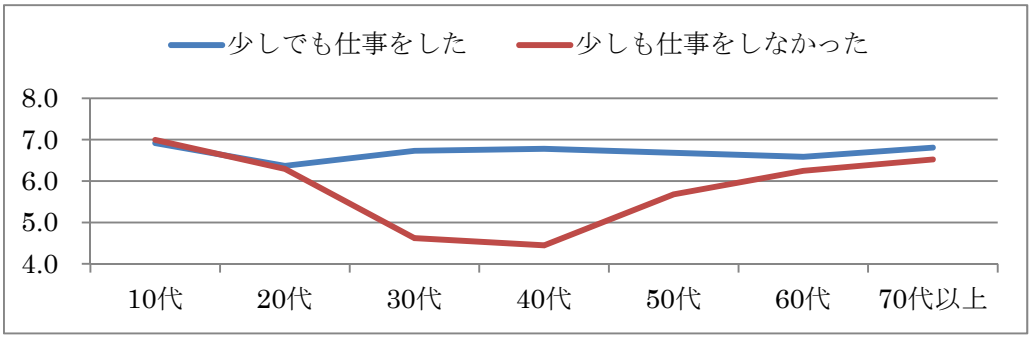
仕事の有無は幸福度や生活の質に大きな影響を及ぼす。性・年齢別に「少しでも仕事をしていた」と回答した人の割合をみると、今回の調査でも女性については、仕事をしていた人の割合が 30 代で低下する、いわゆる M 字カーブが確認できる。

図 4－1 「少しでも仕事をしていた」と回答した人の割合




単純に仕事の有無だけで比較すると幸福度には大きな影響が見られないものの[4]、性・年齢別にみると、男性で 30 代、40 代で「少しも仕事をしなかった」と回答した人の現在の幸福感は、著しく低いことが分かる(図 4-2①)。

図 4-2①仕事の有無・年齢別幸福感(男性)

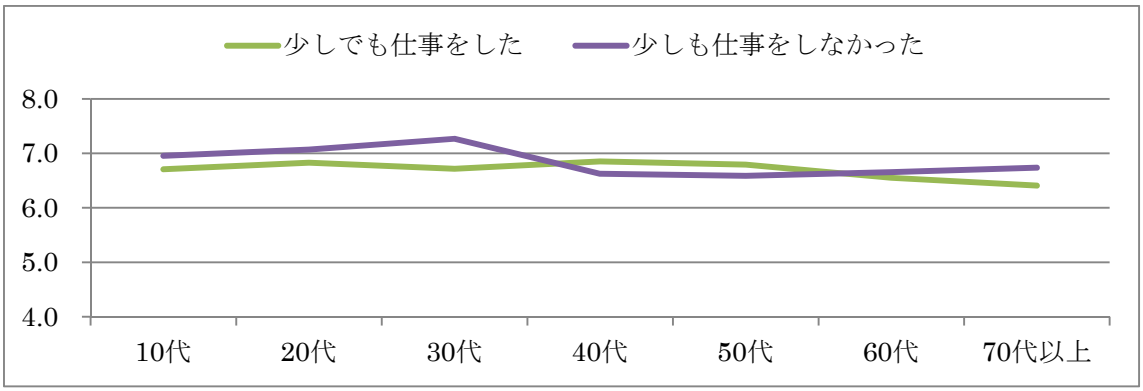



(注:縦軸が現在の幸福感、横軸は年齢階級)

[4] 全サンプルを用いて、仕事の有無別に現在の幸福感の平均値に違いが出るか、 t 検定を行ったところ、統計学的に有意な違いはなかった。

女性は、40 代、50 代を除くと、仕事ないと回答した人の方が、現在の幸福感が高い。

図 4-2②仕事の有無・年齢別幸福感（女性）




②従業上の地位

今回の調査結果では、仕事をしていると回答した人のうち約 3 分の2は常用雇用であると回答している（表 4-1②）。平均年齢は、常用雇用が 43 歳と最も若く、臨時・日雇いもあまり変わらない（表 4-2）。幸福感、年齢との関係を見ると、男女とも会社などの役員が最も現在の幸福感が高い。内職と回答した人の現在の幸福感は低い（表 4-2）。

表 4-1① 回答者の従業上の地位（回答者数）

| | 男性 | 女性 | 全体 |
|---|---|---|---|
| 常用雇用 | 1,645 | 1,550 | 3,195 |
| 臨時・日雇い | 185 | 297 | 482 |
| 会社などの役員 | 177 | 65 | 242 |
| 自営業主 | 320 | 90 | 410 |
| 自営業の手伝い | 61 | 205 | 266 |
| 内職 | 11 | 45 | 56 |
| 合計 | 2,399 | 2,252 | 4,651 |

表 4-1② 回答者の従業上の地位（構成比）

| | 男性 | 女性 | 全体 |
|---|---|---|---|
| 常用雇用 | 69% | 69% | 69% |
| 臨時・日雇い | 8% | 13% | 10% |
| 会社などの役員 | 7% | 3% | 5% |
| 自営業主 | 13% | 4% | 9% |
| 自営業の手伝い | 3% | 9% | 6% |
| 内職 | 0% | 2% | 1% |
| 合計 | 100% | 100% | 100% |

表 4-2 従業上の地位別の現在の幸福感、年齢

| | 男性 | | 女性 | | 全体 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 幸福感 | 年齢(歳) | 幸福感 | 年齢(歳) | 幸福感 | 年齢(歳) |
| 常用雇用 | 6.7 | 43.8 | 6.7 | 42.1 | 6.7 | 43.0 |
| 臨時・日雇い | 6.0 | 44.8 | 6.7 | 42.6 | 6.4 | 43.5 |
| 会社などの役員 | 7.2 | 52.3 | 7.4 | 51.2 | 7.3 | 52.0 |
| 自営業主 | 6.7 | 57.1 | 6.8 | 53.6 | 6.7 | 56.3 |
| 自営業の手伝い | 6.1 | 45.0 | 6.9 | 55.2 | 6.7 | 52.9 |
| 内職 | 5.0 | 54.4 | 6.5 | 52.7 | 6.2 | 53.0 |
| 合計 | 6.6 | 46.4 | 6.8 | 44.3 | 6.7 | 45.4 |

③正規・非正規別の状況

雇用形態の違いがもたらす生活の質への影響を見るため、「常用雇用」、または「臨時・日雇」と回答した人に、さらに勤め先での呼称を質問したところ、正規の職員・従業員と回答した人の数は、1981 人と常用雇用と回答した人数(3195 人)よりもかなり少ない(表 4-3)。

男性では、7 割以上が「正規」と回答している一方、女性で最も回答者が多かったのは「パート」であった。また、「正規」と回答した人の平均年齢は特に女性で若い(表 4-4)。

現在の幸福感、本人の年収(指数)、世帯全体の年収(指数)との関係を見ると(表 4-5)、嘱託と回答した人の幸福感が男女とも高い。男性の場合、正規職員の幸福感、本人年収、世帯年収は、パート、アルバイト、派遣、契約社員と比較して、統計学的に有意に高い[5]。女性の場合、幸福感は、統計学的に有意(5%水準)であったのは嘱託と回答した人だけであった。

表 4-3 正規・非正規別の状況 回答者数

| | 男性 | 女性 | 全体 |
|---|---|---|---|
| 正規の職員・従業員 | 1,305 | 676 | 1,981 |
| パート | 62 | 702 | 764 |
| アルバイト | 197 | 226 | 423 |
| 派遣社員 | 29 | 36 | 65 |
| 契約社員 | 97 | 101 | 198 |
| 嘱託 | 56 | 31 | 87 |
| その他 | 45 | 48 | 93 |
| 役員を除く雇用者合計 | 1,791 | 1,820 | 3,611 |

[5] 該当の呼称と他の呼称との間で、現在の幸福感の平均値に差が出るか、ｔ検定を行ったところ、男性の場合、正規の職員は、有意に高く、パート、アルバイト、派遣、契約社員は有意（５％、もしくは１％水準）に低かった。

表 4-4 正規・非正規別の状況、構成比と年齢

| | 男性 | | 女性 | | 全体 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 構成比 | 年齢 | 構成比 | 年齢 | 構成比 | 年齢 |
| 正規の職員・従業員 | 73% | 43.2 | 37% | 39.1 | 55% | 41.8 |
| パート | 3% | 53.6 | 39% | 48.9 | 21% | 49.3 |
| アルバイト | 11% | 35.3 | 12% | 28.7 | 12% | 31.8 |
| 派遣社員 | 2% | 44.6 | 2% | 40.4 | 2% | 42.3 |
| 契約社員 | 5% | 48.8 | 6% | 42.2 | 5% | 45.4 |
| 嘱託 | 3% | 60.5 | 2% | 48.4 | 2% | 56.1 |
| その他 | 3% | 57.3 | 3% | 48.0 | 3% | 52.5 |
| 役員を除く雇用者合計 | 100% | 43.9 | 100% | 42.2 | 100% | 43.0 |

表 4-5 正規・非正規別の状況と幸福感、本人年収指数、世帯年収指数

| | 男性 | | | 女性 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 幸福感 | 本人年収 | 世帯年収 | 幸福感 | 本人年収 | 世帯年収 |
| 正規の職員・従業員 | 6.8 | 5.5 | 7.2 | 6.8 | 3.8 | 7.4 |
| パート | 6.1 | 2.6 | 4.8 | 6.6 | 1.6 | 5.9 |
| アルバイト | 6.2 | 1.7 | 6.2 | 6.8 | 1.4 | 6.2 |
| 派遣社員 | 5.5 | 2.9 | 4.9 | 6.4 | 2.2 | 5.8 |
| 契約社員 | 6.0 | 3.5 | 6.1 | 6.5 | 2.6 | 6.4 |
| 嘱託 | 6.9 | 4.0 | 6.1 | 7.5 | 2.5 | 7.1 |
| その他 | 6.0 | 3.1 | 5.3 | 6.5 | 2.0 | 6.3 |
| 役員を除く雇用者合計 | 6.6 | 4.7 | 6.8 | 6.7 | 2.5 | 6.6 |

④仕事の質

「仕事の要求の強さ」や、「自分で決めることができる範囲」、「キャリアアップ」など以下の表にある仕事の質にかかわる10の質問について、少しでも仕事していた人に伺ったところ、「そう思う」という回答が「そう思わない」という回答より明確に多かったのは「自分の仕事は要求が厳しく、ストレスが多い」、「仕事の仕方については、自分で決めることができる範囲が大きい」の 2 項目であった。

逆に、「そう思わない」という回答の方が明確に多かったのは、「賃金は良い」、「仕事は単調で退屈である」、「将来のキャリアアップにつながる仕事である」、「常に締切に追われている」、「危険もしくは不健康な環境で働いている」、「職場は、子育てや介護をしている人にとって仕事と両立しやすい環境が整っている方である」の 6 項目であった。

「職場の人間関係にはストレスが多い」、「自己啓発や生活の時間が確保しやすい環境にある」の 2 項目は、「そう思う」と「そう思わない」がほぼ同数であった。

表 4-6 仕事の質の状況

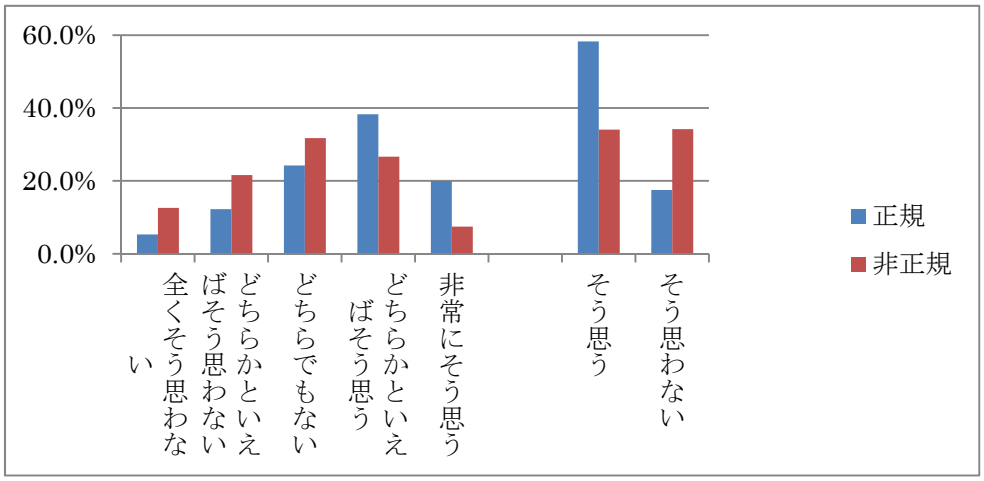
| | 全くそう思わない | どちらかといえばそう思わない | どちらでもない | どちらかといえばそう思う | 非常にそう思う | そう思わない | そう思う | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自分の仕事は要求が厳しく、ストレスが多い | 11% | 17% | 29% | 31% | 13% | 27% | 44% | 100% |
| 賃金は良い | 20% | 25% | 34% | 18% | 3% | 44% | 21% | 100% |
| 仕事の仕方については、自分で決めることができる範囲が大きい | 10% | 15% | 30% | 33% | 11% | 26% | 44% | 100% |
| 仕事は単調で退屈である | 26% | 32% | 32% | 8% | 2% | 58% | 10% | 100% |
| 将来のキャリアアップにつながる仕事である | 20% | 20% | 36% | 18% | 5% | 40% | 23% | 100% |
| 常に締切に追われている | 23% | 18% | 33% | 19% | 8% | 41% | 27% | 100% |
| 危険もしくは不健康な環境で働いている | 35% | 23% | 25% | 13% | 5% | 58% | 17% | 100% |
| 職場は、子育てや介護をしている人にとって仕事と両立しやすい環境が整っている方である | 18% | 19% | 37% | 20% | 6% | 37% | 26% | 100% |
| 職場の人間関係にはストレスが多い | 13% | 21% | 32% | 23% | 11% | 34% | 33% | 100% |
| 自己啓発や生活の時間が確保しやすい職場環境にある | 12% | 18% | 39% | 26% | 5% | 30% | 31% | 100% |

常用雇用、臨時・日雇と回答した人のうち、正規・非正規別に仕事の質をどう見ているかを調べるためにクロス集計してみると、正規の職員等と回答した人の方が質の高かったのは、「仕事の仕方については、自分で決めることができる範囲が大きい」、「仕事は単調で退屈である」（否定的項目）、「将来のキャリアアップにつながる仕事である」の3項目であった。逆に、非正規の職員等の方が高かったのは、「自分の仕事は要求が厳しく、ストレスが多い」(否定的項目)、「常に締切に追われている」（否定的項目）、「危険もしくは不健康な環境で働いている」（否定的項目）、「職場は、子育てや介護をしている人にとって仕事と両立しやすい環境が整っている方である」、「職場の人間関係にはストレスが多い」（否定的項目）、「自己啓発や生活の時間の確保がしやすい職場環境にある」の 6 項目であった。「賃金は良い」については、統計学的に明確な差は見られない[6]（図 4-3）。但し、本人の年収を見ると、明らかに正規の職員等の方が高い年収の回答者が多い（図 4-4）。

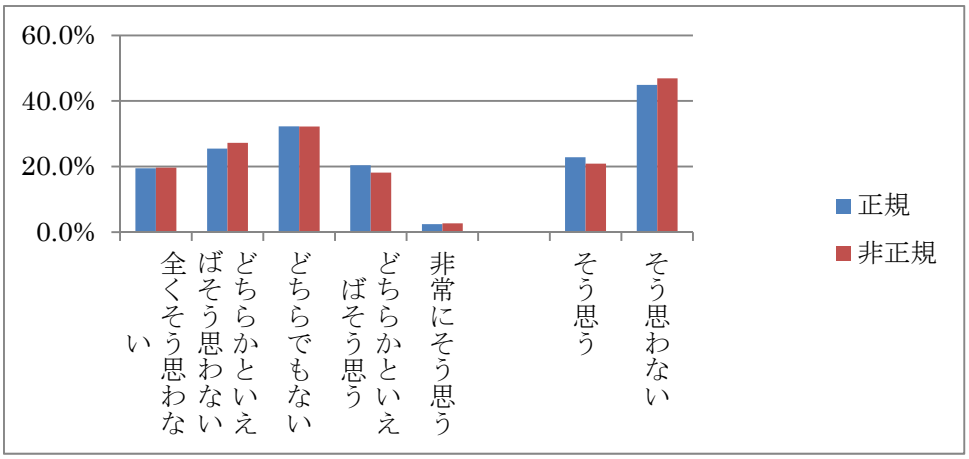
[6] 分布に対し、適合度検定を行ったところ、有意な差は見られなかった。

図 4-3 雇用の質

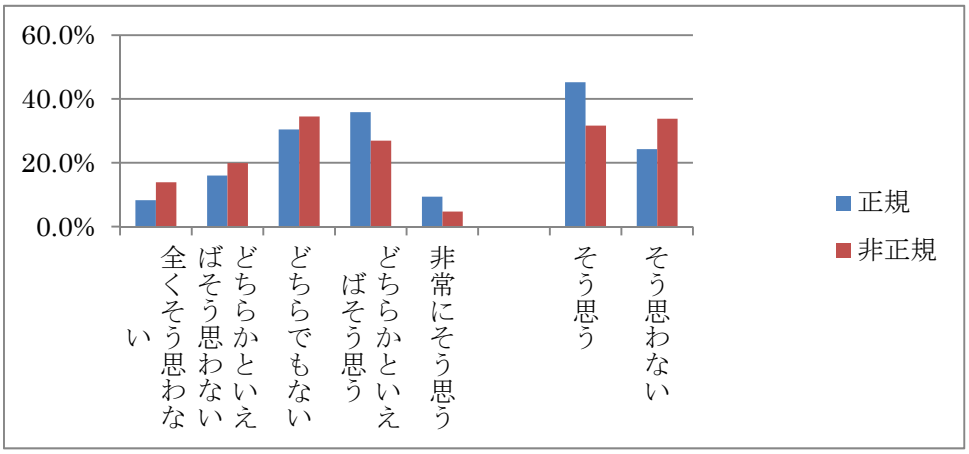
1)「自分の仕事は要求が厳しく、ストレスが多い」



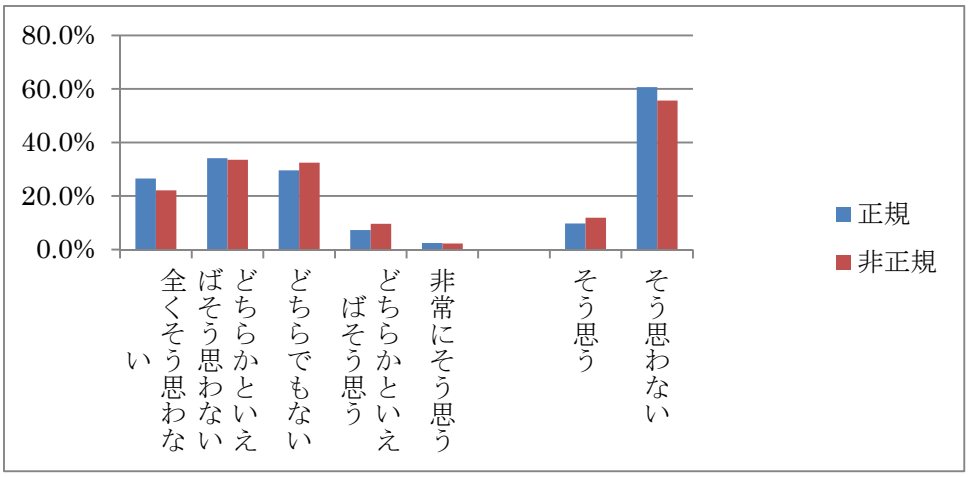

2)「賃金は良い」



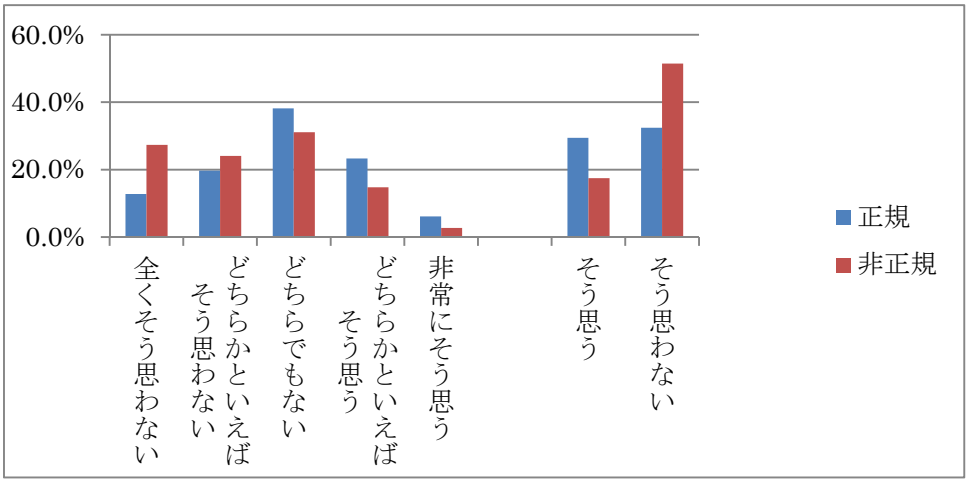
3)「仕事の仕方については、自分で決めることができる範囲が大きい」



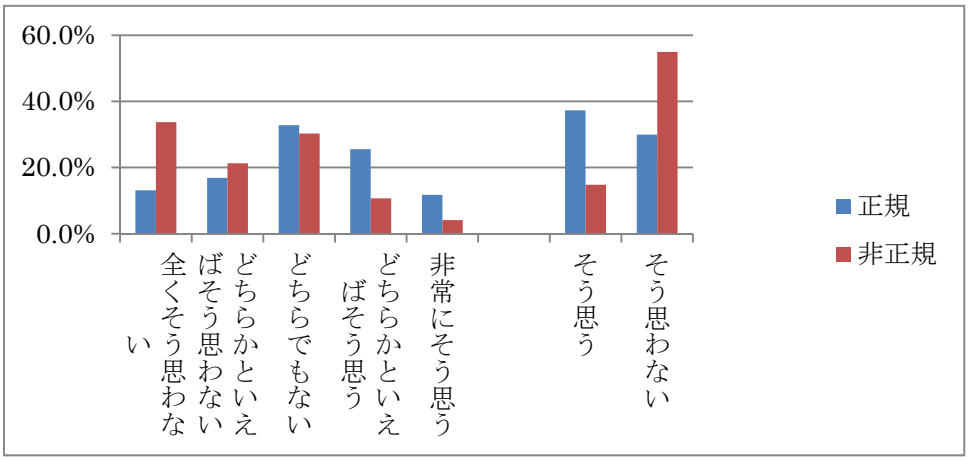

4)「仕事は単調で退屈である」



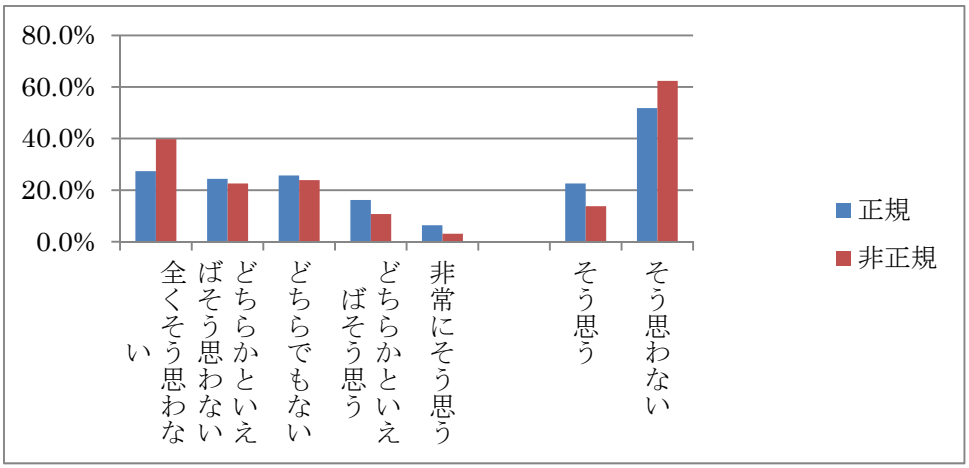

5)「将来のキャリアアップにつながる仕事である」



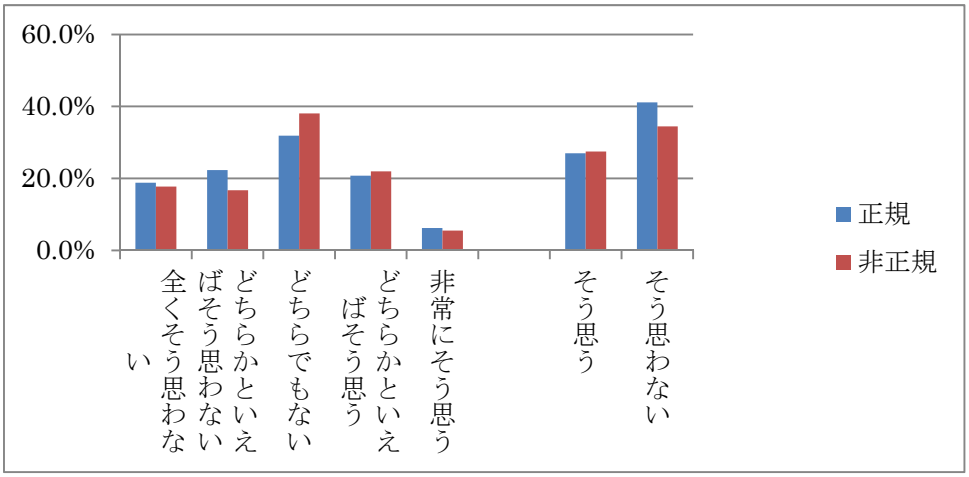
6)「常に締切に追われている」



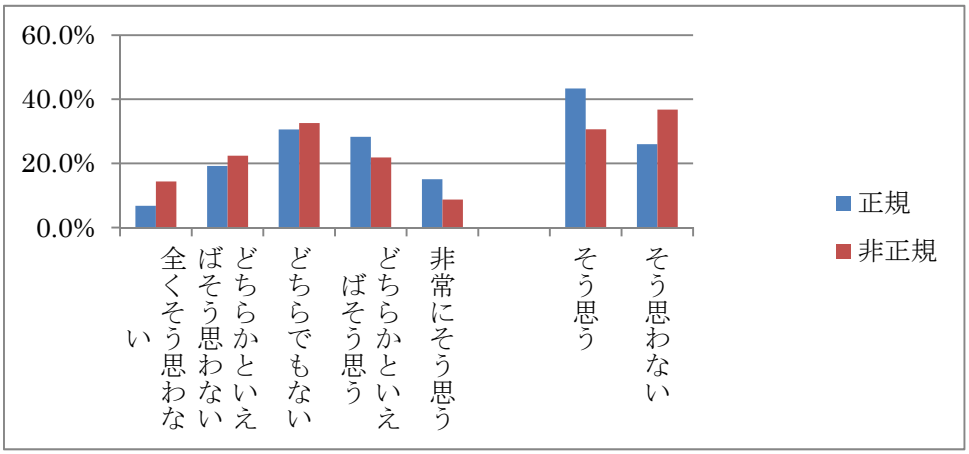

7)「危険もしくは不健康な環境で働いている」




8)「職場は、子育てや介護をしている人にとって仕事と両立しやすい環境が整っている方である」



9）職場の人間関係にはストレスが多い




10）自己啓発や生活の時間の確保がしやすい職場環境にある

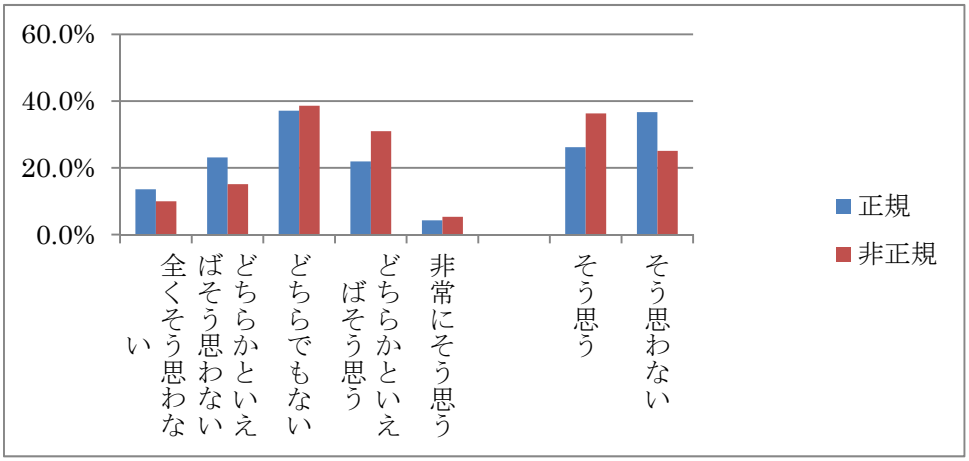
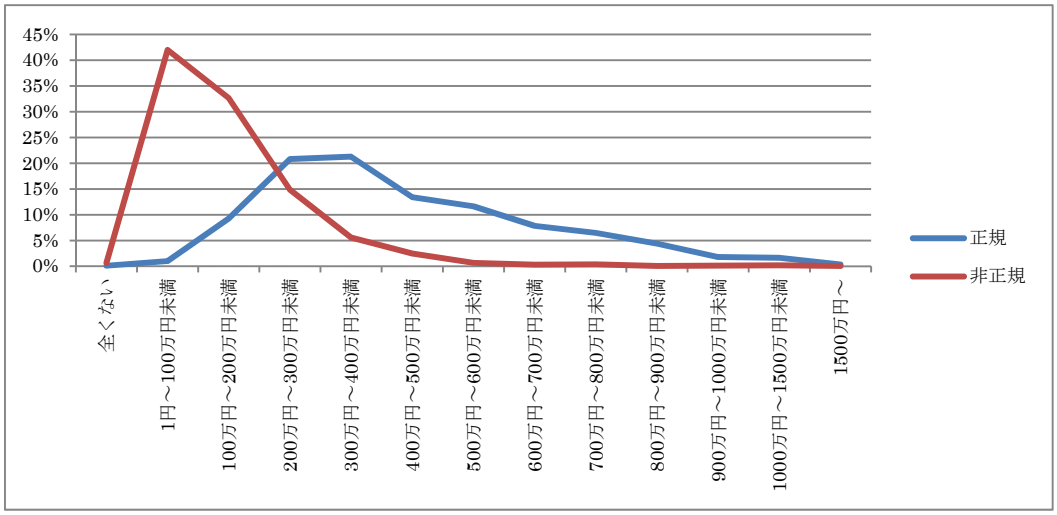



図 4-4 正規・非正規別の本人年収の分布



⑤労働時間

労働時間について質問したところ、従業上の地位別に労働時間の分布をみると、国際的に長時間労働の節目となる 50 時間以上の割合が、全体（少しでも仕事をしていた人）で 24%を超えている（表 4-7）。特に自営業主、会社などの役員で割合が大きい。

表 4-7 労働時間の分布

| | 常用雇用 | 臨時・日雇 | 会社などの役員 | 自営業主 | 自営業の手伝い | 内職 | 全体 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 35 時間未満 | 27% | 72% | 22% | 32% | 54% | 80% | 34% |
| 35 時間以上 40 時間未満 | 9% | 8% | 9% | 8% | 9% | 7% | 9% |
| 40 時間以上 50 時間未満 | 37% | 16% | 37% | 26% | 16% | 7% | 32% |
| 50 時間以上 | 26% | 5% | 32% | 34% | 22% | 6% | 24% |
| 合計 | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% |

常用雇用、臨時・日雇と回答した方のうち、正規・非正規別、性別に労働時間の分布をみると、正規の職員・従業員の労働時間は男女とも長く、週 50 時間以上労働する人の割合は、男性で 45%、女性で 24%となっている。

表 4-8 正規・非正規、性別労働時間

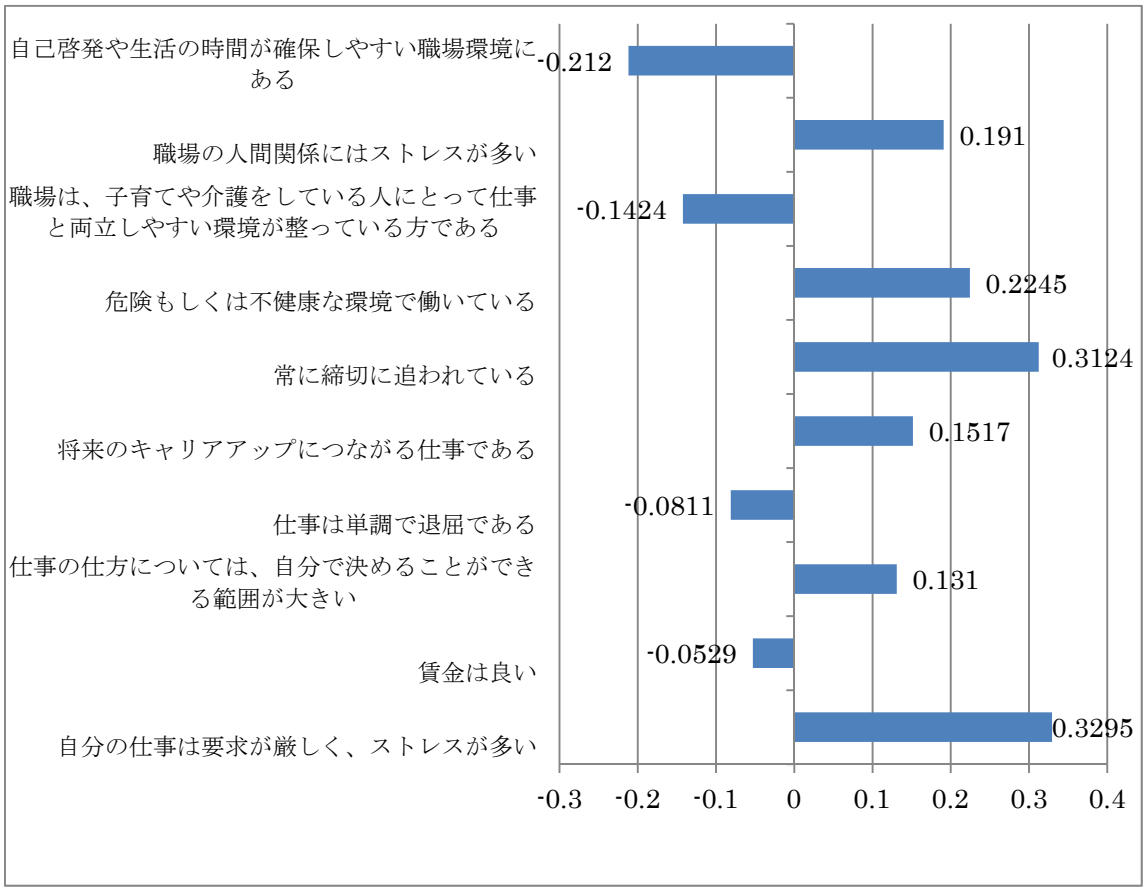
| | 男性 | | 女性 | | 全体 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 正規 | 非正規 | 正規 | 非正規 | 正規 | 非正規 |
| 35 時間未満 | 4% | 54% | 11% | 71% | 7% | 66% |
| 35 時間以上 40 時間未満 | 6% | 9% | 11% | 11% | 8% | 10% |
| 40 時間以上 50 時間未満 | 44% | 25% | 53% | 15% | 48% | 18% |
| 50 時間以上 | 45% | 12% | 24% | 3% | 38% | 6% |
| 合計 | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% |

労働時間と仕事の質の評価には密接な関係が見られる。仕事の質に関する回答と、労働時間をそれぞれ指数化[7]し、相関係数を計算したところ、全ての項目で有意であった。そのうち、「自分の仕事は要求が厳しく、ストレスが多い」、「仕事の仕方については、自分で決めることができる範囲が大きい」、「将来のキャリアアップにつながる仕事である」、「常に締切に追われている」、「危険もしくは不健康な環境で働いている」、「職場の人間関係にはストレスが多い」の 6 項目とは正の関係がみられた。

[7] 仕事の質については「全くそう思わない」を 1、「どちらかといえばそう思わない」を 2、「どちらでもない」を 3、「どちらかといえばそう思う」を 4、「非常にそう思う」を 5 として指数化。労働時間については、「15 時間未満」を 7.5、「15 時間以上 19 時間未満」を 17.5、以下、75 時間以上までは、選択肢の時間の範囲の中央値を用いて指数化。75 時間以上は 77.5 としている。

一方、「自己啓発や生活の時間が確保しやすい職場環境にある」、「職場は、子育てや介護をしている人にとって仕事と両立しやすい環境が整っている方である」の 2 項目で明確な負の相関関係、「仕事は単調で退屈である」、「賃金は良い」は、労働時間と統計学的には有意ではあるが、他の項目と比較して小さい負の相関関係にあった[8]。

図 4-5 労働時間と仕事の質の間の相関係数

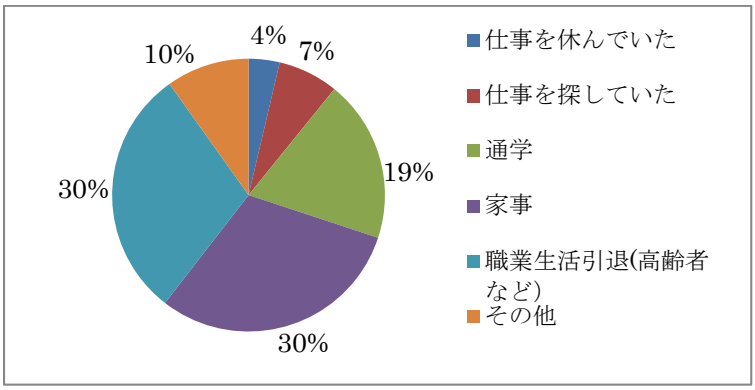



⑥非就業の状態

少しも働かなかったと回答した人に、理由を質問したところ、3 割の人が家事、同じく 3 割の人が職業生活引退を上げた。通学が 2 割で、仕事を探していた人（失業）は、働かなかった人のうちの 7%程度であった（無回答除く）。

[8] これら順位相関係数は、小さいものの、サンプル数が多いため、統計学的には 1%水準で全て有意であった。

図 4-6　非就業状態




失業者を「少しも働かなかった」かつ「仕事を探していた」と回答した人と定義し、「少しでも働いた」、「休業中」、及び「仕事を探していた」と回答した人を労働力人口として失業率を計算すると、今回調査結果では、失業率は 3.1%となった。労働力調査の 4.3%と比較すると低い水準となっている。

非就業者のうち男女別に回答者の構成をみると、女性では家事という回答が最も多く、男性では職業生活引退であった（表 4-9）。

表 4-9 非就業の状態（回答者数）

| | 男性 | 女性 | 全体 |
|---|---|---|---|
| 仕事を休んでいた | 33 | 47 | 80 |
| 仕事を探していた | 89 | 67 | 156 |
| 通学 | 218 | 202 | 420 |
| 家事 | 17 | 647 | 664 |
| 職業生活引退（高齢者など） | 364 | 283 | 647 |
| その他 | 90 | 125 | 215 |
| 合計 | 811 | 1,371 | 2,182 |

非就業の状態は、幸福度に大きく影響すると考えられるため、男女・非就業の状態別に現在の幸福感を見ると、男性の場合「仕事を休んでいた」回答者の現在の幸福感は他の非就業状態についている回答者にくらべて最も低く、反対に女性の場合は仕事を休んでいた回答者の現在の幸福感は最も高いという結果になった。仕事を休んでいた回答者の平均年齢も男女間で大きく異なっている。「仕事を探していた」（＝失業者）と回答した人の幸福感は、男女とも低いことが確認できた。また、「家事」と回答した人の現在の幸福感については、男性では平均より低く、女性では平均より高いという結果になった。

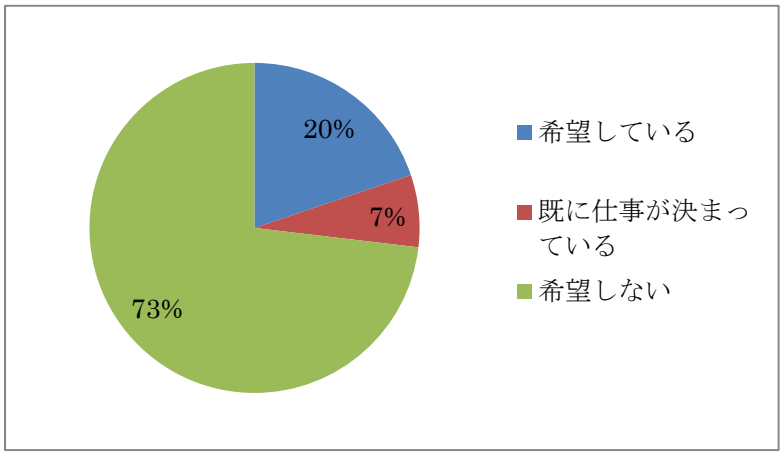
表 4-10　非就業の状態別の現在の幸福感・年齢

| | 男性 | | 女性 | |
|---|---|---|---|---|
| | 幸福感 | 年齢（歳） | 幸福感 | 年齢（歳） |
| 仕事を休んでいた | 5.1 | 51.0 | 7.4 | 39.9 |
| 仕事を探していた | 5.3 | 41.8 | 6.0 | 38.0 |
| 通学 | 6.9 | 17.9 | 7.0 | 17.9 |
| 家事 | 5.9 | 60.4 | 7.0 | 53.5 |
| 職業生活引退(高齢者など) | 6.6 | 73.1 | 6.8 | 74.5 |
| その他 | 6.3 | 51.6 | 6.2 | 53.6 |
| 全体 | 6.4 | 51.3 | 6.9 | 51.4 |

⑦非労働力化の内訳

非就業者のうち、「仕事を探していた」と回答した人以外に、現在収入になる仕事に就くことを希望しているか質問したところ、該当する 2026 人中 1146 人の方が回答し、そのうち 20%（227 人）の人が、「希望している」と回答した。

図 4-7　仕事を探していないものの希望している人




仕事をしたいと思っていながら現在仕事を探していない理由を下記選択肢を用いて質問したところ（複数選択可）、4 割以上の人（227 人中 102 人）が、「適当な仕事がありそうにない」を選んだ。全体として幸福度は仕事をしている人より低く、理由別に幸福度を見ると、「介護のため仕事が続けられそうにない」を選んだ人は、回答者数が少ないものの、特に低い。

表 4-11　仕事を探さない理由と幸福感

| | 現在の幸福感 | 標準偏差 | 回答者数 |
|---|---|---|---|
| 適当な仕事がありそうにない | 6.1 | 2.0 | 102 |
| 家事のため仕事が続けられそうもない | 6.1 | 2.1 | 26 |
| 育児のため仕事が続けられそうもない | 7.2 | 2.0 | 42 |
| 介護のため仕事が続けられそうもない | 5.4 | 1.8 | 16 |
| その他 | 5.9 | 2.2 | 96 |

⑧学歴

中退・在学中も含め、学歴について質問したところ、7599 人から回答があり、「高卒」という回答が最も多く、35.2%であった（表 4-12）。次いで、大卒、専門学校・専修学校・各種学校卒、短大・高専卒、中卒となっている。年齢により学歴が相当違うところ、回答者の平均年齢を見ると、小学校卒と回答した人は、84.5 歳、中学校中退と回答した人は、74.6 歳、中学校卒と回答した人は 67.3 歳であった。性比も学歴により大きく異なっており、大卒、院卒では女性の割合は低い。

表 4-12①　学歴別回答者の割合

| | 在学中 | 中退 | 卒業 |
|---|---|---|---|
| 小学校 | | | 1.1% |
| 中学校 | 1.3% | 0.1% | 8.9% |
| 高校 | 3.9% | 2.5% | 35.2% |
| 専門学校 | 0.7% | 0.8% | 11.4% |
| 短大高専 | 0.2% | 0.4% | 9.1% |
| 大学 | 2.7% | 1.5% | 18.1% |
| 大学院 | 0.1% | 0.1% | 1.4% |
| その他 | | | 0.3% |

表 4-12②　学歴別平均年齢（歳）

| | 在学中 | 中退 | 卒業 |
|---|---|---|---|
| 小学校 | | | 84.5 |
| 中学校 | 15.9 | 74.6 | 67.3 |
| 高校 | 16.9 | 46.4 | 52.1 |
| 専門学校 | 21.2 | 42.1 | 45.9 |
| 短大高専 | 19.2 | 41.7 | 47.0 |
| 大学 | 20.8 | 41.6 | 47.6 |
| 大学院 | 29.3 | 41.0 | 42.2 |
| その他 | | | 60.4 |

表 4-12③　男女比（女性比率）

| | 在学中 | 中退 | 卒業 |
|---|---|---|---|
| 小学校 | | | 57% |
| 中学校 | 44% | 30% | 52% |
| 高校 | 49% | 42% | 56% |
| 専門学校 | 56% | 48% | 64% |
| 短大高専 | 78% | 65% | 86% |
| 大学 | 50% | 20% | 33% |
| 大学院 | 18% | 0% | 28% |
| その他 | | | 56% |

学歴と年収（本人）の関係をみるために、年収の回答の選択肢をそのまま指数化[9]したものを学歴別にみると、大学院卒の年収が高いことが分かる。サンプルは少ないため、参考にならないが、大学院中退も高い。一方、大卒と、それ以下の学歴の間で明確な違いが存在する。

表 4-13　学歴別平均本人年収指数

| | 在学中 | 中退 | 卒業 |
|---|---|---|---|
| 小学校 | | | 2.0 |
| 中学校 | 0.0 | 3.9 | 2.1 |
| 高校 | 0.2 | 2.5 | 2.8 |
| 専門学校 | 0.8 | 2.6 | 2.7 |
| 短大高専 | 0.6 | 3.1 | 2.5 |
| 大学 | 0.7 | 3.3 | 4.4 |
| 大学院 | 1.5 | 6.8 | 5.7 |
| その他 | | | 2.4 |

性・年齢の影響も大きいため、性別に 30 代のみを対象に学歴別年収指数の違いを見たのが以下の表 4-14 である。サンプル数が 10 以下のデータは落としたため、データのない項目が多いものの、男性については、はっきりと学歴と本人年収の間に関係があることが確認できる。女性については、労働力率の違いもあり、はっきりとしない。

表 4-14①　男性、30 代の学歴別平均本人年収指数

| | 在学中 | 中退 | 卒業 |
|---|---|---|---|
| 小学校 | | | . |
| 中学校 | . | . | 3.0 |
| 高校 | . | 3.4 | 3.9 |
| 専門学校 | . | | 3.9 |
| 短大高専 | . | | 4.5 |
| 大学 | . | 2.9 | 4.7 |
| 大学院 | | | 6.4 |
| その他 | | | . |

[9]「全くない」を 0 とし、その後、「15 百万以上」を 12 とするまで、質問票にある選択肢についた数字を用いて指数を作成した。

表 4-14②　女性、30 代の学歴別平均本人年収指数

| | 在学中 | 中退 | 卒業 |
|---|---|---|---|
| 小学校 | | | . |
| 中学校 | . | . | |
| 高校 | . | 1.3 | 1.6 |
| 専門学校 | | | 2.1 |
| 短大高専 | . | | 1.7 |
| 大学 | | | 2.6 |
| 大学院 | . | . | |
| その他 | | | |

さらに、30 代の幸福感を見ると、年収とは逆に、男性で関係が明確でなくなり、女性で明確になる。

表 4-15①　男性、30 代の学歴別平均現在の幸福感

| | 在学中 | 中退 | 卒業 |
|---|---|---|---|
| 小学校 | | | . |
| 中学校 | . | . | 5.6 |
| 高校 | . | 6.5 | 6.6 |
| 専門学校 | . | | 6.4 |
| 短大高専 | . | | 7.0 |
| 大学 | . | 6.1 | 6.6 |
| 大学院 | | | 7.0 |
| その他 | | | . |

表 4-15②　女性、30 代の学歴別平均現在の幸福感

| | 在学中 | 中退 | 卒業 |
|---|---|---|---|
| 小学校 | | | . |
| 中学校 | . | . | |
| 高校 | . | 6.1 | 6.7 |
| 専門学校 | | | 6.8 |
| 短大高専 | . | | 7.1 |
| 大学 | | | 7.2 |
| 大学院 | . | . | |
| その他 | | | |

(5)心身の健康

①健康状態

自身の健康状態について質問したところ、年齢に応じて、「健康である」と回答する人の割合は低下していた。10代では53%が健康であると回答しているのに対し、70代では12%のみが「健康である」と回答している(図5-1)。男女別にはほとんど回答に違いがない(図5-2)。

図5-1 健康状態の年齢別推移

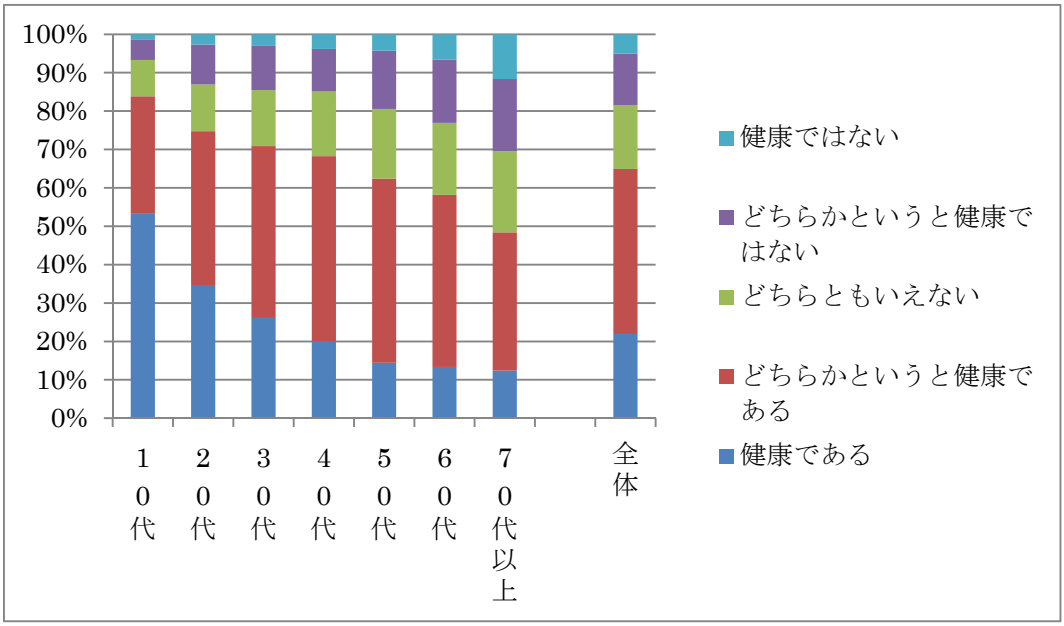
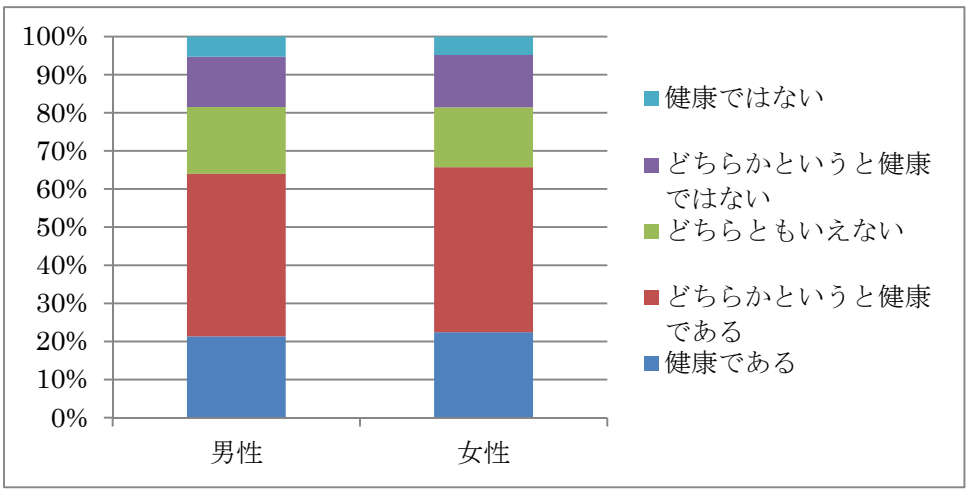


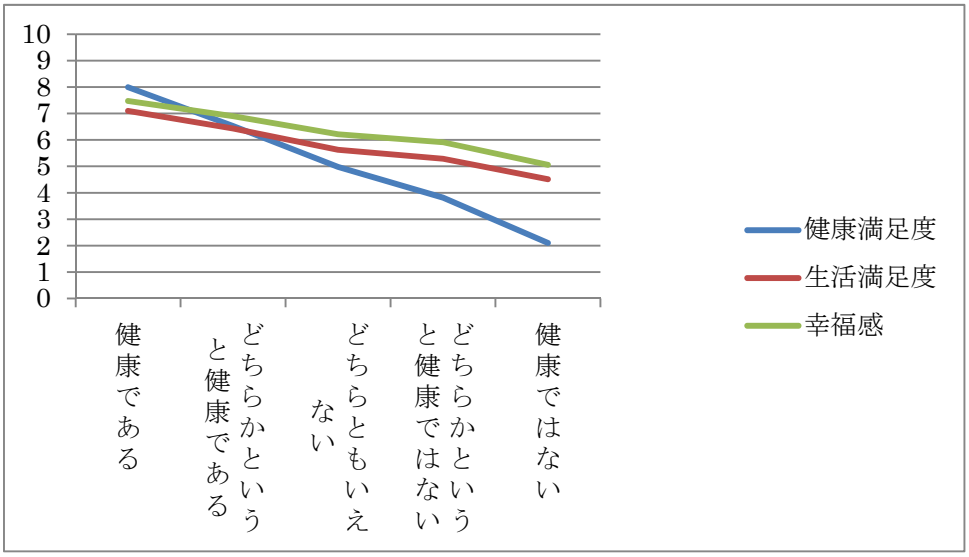

図5-2 性別の健康状態の自己評価




健康の自己評価は、健康の満足度と強い関係があり、「健康である」と回答した人の健康につい

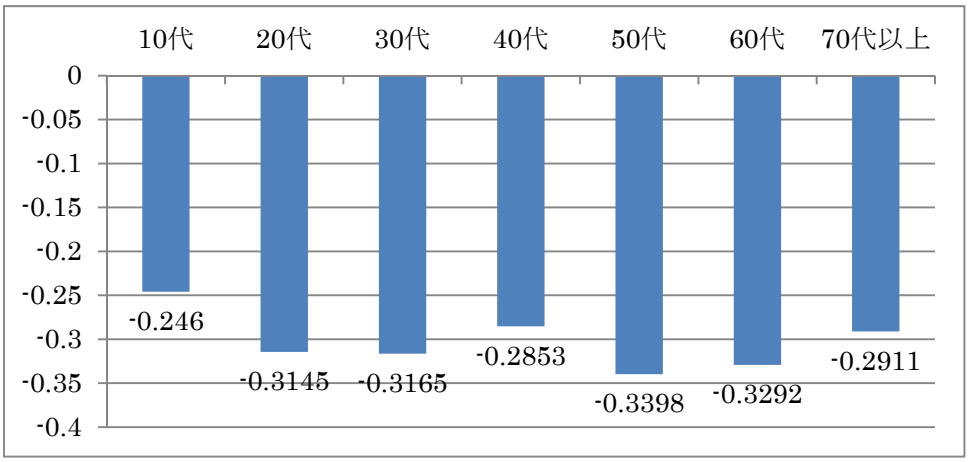
ての満足度は、0～10 の尺度で評価して、平均で 8 点程度と高い。「健康ではない」と回答した人の健康満足度は逆に約 2 点と非常に低い。さらに、健康の自己評価は、生活満足度、幸福度とも密接な関係があり、健康の自己評価が高い人と低い人で、大きな差が存在する。

図 5-3 健康状態の自己評価と健康満足度、生活満足、幸福感




年齢層別に、健康の自己評価と幸福感の相関関係の強さをみるために相関係数を計算すると、70 代以上では、60 代以下と比較し相関係数が小さく（絶対値）、関係がやや弱まっており、幸福を判断する上で、高齢者は健康をもっとも重視するものの、他の世代と比較し、高齢者層において、健康が幸福を規定している程度が強いわけではない。

図 5-4 年代別健康の自己評価と幸福感の相関係数



②心の健康状態（K6）

過去 30 日の心の健康状態について質問したところ、「神経過敏」は 13%の人が、「たいてい」、もしくは「いつも」という高い頻度で感じたと回答した。「絶望」は 6%、「そわそわしたり、落ち着かない」は 7%、「気分の沈みこみ」は 9%、「何をするにも骨折り」は 8%、「自分は価値のない人間」は、6%の人が、「たいてい」、もしくは「いつも」という高い頻度で感じていた。

表 5-1 心の健康状態

| | 全くない | 少しだけ | ときどき | たいてい | いつも |
|---|---|---|---|---|---|
| 神経過敏に感じましたか | 25.5% | 30.3% | 31.4% | 8.3% | 4.5% |
| 絶望的に感じましたか | 54.4% | 23.1% | 16.1% | 4.1% | 2.2% |
| そわそわしたり、落ち着かなく感じましたか | 36.4% | 32.0% | 24.4% | 5.1% | 2.1% |
| 気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じましたか | 37.9% | 30.3% | 22.3% | 6.4% | 3.0% |
| 何をするにも骨折りだと感じましたか | 38.6% | 32.0% | 21.4% | 5.5% | 2.6% |
| 自分は価値のない人間だと思いましたか | 55.2% | 21.9% | 17.2% | 3.4% | 2.2% |

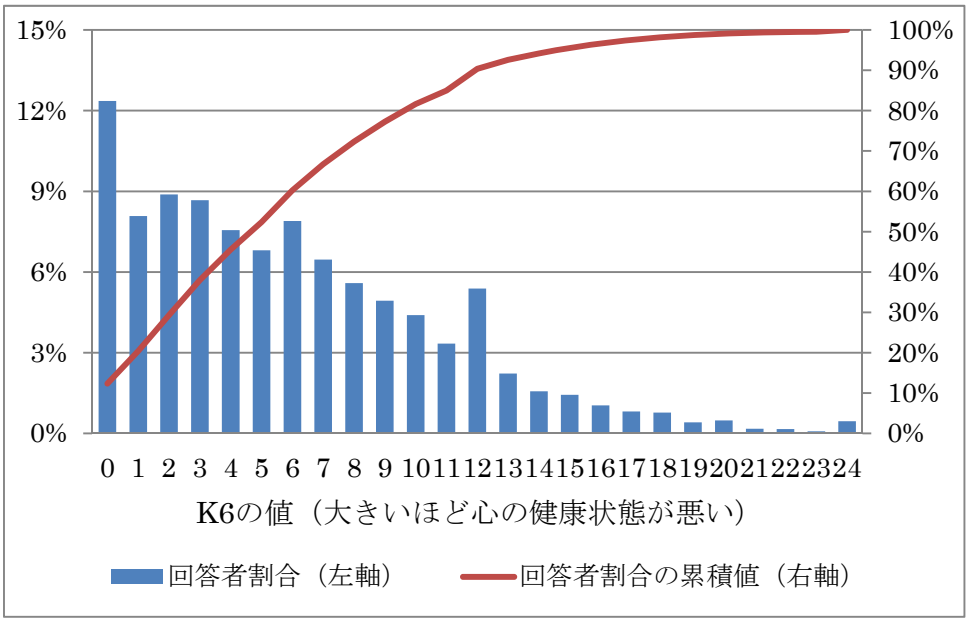
これらの回答を「全くない」を 0、「少しだけ」を 1、「ときどき」を 2、「たいてい」を 3、「いつも」を 4 として指数化し、合計すると心理的ストレスを含む何らかの精神的問題の程度を表す指標として用いられている K6 が計算できる。2010 年国民生活基礎調査、昨年の生活の質に関するインターネット調査と比較し、今回の調査結果は、さらに心の健康状態が悪いとする回答者の割合が多い。昨年公表したインターネット調査の報告書では、インターネット調査という調査手法により得点が高くなるというバイアスがかかった可能性を考えたが、今回は訪問留置法による調査であり、調査手法にかかわらず、国民生活基礎調査と比較し高かったこととなる。様々な幸福感を尋ねる生活の質に関する調査の一環として質問したことによるバイアスの発生が疑われる。

表 5-2 他調査との比較

| | 2010 年国民生活基礎調査 | 2012 年インターネット調査 | 今回調査 |
|---|---|---|---|
| 総数 | 100% | 100% | 100% |
| 0～4 点 | 59% | 50% | 46% |
| 5～9 点 | 15% | 26% | 32% |
| 10～14 点 | 6% | 17% | 17% |
| 15 点以上 | 2% | 6% | 6% |
| 不詳 | 17% | - | - |

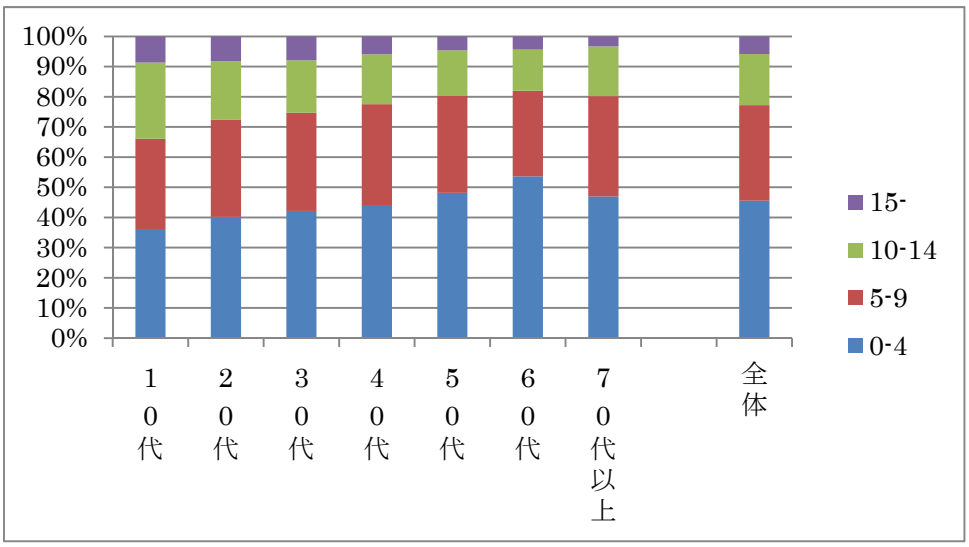
今回調査における K6 の得点の分布をみると 12 点に一つの山があることが分かる。

図 5-5 K6 の得点の分布と累積分布




年齢階層別にみると、10 代、20 代で K6 の値が高い回答者(10 点以上)の割合が多く、年齢が上がるにつれ、心の健康状態が悪いとする回答が減少している。但し、70 代以上は 60 代と比較し、悪化している。

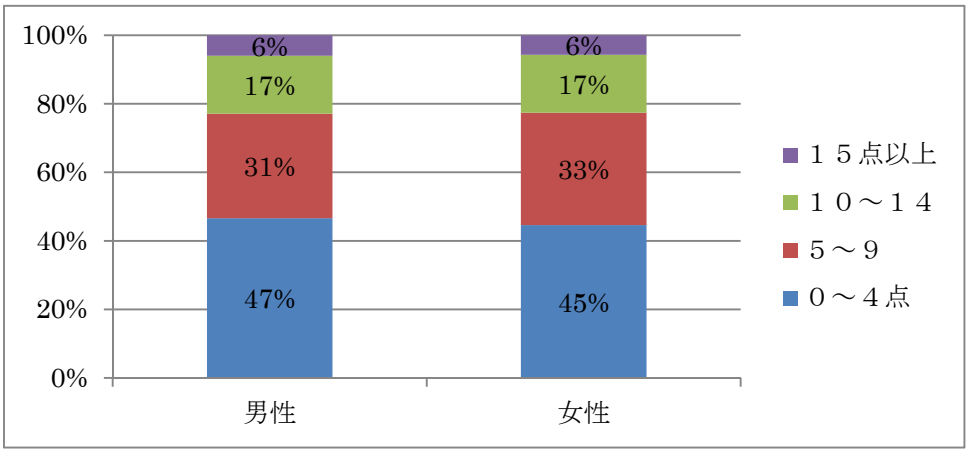
図 5-6 年齢別の K6 の分布




性別に K6 の得点の分布をみると、男女の間で、心の健康に大きな違いがないことが分かる[10]。

[10] 分布について、適合度検定を行ったところ、男女の間の違いは有意ではなかった。

図 5-7 性別 K6 の得点の分布。




仕事の質は、心の健康と密接に関係すると思われるところ、仕事の質についての質問において、そう思う(＝どちらかというとそう思う＋非常にそう思う)と回答した人とそうでない人で、K6 の得点に違いが出るか見たところ、全ての項目で統計学的に有意な違いが存在した[11]。

表 5-3 仕事の質と心の健康

| | そう思わない、どちらでもない | | そう思う | |
|---|---|---|---|---|
| | K6 | 回答者数 | K6 | 回答者数 |
| 自分の仕事は要求が厳しく、ストレスが多い | 4.8 | 2490 | 7.0 | 1969 |
| 賃金は良い | 5.9 | 3502 | 5.4 | 948 |
| 仕事の仕方については、自分で決めることができる範囲が大きい | 6.2 | 2490 | 5.2 | 1961 |
| 仕事は単調で退屈である | 5.6 | 4019 | 7.1 | 436 |
| 将来のキャリアアップにつながる仕事である | 5.9 | 3410 | 5.5 | 1044 |
| 常に締切に追われている | 5.4 | 3270 | 6.8 | 1189 |
| 危険もしくは不健康な環境で働いている | 5.5 | 3681 | 7.1 | 772 |
| 職場は、子育てや介護をしている人にとって仕事と両立しやすい環境が整っている方である | 5.9 | 3290 | 5.3 | 1134 |
| 職場の人間関係にはストレスが多い | 5.0 | 2963 | 7.4 | 1480 |
| 自己啓発や生活の時間が確保しやすい職場環境にある | 6.1 | 3060 | 5.1 | 1387 |

労働時間との関係についてみると、男女で違いがあり、男性の場合、K6 の水準に週の労働時間が 60 時間未満と 60 時間以上で顕著な差は見られないが、女性の場合、統計学的に有意な差[12]が存在した。

[11] K6 の平均点について、t 検定を行ったところ、「将来のキャリアアップにつながる仕事である」のみ、5%水準、他は 1%水準で有意であった。

[12] K6 の得点につき、過去 1 週間の労働時間 60 時間未満と 60 時間以上で差が出るか、t 検定を行ったところ、男性では有意な差は出なかったが、女性では 1 %水準で有意な差が存在した。

表 5-4 長時間労働と心の健康

| | 男性 | | 女性 | |
|---|---|---|---|---|
| | K6 | 回答者数 | K6 | 回答者数 |
| 60 時間未満 | 5.6 | 1882 | 5.8 | 2045 |
| 60 時間以上 | 6.0 | 407 | 7.3 | 96 |

③介護等負担の有無

介護負担の有無を質問したところ、同居もしくは別居の家族に要介護認定を受けた方がいるという回答が、2 割近くに及んでいる。

表 5-5 介護負担の有無

| | いない | 同居の家族・親族にいる | 別居の家族・親族にいる | 無回答 |
|---|---|---|---|---|
| 要介護認定を受けられた方 | 76.5% | 7.4% | 11.6% | 4.6% |
| 寝たきり状態の方 | 86.4% | 2.3% | 4.6% | 6.7% |
| 病気療養中の方 | 73.7% | 9.1% | 10.5% | 6.6% |
| 障害者認定を受けられた方 | 75.9% | 8.7% | 8.5% | 6.9% |

現在の幸福感と介護負担の有無の関係を見ると、同居の家族・親族に要介護認定を受けた方、寝たきり状態の方、病気療養中の方、障害者認定を受けられた方がいる場合、幸福感は低い。サンプリング・調査方法が異なるため、厳密な比較は難しいが、昨年調査と比較し、同居の家族・親族にいる場合の幸福感の下がり方が大きい。

表 5-6 介護負担の有無と現在の幸福感

①今回調査における現在の幸福感

| | いない | 同居の家族・親族にいる | 別居の家族・親族にいる |
|---|---|---|---|
| 要介護認定を受けられた方 | 6.7 | 6.2 | 6.8 |
| 寝たきり状態の方 | 6.7 | 6.0 | 6.6 |
| 病気療養中の方 | 6.8 | 5.9 | 6.7 |
| 障害者認定を受けられた方 | 6.8 | 6.1 | 6.8 |

②前回調査における現在の幸福感

| | いない | 同居の家族・親族にいる | 別居の家族・親族にいる |
|---|---|---|---|
| 要介護認定を受けられた方 | 6.6 | 6.6 | 6.8 |
| 寝たきり状態の方 | 6.7 | 6.3 | 6.6 |
| 病気療養中の方 | 6.7 | 6.2 | 6.8 |
| 障害者認定を受けられた方 | 6.7 | 6.2 | 6.8 |

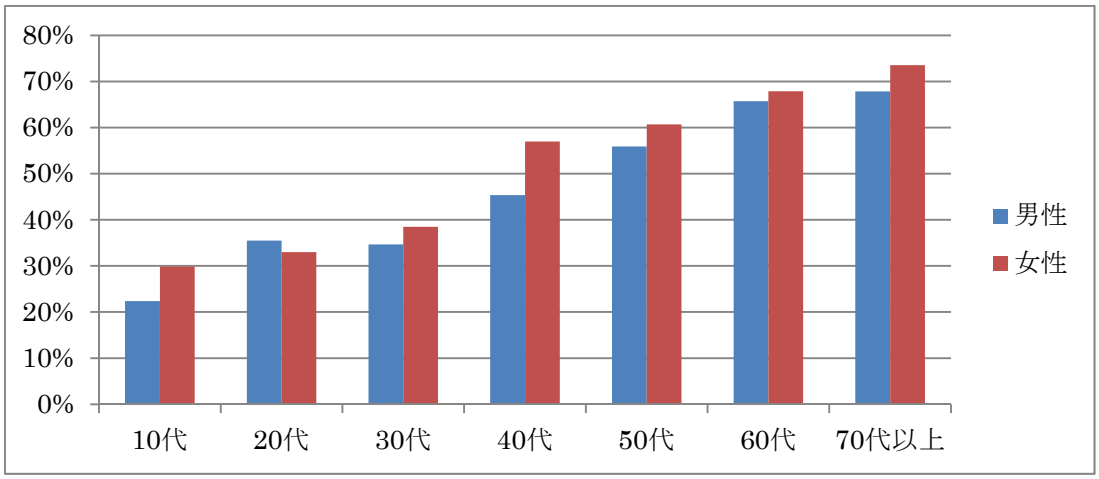
④介護等負担感

同居もしくは別居の家族・親族に要介護状態に方がいる方に、現在のご心労を質問したところ、「とても感じている」、「少し感じている」と回答した人は、それぞれ、21%,
34%と、調査とほぼ同様の割合となった。性・年齢階層別に負担感を見ると、年齢階層が上がるほど、男女とも負担感を感じていることが分かる(図 5-7)。

表 5-7 介護負担を感じている人の割合

| | 今回調査 | 前回調査 |
|---|---|---|
| とても感じている | 20% | 21% |
| 少し感じている | 34% | 33% |
| どちらともいえない | 18% | 19% |
| あまり感じていない | 19% | 18% |
| 全く感じていない | 10% | 10% |

図 5-8 介護負担を感じている人(とても＋少し感じている)の性・年齢階層別割合



# 平成24年度　生活の質に関する世帯調査　調査結果　単純集計

## 世帯付属票（A票）

上段：実数
下段：割合（%）

問１　現在、一緒に暮らしているご家族についてお伺いします。次のどちらに当たりますか。いずれかの数字を１つだけ○で囲んでください。（○は１つ）

| 総数 | 同居の家族がいる | 単身である | 無回答 |
|---|---|---|---|
| 3086<br>100.0 | 2864<br>92.8 | 222<br>7.2 | －<br>－ |

（問１で「単身である」と答えた方にお伺いします。）
問１ＳＱ１　問１で「単身である」とお答えの方はお答えください。

| 該当数 | 住み込み、寄宿舎等に居住 | その他の一人暮らし | 無回答 |
|---|---|---|---|
| 222<br>100.0 | 8<br>3.6 | 191<br>86.0 | 23<br>10.4 |

（問１で「単身である」と答えた方にお伺いします。）
問１ＳＱ２　問１で「単身である」とお答えの方はお答えください。

| 該当数 | 単身赴任者である | 単身赴任者でない | 無回答 |
|---|---|---|---|
| 222<br>100.0 | 14<br>6.3 | 175<br>78.8 | 33<br>14.9 |

（全員の方にお伺いします。）
問２　世帯員全員（ここでは１５歳未満の方を含みます）の氏名、性別、年齢、世帯主から見た続柄について、伺います。
世帯主から見た続柄については、下表により当てはまる番号を選びご記入ください。
また、「個人調査票」を提出した方（１５歳以上）は、「個人調査票提出の有無」欄に○印をご記入ください。
なお、この世帯付属票を記入した方は「世帯付属票記入者」欄に○印をご記入ください。

性別【積み上げ集計】

| 総数 | 男性 | 女性 | 無回答 |
|---|---|---|---|
| 10163<br>100.0 | 4848<br>47.7 | 5251<br>51.7 | 64<br>0.6 |

年齢【積み上げ集計】

| 総数 | ０～９歳 | 10～19歳 | 20～29歳 | 30～39歳 | 40～49歳 | 50～59歳 | 60～69歳 | 70～79歳 | 80歳以上 | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 10163<br>100.0 | 736<br>7.2 | 1045<br>10.3 | 1319<br>13.0 | 1144<br>11.3 | 1315<br>12.9 | 1537<br>15.1 | 1520<br>15.0 | 918<br>9.0 | 534<br>5.3 | 95<br>0.9 |

世帯主から見た続柄【積み上げ集計】

| 総数 | 世帯主本人 | 配偶者 | 子ども | 孫 | 父・母 | 義父・義母 | 祖父母 | 義祖父母 | 兄弟姉妹 | 義兄弟姉妹 | その他の親族 | 親族以外 | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 10163 | 3083 | 2466 | 3497 | 422 | 417 | 97 | 14 | 4 | 55 | 7 | 46 | 16 | 39 |
| 100.0 | 30.3 | 24.3 | 34.4 | 4.2 | 4.1 | 1.0 | 0.1 | 0.0 | 0.5 | 0.1 | 0.5 | 0.2 | 0.4 |

問３　あなたのお住まいは次のどれに当たりますか。いずれかの数字を１つだけ○で囲んでください。（○は１つ）

| 総数 | 持家（一戸建て） | 持家（集合住宅） | 民間の借家（一戸建て） | 民間の借家（集合住宅） | 公営の借家（UR、住宅供給公社等） | 給与住宅（社宅・公務員住宅） | 借間、下宿 | 住み込み、寄宿舎、独身寮など | その他 | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 3086 | 2237 | 194 | 136 | 353 | 82 | 47 | 17 | 4 | 12 | 4 |
| 100.0 | 72.5 | 6.3 | 4.4 | 11.4 | 2.7 | 1.5 | 0.6 | 0.1 | 0.4 | 0.1 |

問４　あなたが、現在の住所に住み始めてから何年くらい経ちますか。いずれかの数字を１つだけ○で囲んでください。（○は１つ）

| 総数 | １年未満 | １～２年未満 | ２～５年未満 | ５～10年未満 | 10～20年未満 | 20年以上 | わからない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 3086 | 108 | 126 | 309 | 393 | 631 | 1496 | 15 | 8 |
| 100.0 | 3.5 | 4.1 | 10.0 | 12.7 | 20.4 | 48.5 | 0.5 | 0.3 |

問５　あなたのお住まいの住居の室数について、居住用の部屋数（玄関や風呂等は含めないでください。）で該当するものはどれに当たりますか。いずれかの数字を１つだけ○で囲んでください。（○は１つ）

| 総数 | １室 | ２室 | ３室 | ４室 | ５室以上 | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 3086 | 58 | 133 | 405 | 611 | 1869 | 10 |
| 100.0 | 1.9 | 4.3 | 13.1 | 19.8 | 60.6 | 0.3 |

問６　あなたのお住まいの住居の床面積は次のどれに当たりますか。いずれかの数字を１つだけ○で囲んでください。（○は１つ）

| 総数 | 10㎡未満 | 10－19㎡ | 20－39㎡ | 40－59㎡ | 60－79㎡ | 80－99㎡ | 100－119㎡ | 120－139㎡ | 140㎡以上 | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 3086 | 16 | 74 | 277 | 343 | 451 | 338 | 360 | 370 | 651 | 206 |
| 100.0 | 0.5 | 2.4 | 9.0 | 11.1 | 14.6 | 11.0 | 11.7 | 12.0 | 21.1 | 6.7 |

問７　あなたの現在のお住まいで、以下のような問題があると思われますか。当てはまる数字を全て○で囲んでください。
（○はいくつでも）

| 総数 | 部屋の不足 | 壁・床・窓枠の腐食・破損 | 雨漏り、水漏れ | 水洗トイレがない | お風呂がない | 庭、バルコニーなどがない | 耐震性に不安 | その他 | 無回答 | 回答計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 3086<br>100.0 | 536<br>17.4 | 743<br>24.1 | 249<br>8.1 | 95<br>3.1 | 14<br>0.5 | 271<br>8.8 | 1216<br>39.4 | 276<br>8.9 | 947<br>30.7 | 4347<br>140.9 |

問８　現在のあなたもしくはご家族で、東日本大震災に被災し、り災証明もしくは被災証明を受けられた方はいらっしゃいますか。
また、現在のあなたもしくはご家族で、東日本大震災に被災し、現在避難生活をおくっていらっしゃる方はいますか。
当てはまる数字を全て○で囲んで下さい。（○はいくつでも）

| 総数 | り災、被災証明を受けた | 現在も避難生活 | いいえ | 無回答 | 回答計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 3086<br>100.0 | 145<br>4.7 | 9<br>0.3 | 2831<br>91.7 | 105<br>3.4 | 3090<br>100.1 |

問９　あなたの世帯全体の年間収入（税・社会保険料込み）は、およそどのくらいですか。次の中からいずれか
の数字に１つだけ○をつけてください。（○は１つ）

| 総数 | 全くない（０円） | １円以上100万円未満 | 100万円以上200万円未満 | 200万円以上300万円未満 | 300万円以上400万円未満 | 400万円以上500万円未満 | 500万円以上600万円未満 | 600万円以上700万円未満 | 700万円以上800万円未満 | 800万円以上900万円未満 | 900万円以上1000万円未満 | 1000万円以上1500万円未満 | 1500万円以上 | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 3086<br>100.0 | 19<br>0.6 | 110<br>3.6 | 248<br>8.0 | 381<br>12.3 | 402<br>13.0 | 349<br>11.3 | 319<br>10.3 | 252<br>8.2 | 232<br>7.5 | 188<br>6.1 | 148<br>4.8 | 239<br>7.7 | 65<br>2.1 | 134<br>4.3 |

# 平成24年度　生活の質に関する世帯調査 調査結果 単純集計

## 個人調査票（B票）

上段：実数
下段：割合（%）

問１　あなたは現在、どの程度幸せですか。「とても幸せ」を１０点、「とても不幸」を０点とすると、何点く らいになると思いますか。
いずれかの数字を１つだけ○で囲んでください。（○は１つ）

| 総数 | ０点 とても 不幸 | １点 | ２点 | ３点 | ４点 | ５点 | ６点 | ７点 | ８点 | ９点 | 10点 とても 幸せ | 無回答 | 平均 (点) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 42 | 78 | 116 | 297 | 368 | 1567 | 827 | 1409 | 1587 | 611 | 788 | 27 | 51408 |
| 100.0 | 0.5 | 1.0 | 1.5 | 3.8 | 4.8 | 20.3 | 10.7 | 18.3 | 20.6 | 7.9 | 10.2 | 0.3 | 6.69 |

問２　あなたは今から５年前、どの程度幸せでしたか。「とても幸せ」を１０点、「とても不幸」を０点とすると、何点くらいになると思いますか。
いずれかの数字を１つだけ○で囲んでください。（○は１つ）

| 総数 | ０点 とても 不幸 | １点 | ２点 | ３点 | ４点 | ５点 | ６点 | ７点 | ８点 | ９点 | 10点 とても 幸せ | 無回答 | 平均 (点) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 65 | 89 | 139 | 353 | 411 | 1623 | 933 | 1398 | 1395 | 613 | 672 | 26 | 49966 |
| 100.0 | 0.8 | 1.2 | 1.8 | 4.6 | 5.3 | 21.0 | 12.1 | 18.1 | 18.1 | 7.9 | 8.7 | 0.3 | 6.50 |

問３　あなたは今から５年後、どの程度幸せだと思いますか。「とても幸せ」を１０点、「とても不幸」を０点とすると、何点くらいになると思いますか。
いずれかの数字を１つだけ○で囲んでください。（○は１つ）

| 総数 | ０点 とても 不幸 | １点 | ２点 | ３点 | ４点 | ５点 | ６点 | ７点 | ８点 | ９点 | 10点 とても 幸せ | 無回答 | 平均 (点) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 73 | 99 | 148 | 400 | 418 | 1553 | 770 | 1154 | 1366 | 767 | 922 | 47 | 50781 |
| 100.0 | 0.9 | 1.3 | 1.9 | 5.2 | 5.4 | 20.1 | 10.0 | 15.0 | 17.7 | 9.9 | 11.9 | 0.6 | 6.62 |

問４　「とても幸せ」を１０点、「とても不幸」を０点とした場合、あなたにとって最も理想的な状態はどの状態ですか。
いずれかの数字を１つだけ○で囲んでください。（○は１つ）

| 総数 | ０点 とても 不幸 | １点 | ２点 | ３点 | ４点 | ５点 | ６点 | ７点 | ８点 | ９点 | 10点 とても 幸せ | 無回答 | 平均 (点) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 13 | 18 | 14 | 45 | 60 | 721 | 366 | 851 | 1892 | 1298 | 2333 | 106 | 62327 |
| 100.0 | 0.2 | 0.2 | 0.2 | 0.6 | 0.8 | 9.3 | 4.7 | 11.0 | 24.5 | 16.8 | 30.2 | 1.4 | 8.19 |

問５　あなたは前問までの幸福感を判断する際に、重視した事項は何ですか。次の中から当てはまるもの全てに○をつけてください。（○はいくつでも）

| 総数 | 家計の 状況 (所得・ 消費) | 就業状況 (仕事の 有無・ 安定) | 健康状況 | 自由な 時間・ 充実した 余暇 | 仕事のや りがい | 社会貢献 | 家族関係 | 友人関係 | 職場の人 間関係 | 地域 コミュニ ティー との関係 | その他 | 無回答 | 回答計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 4934 | 2461 | 5432 | 3858 | 2038 | 672 | 5015 | 2922 | 1443 | 788 | 221 | 55 | 29839 |
| 100.0 | 63.9 | 31.9 | 70.4 | 50.0 | 26.4 | 8.7 | 65.0 | 37.9 | 18.7 | 10.2 | 2.9 | 0.7 | 386.7 |

問６　次の点について日常生活においてどのように感じていますか。それぞれについてあなたの状況や考え方に近いものをそれぞれ１つだけ
○で囲んでください。（○は１つ）

１．誰かに関心を持たれていると感じる

| 総数 | 全く当て はまら ない | どちらか といえば 当てはま らない | どちらで もない | どちらか といえば 当て はまる | 非常に 当て はまる | 無回答 | 当て はまら ない (計) | 当て はまる (計) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 420 | 718 | 2873 | 2849 | 729 | 128 | 1138 | 3578 |
| 100.0 | 5.4 | 9.3 | 37.2 | 36.9 | 9.4 | 1.7 | 14.7 | 46.4 |

問６　次の点について日常生活においてどのように感じていますか。それぞれについてあなたの状況や考え方に近いものをそれぞれ１つだけ○で囲んでください。（○は１つ）

２．私がいないと誰かがさびしがると感じる

| 総数 | 全く当てはまらない | どちらかといえば当てはまらない | どちらでもない | どちらかといえば当てはまる | 非常に当てはまる | 無回答 | 当てはまらない（計） | 当てはまる（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 318 | 539 | 2022 | 3137 | 1585 | 116 | 857 | 4722 |
| 100.0 | 4.1 | 7.0 | 26.2 | 40.7 | 20.5 | 1.5 | 11.1 | 61.2 |

３．自分が必要とされていると感じる

| 総数 | 全く当てはまらない | どちらかといえば当てはまらない | どちらでもない | どちらかといえば当てはまる | 非常に当てはまる | 無回答 | 当てはまらない（計） | 当てはまる（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 224 | 428 | 1846 | 3408 | 1706 | 105 | 652 | 5114 |
| 100.0 | 2.9 | 5.5 | 23.9 | 44.2 | 22.1 | 1.4 | 8.4 | 66.3 |

４．自分が役にたっていると感じる

| 総数 | 全く当てはまらない | どちらかといえば当てはまらない | どちらでもない | どちらかといえば当てはまる | 非常に当てはまる | 無回答 | 当てはまらない（計） | 当てはまる（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 274 | 515 | 2192 | 3309 | 1323 | 104 | 789 | 4632 |
| 100.0 | 3.6 | 6.7 | 28.4 | 42.9 | 17.1 | 1.3 | 10.2 | 60.0 |

５．自分の役割があると感じる

| 総数 | 全く当てはまらない | どちらかといえば当てはまらない | どちらでもない | どちらかといえば当てはまる | 非常に当てはまる | 無回答 | 当てはまらない（計） | 当てはまる（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 236 | 388 | 1634 | 3487 | 1854 | 118 | 624 | 5341 |
| 100.0 | 3.1 | 5.0 | 21.2 | 45.2 | 24.0 | 1.5 | 8.1 | 69.2 |

６．私がいないと誰かが困ると感じる

| 総数 | 全く当てはまらない | どちらかといえば当てはまらない | どちらでもない | どちらかといえば当てはまる | 非常に当てはまる | 無回答 | 当てはまらない（計） | 当てはまる（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 294 | 471 | 1870 | 3002 | 1961 | 119 | 765 | 4963 |
| 100.0 | 3.8 | 6.1 | 24.2 | 38.9 | 25.4 | 1.5 | 9.9 | 64.3 |

７．自分の存在が認められていると感じる

| 総数 | 全く当てはまらない | どちらかといえば当てはまらない | どちらでもない | どちらかといえば当てはまる | 非常に当てはまる | 無回答 | 当てはまらない（計） | 当てはまる（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 245 | 472 | 2266 | 3284 | 1346 | 104 | 717 | 4630 |
| 100.0 | 3.2 | 6.1 | 29.4 | 42.6 | 17.4 | 1.3 | 9.3 | 60.0 |

問６〔自己有用感（合計値）〕

| 総数 | ５～９点 | 10～14点 | 15～19点 | 20～24点 | 25～29点 | 30～34点 | 35点 | 無回答 | 平均（点） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 132 | 207 | 505 | 1875 | 2999 | 1402 | 372 | 225 | 195606 |
| 100.0 | 1.7 | 2.7 | 6.5 | 24.3 | 38.9 | 18.2 | 4.8 | 2.9 | 26.11 |

問７　あなたの普段の気持ちについてお伺いします。「全く当てはまらない」を０点、「非常に当てはまる」を１０点にすると、何点くらいになると思いまいずれかの数字を１つだけ○で囲んでください。（○は１つ）

１．周りの人たちと同じくらい幸せだと思う

| 総数 | 0 全く当てはまらない | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 非常に当てはまる | 無回答 | 平均（点） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 183 | 109 | 213 | 494 | 517 | 2072 | 721 | 1034 | 1105 | 453 | 744 | 72 | 46366 |
| 100.0 | 2.4 | 1.4 | 2.8 | 6.4 | 6.7 | 26.8 | 9.3 | 13.4 | 14.3 | 5.9 | 9.6 | 0.9 | 6.06 |

２．周りの人並みの生活は手に入れている自信がある

| 総数 | 0 全く当てはまらない | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 非常に当てはまる | 無回答 | 平均（点） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 198 | 155 | 240 | 514 | 530 | 1865 | 704 | 954 | 1113 | 510 | 841 | 93 | 46428 |
| 100.0 | 2.6 | 2.0 | 3.1 | 6.7 | 6.9 | 24.2 | 9.1 | 12.4 | 14.4 | 6.6 | 10.9 | 1.2 | 6.09 |

問８　次に昨日、どのように感じたかを０から１０の尺度でお伺いします。０はそれぞれの感情を「全く」感じなかったことを意味し、
１０はその感情を昨日「常に」感じていたことを意味します。それぞれいずれかの数字を１つだけ○で囲んでください。（○は１つ）

１．喜び

| 総数 | 0<br>全く感じなかった | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10<br>常に感じていた | 無回答 | 平均<br>(点) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 211 | 139 | 273 | 500 | 410 | 2062 | 851 | 1065 | 1085 | 401 | 592 | 128 | 44905 |
| 100.0 | 2.7 | 1.8 | 3.5 | 6.5 | 5.3 | 26.7 | 11.0 | 13.8 | 14.1 | 5.2 | 7.7 | 1.7 | 5.92 |

２．穏やかさ

| 総数 | 0<br>全く感じなかった | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10<br>常に感じていた | 無回答 | 平均<br>(点) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 167 | 108 | 227 | 449 | 469 | 2136 | 808 | 1076 | 1118 | 435 | 573 | 151 | 45434 |
| 100.0 | 2.2 | 1.4 | 2.9 | 5.8 | 6.1 | 27.7 | 10.5 | 13.9 | 14.5 | 5.6 | 7.4 | 2.0 | 6.01 |

３．心配

| 総数 | 0<br>全く感じなかった | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10<br>常に感じていた | 無回答 | 平均<br>(点) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 633 | 347 | 575 | 790 | 530 | 1862 | 691 | 740 | 649 | 290 | 445 | 165 | 36875 |
| 100.0 | 8.2 | 4.5 | 7.5 | 10.2 | 6.9 | 24.1 | 9.0 | 9.6 | 8.4 | 3.8 | 5.8 | 2.1 | 4.88 |

４．悲しみ

| 総数 | 0<br>全く感じなかった | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10<br>常に感じていた | 無回答 | 平均<br>(点) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 2178 | 635 | 763 | 821 | 493 | 1527 | 349 | 276 | 240 | 103 | 157 | 175 | 22674 |
| 100.0 | 28.2 | 8.2 | 9.9 | 10.6 | 6.4 | 19.8 | 4.5 | 3.6 | 3.1 | 1.3 | 2.0 | 2.3 | 3.01 |

５．幸せ

| 総数 | 0<br>全く感じなかった | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10<br>常に感じていた | 無回答 | 平均<br>(点) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 204 | 126 | 195 | 392 | 377 | 2188 | 799 | 980 | 1138 | 469 | 682 | 167 | 45939 |
| 100.0 | 2.6 | 1.6 | 2.5 | 5.1 | 4.9 | 28.4 | 10.4 | 12.7 | 14.7 | 6.1 | 8.8 | 2.2 | 6.08 |

６．憂うつ

| 総数 | 0<br>全く感じなかった | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10<br>常に感じていた | 無回答 | 平均<br>(点) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 1650 | 668 | 713 | 784 | 562 | 1470 | 489 | 436 | 371 | 161 | 230 | 183 | 26747 |
| 100.0 | 21.4 | 8.7 | 9.2 | 10.2 | 7.3 | 19.0 | 6.3 | 5.6 | 4.8 | 2.1 | 3.0 | 2.4 | 3.55 |

７．怒り

| 総数 | 0<br>全く感じなかった | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10<br>常に感じていた | 無回答 | 平均<br>(点) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 1716 | 793 | 842 | 824 | 496 | 1465 | 445 | 364 | 288 | 125 | 181 | 178 | 24715 |
| 100.0 | 22.2 | 10.3 | 10.9 | 10.7 | 6.4 | 19.0 | 5.8 | 4.7 | 3.7 | 1.6 | 2.3 | 2.3 | 3.28 |

８．ストレス

| 総数 | 0<br>全く感じなかった | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10<br>常に感じていた | 無回答 | 平均<br>(点) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 974 | 572 | 716 | 799 | 498 | 1544 | 558 | 624 | 573 | 296 | 400 | 163 | 33077 |
| 100.0 | 12.6 | 7.4 | 9.3 | 10.4 | 6.5 | 20.0 | 7.2 | 8.1 | 7.4 | 3.8 | 5.2 | 2.1 | 4.38 |

９．肉体的苦痛

| 総数 | 0<br>全く感じなかった | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10<br>常に感じていた | 無回答 | 平均<br>(点) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 1937 | 693 | 720 | 788 | 364 | 1374 | 404 | 410 | 350 | 188 | 283 | 206 | 25439 |
| 100.0 | 25.1 | 9.0 | 9.3 | 10.2 | 4.7 | 17.8 | 5.2 | 5.3 | 4.5 | 2.4 | 3.7 | 2.7 | 3.39 |

１０．たくさん笑った

| 総数 | 0<br>全く感じなかった | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10<br>常に感じていた | 無回答 | 平均<br>(点) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 315 | 266 | 417 | 668 | 475 | 2145 | 649 | 773 | 796 | 363 | 701 | 149 | 41679 |
| 100.0 | 4.1 | 3.4 | 5.4 | 8.7 | 6.2 | 27.8 | 8.4 | 10.0 | 10.3 | 4.7 | 9.1 | 1.9 | 5.51 |

問８〔肯定的感情経験（平均値）〕

| 総数 | ０点 | ０点台 | １点台 | ２点台 | ３点台 | ４点台 | ５点台 | ６点台 | ７点台 | ８点台 | ９点台 | 10点 | 無回答 | 平均（点） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 75 | 48 | 164 | 291 | 506 | 870 | 1886 | 1199 | 1092 | 749 | 347 | 232 | 258 | 42048 |
| 100.0 | 1.0 | 0.6 | 2.1 | 3.8 | 6.6 | 11.3 | 24.4 | 15.5 | 14.2 | 9.7 | 4.5 | 3.0 | 3.3 | 5.64 |

問８〔否定的感情経験（平均値）〕

| 総数 | ０点 | ０点台 | １点台 | ２点台 | ３点台 | ４点台 | ５点台 | ６点台 | ７点台 | ８点台 | ９点台 | 10点 | 無回答 | 平均（点） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 271 | 500 | 898 | 1016 | 1154 | 1086 | 1357 | 549 | 287 | 135 | 55 | 32 | 377 | 25411 |
| 100.0 | 3.5 | 6.5 | 11.6 | 13.2 | 15.0 | 14.1 | 17.6 | 7.1 | 3.7 | 1.7 | 0.7 | 0.4 | 4.9 | 3.46 |

問８〔感情経験バランス（平均値）〕

| 総数 | −10点 | −9点台 | −8点台 | −7点台 | −6点台 | −5点台 | −4点台 | −3点台 | −2点台 | −1点台 | −0点台 | ０点 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 6 | 8 | 18 | 24 | 40 | 74 | 91 | 153 | 230 | 386 | 602 | 478 |
| 100.0 | 0.1 | 0.1 | 0.2 | 0.3 | 0.5 | 1.0 | 1.2 | 2.0 | 3.0 | 5.0 | 7.8 | 6.2 |

| ０点台 | １点台 | ２点台 | ３点台 | ４点台 | ５点台 | ６点台 | ７点台 | ８点台 | ９点台 | 10点 | 無回答 | 平均（点） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 758 | 788 | 721 | 696 | 639 | 539 | 390 | 276 | 169 | 107 | 45 | 479 | 16637 |
| 9.8 | 10.2 | 9.3 | 9.0 | 8.3 | 7.0 | 5.1 | 3.6 | 2.2 | 1.4 | 0.6 | 6.2 | 2.30 |

問９　過去３０日間にどれくらいの頻度で次のことがありましたか。それぞれいずれかの数字を１つだけ○で囲んでください。（○は１つ）

１．神経過敏に感じましたか

| 総数 | 全くない | 少しだけ | ときどき | たいてい | いつも | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 1934 | 2297 | 2384 | 627 | 340 | 135 |
| 100.0 | 25.1 | 29.8 | 30.9 | 8.1 | 4.4 | 1.7 |

２．絶望的に感じましたか

| 総数 | 全くない | 少しだけ | ときどき | たいてい | いつも | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 4115 | 1748 | 1221 | 312 | 170 | 151 |
| 100.0 | 53.3 | 22.7 | 15.8 | 4.0 | 2.2 | 2.0 |

３．そわそわしたり、落ち着かなく感じましたか

| 総数 | 全くない | 少しだけ | ときどき | たいてい | いつも | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 2761 | 2423 | 1848 | 389 | 157 | 139 |
| 100.0 | 35.8 | 31.4 | 23.9 | 5.0 | 2.0 | 1.8 |

４．気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じましたか

| 総数 | 全くない | 少しだけ | ときどき | たいてい | いつも | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 2878 | 2298 | 1695 | 487 | 229 | 130 |
| 100.0 | 37.3 | 29.8 | 22.0 | 6.3 | 3.0 | 1.7 |

５．何をするにも骨折りだと感じましたか

| 総数 | 全くない | 少しだけ | ときどき | たいてい | いつも | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 2925 | 2426 | 1623 | 415 | 196 | 132 |
| 100.0 | 37.9 | 31.4 | 21.0 | 5.4 | 2.5 | 1.7 |

６．自分は価値のない人間だと思いましたか

| 総数 | 全くない | 少しだけ | ときどき | たいてい | いつも | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 4197 | 1667 | 1306 | 261 | 166 | 120 |
| 100.0 | 54.4 | 21.6 | 16.9 | 3.4 | 2.2 | 1.6 |

問９〔Ｋ６（合計値）〕

| 総数 | ０～４点 | ５～９点 | 10～14点 | 15～19点 | 20～24点 | 無回答 | 平均（点） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 3397 | 2357 | 1259 | 334 | 99 | 271 | 45518 |
| 100.0 | 44.0 | 30.5 | 16.3 | 4.3 | 1.3 | 3.5 | 6.11 |

問１０　次に、あなた自身やあなたが人生で感じたことについて伺います。どのように感じたかを示すのに、０から１０の尺度を用いてください。
０は「全くそう思わない」を意味し、１０は「非常にそう思う」を意味します。いずれかの数字を１つだけ○で囲んでください。（○は１つ）

１．自分自身とても前向きな方だと感じている

| 総数 | 0<br>全くそう思わない | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10<br>非常にそう思う | 無回答 | 平均<br>(点) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717<br>100.0 | 337<br>4.4 | 203<br>2.6 | 375<br>4.9 | 705<br>9.1 | 543<br>7.0 | 1943<br>25.2 | 745<br>9.7 | 897<br>11.6 | 875<br>11.3 | 386<br>5.0 | 605<br>7.8 | 103<br>1.3 | 42228<br>5.55 |

２．いつも将来には楽観的である

| 総数 | 0<br>全くそう思わない | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10<br>非常にそう思う | 無回答 | 平均<br>(点) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717<br>100.0 | 337<br>4.4 | 225<br>2.9 | 408<br>5.3 | 758<br>9.8 | 647<br>8.4 | 1947<br>25.2 | 840<br>10.9 | 868<br>11.2 | 785<br>10.2 | 323<br>4.2 | 460<br>6.0 | 119<br>1.5 | 40541<br>5.34 |

３．自由に生き方を決めることができる

| 総数 | 0<br>全くそう思わない | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10<br>非常にそう思う | 無回答 | 平均<br>(点) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717<br>100.0 | 406<br>5.3 | 274<br>3.6 | 425<br>5.5 | 738<br>9.6 | 590<br>7.6 | 1957<br>25.4 | 719<br>9.3 | 773<br>10.0 | 743<br>9.6 | 368<br>4.8 | 589<br>7.6 | 135<br>1.7 | 40354<br>5.32 |

４．だいたいとして、自分が行っていることは重要で価値がある

| 総数 | 0<br>全くそう思わない | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10<br>非常にそう思う | 無回答 | 平均<br>(点) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717<br>100.0 | 335<br>4.3 | 248<br>3.2 | 422<br>5.5 | 795<br>10.3 | 672<br>8.7 | 2329<br>30.2 | 773<br>10.0 | 739<br>9.6 | 669<br>8.7 | 263<br>3.4 | 350<br>4.5 | 122<br>1.6 | 38840<br>5.11 |

５．ほぼ毎日、自分が行ったことに達成感を感じる

| 総数 | 0<br>全くそう思わない | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10<br>非常にそう思う | 無回答 | 平均<br>(点) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717<br>100.0 | 434<br>5.6 | 331<br>4.3 | 560<br>7.3 | 988<br>12.8 | 809<br>10.5 | 2077<br>26.9 | 742<br>9.6 | 658<br>8.5 | 520<br>6.7 | 235<br>3.0 | 235<br>3.0 | 128<br>1.7 | 35719<br>4.71 |

６．悪いことが起きると、元に戻るのに概して時間がかかる

| 総数 | 0<br>全くそう思わない | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10<br>非常にそう思う | 無回答 | 平均<br>(点) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717<br>100.0 | 378<br>4.9 | 329<br>4.3 | 596<br>7.7 | 938<br>12.2 | 684<br>8.9 | 2193<br>28.4 | 668<br>8.7 | 686<br>8.9 | 578<br>7.5 | 209<br>2.7 | 331<br>4.3 | 127<br>1.6 | 36661<br>4.83 |

問１１　次に、過去１週間にあなたが感じたかもしれない気持ちについて伺います。０から１０の尺度で、０は以下のような気持ちを「全く感じなかった」を意味し、１０は以下のような気持ちを「常に感じた」ことを意味するとした場合、過去一週間どの程度であったか、いずれかの数字を１つだけ○で囲んでください。（○は１つ）

１．元気いっぱいであった

| 総数 | 0<br>全く感じなかった | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10<br>常に感じた | 無回答 | 平均 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717<br>100.0 | 246<br>3.2 | 173<br>2.2 | 360<br>4.7 | 721<br>9.3 | 571<br>7.4 | 1944<br>25.2 | 739<br>9.6 | 1008<br>13.1 | 927<br>12.0 | 385<br>5.0 | 538<br>7.0 | 105<br>1.4 | 42811<br>5.62 |

２．穏やかであった

| 総数 | 0<br>全く感じなかった | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10<br>常に感じた | 無回答 | 平均 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717<br>100.0 | 151<br>2.0 | 122<br>1.6 | 244<br>3.2 | 577<br>7.5 | 588<br>7.6 | 2063<br>26.7 | 814<br>10.5 | 999<br>12.9 | 1104<br>14.3 | 437<br>5.7 | 524<br>6.8 | 94<br>1.2 | 44890<br>5.89 |

３．孤独であった

| 総数 | 0<br>全く感じなかった | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10<br>常に感じた | 無回答 | 平均 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717<br>100.0 | 2460<br>31.9 | 733<br>9.5 | 786<br>10.2 | 831<br>10.8 | 462<br>6.0 | 1279<br>16.6 | 308<br>4.0 | 264<br>3.4 | 229<br>3.0 | 93<br>1.2 | 150<br>1.9 | 122<br>1.6 | 20906<br>2.75 |

問１２　次の文章について、あなたの考えに当てはまるかどうか、いずれかの数字を１つだけ○で囲んでください。（○は１つ）

１．自然などの人間を超えた力に感謝の気持ちを持つことがある

| 総数 | 全くそう思わない | どちらかといえばそう思わない | どちらともいえない | どちらかといえばそう思う | 非常にそう思う | 無回答 | そう思わない（計） | そう思う（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 285 | 512 | 2002 | 3160 | 1655 | 103 | 797 | 4815 |
| 100.0 | 3.7 | 6.6 | 25.9 | 40.9 | 21.4 | 1.3 | 10.3 | 62.4 |

２．自然は大切な存在である

| 総数 | 全くそう思わない | どちらかといえばそう思わない | どちらともいえない | どちらかといえばそう思う | 非常にそう思う | 無回答 | そう思わない（計） | そう思う（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 57 | 114 | 702 | 2759 | 4002 | 83 | 171 | 6761 |
| 100.0 | 0.7 | 1.5 | 9.1 | 35.8 | 51.9 | 1.1 | 2.2 | 87.6 |

３．信心深い方である

| 総数 | 全くそう思わない | どちらかといえばそう思わない | どちらともいえない | どちらかといえばそう思う | 非常にそう思う | 無回答 | そう思わない（計） | そう思う（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 966 | 1209 | 2895 | 1780 | 754 | 113 | 2175 | 2534 |
| 100.0 | 12.5 | 15.7 | 37.5 | 23.1 | 9.8 | 1.5 | 28.2 | 32.8 |

問１３　あなたは全体として最近の生活にどの程度満足していますか。「全く満足していない」を０点、「非常に満足している」を１０点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれかの数字を１つだけ○で囲んでください。（○は１つ）

| 総数 | ０点 全く満足していない | １点 | ２点 | ３点 | ４点 | ５点 | ６点 | ７点 | ８点 | ９点 | 10点 非常に満足している | 無回答 | 平均（点） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 124 | 129 | 238 | 543 | 519 | 1383 | 860 | 1331 | 1452 | 578 | 479 | 81 | 47310 |
| 100.0 | 1.6 | 1.7 | 3.1 | 7.0 | 6.7 | 17.9 | 11.1 | 17.2 | 18.8 | 7.5 | 6.2 | 1.0 | 6.20 |

問１４　次の質問は生活の各局面であなたがどの程度満足を感じているかを伺うものです。各生活局面で「全く満足していない」を０点、「非常に満足している」を１０点とすると何点くらいになりますか。それぞれいずれかの数字を１つだけ○で囲んでください。（○は１つ）

１．仕事

| 総数 | ０点 全く満足していない | １点 | ２点 | ３点 | ４点 | ５点 | ６点 | ７点 | ８点 | ９点 | 10点 非常に満足している | 該当しない | 無回答 | 平均（点） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 364 | 216 | 338 | 549 | 390 | 1452 | 550 | 817 | 809 | 310 | 335 | 1352 | 235 | 32990 |
| 100.0 | 4.7 | 2.8 | 4.4 | 7.1 | 5.1 | 18.8 | 7.1 | 10.6 | 10.5 | 4.0 | 4.3 | 17.5 | 3.0 | 5.38 |

２．住居

| 総数 | ０点 全く満足していない | １点 | ２点 | ３点 | ４点 | ５点 | ６点 | ７点 | ８点 | ９点 | 10点 非常に満足している | 該当しない | 無回答 | 平均（点） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 195 | 116 | 238 | 451 | 408 | 1466 | 590 | 1064 | 1317 | 741 | 930 | 69 | 132 | 48400 |
| 100.0 | 2.5 | 1.5 | 3.1 | 5.8 | 5.3 | 19.0 | 7.6 | 13.8 | 17.1 | 9.6 | 12.1 | 0.9 | 1.7 | 6.44 |

３．生活水準（消費生活）

| 総数 | ０点 全く満足していない | １点 | ２点 | ３点 | ４点 | ５点 | ６点 | ７点 | ８点 | ９点 | 10点 非常に満足している | 無回答 | 平均（点） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 271 | 143 | 303 | 598 | 526 | 1748 | 739 | 1058 | 1132 | 516 | 515 | 168 | 44077 |
| 100.0 | 3.5 | 1.9 | 3.9 | 7.7 | 6.8 | 22.7 | 9.6 | 13.7 | 14.7 | 6.7 | 6.7 | 2.2 | 5.84 |

４．人生で達成しているもの

| 総数 | ０点 全く満足していない | １点 | ２点 | ３点 | ４点 | ５点 | ６点 | ７点 | ８点 | ９点 | 10点 非常に満足している | 無回答 | 平均（点） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 304 | 197 | 375 | 658 | 607 | 2161 | 799 | 894 | 863 | 334 | 278 | 247 | 39896 |
| 100.0 | 3.9 | 2.6 | 4.9 | 8.5 | 7.9 | 28.0 | 10.4 | 11.6 | 11.2 | 4.3 | 3.6 | 3.2 | 5.34 |

５．人間関係

| 総数 | ０点 全く満足していない | １点 | ２点 | ３点 | ４点 | ５点 | ６点 | ７点 | ８点 | ９点 | 10点 非常に満足している | 無回答 | 平均（点） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 132 | 99 | 193 | 388 | 396 | 2054 | 733 | 1147 | 1321 | 606 | 508 | 140 | 47032 |
| 100.0 | 1.7 | 1.3 | 2.5 | 5.0 | 5.1 | 26.6 | 9.5 | 14.9 | 17.1 | 7.9 | 6.6 | 1.8 | 6.21 |

６．家族生活

| 総数 | ０点 全く満足していない | １点 | ２点 | ３点 | ４点 | ５点 | ６点 | ７点 | ８点 | ９点 | 10点 非常に満足している | 該当しない | 無回答 | 平均（点） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 129 | 74 | 132 | 298 | 311 | 1462 | 599 | 1026 | 1428 | 939 | 1024 | 132 | 163 | 50677 |
| 100.0 | 1.7 | 1.0 | 1.7 | 3.9 | 4.0 | 18.9 | 7.8 | 13.3 | 18.5 | 12.2 | 13.3 | 1.7 | 2.1 | 6.83 |

問１４　次の質問は生活の各局面であなたがどの程度満足を感じているかを伺うものです。各生活局面で「全く満足していない」を０点、「非常に満足している」を１０点とすると何点くらいになりますか。それぞれいずれかの数字を１つだけ○で囲んでください。（○は１つ）

７．子育て

| 総数 | ０点 全く満足していない | １点 | ２点 | ３点 | ４点 | ５点 | ６点 | ７点 | ８点 | ９点 | 10点 非常に満足している | 該当しない | 無回答 | 平均（点） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 258 | 45 | 74 | 186 | 201 | 1081 | 359 | 589 | 843 | 522 | 479 | 2717 | 363 | 29469 |
| 100.0 | 3.3 | 0.6 | 1.0 | 2.4 | 2.6 | 14.0 | 4.7 | 7.6 | 10.9 | 6.8 | 6.2 | 35.2 | 4.7 | 6.36 |

８．子育て支援サービス

| 総数 | ０点 全く満足していない | １点 | ２点 | ３点 | ４点 | ５点 | ６点 | ７点 | ８点 | ９点 | 10点 非常に満足している | 該当しない | 無回答 | 平均（点） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 350 | 99 | 168 | 319 | 246 | 1438 | 271 | 340 | 312 | 156 | 159 | 3366 | 493 | 19062 |
| 100.0 | 4.5 | 1.3 | 2.2 | 4.1 | 3.2 | 18.6 | 3.5 | 4.4 | 4.0 | 2.0 | 2.1 | 43.6 | 6.4 | 4.94 |

９．健康

| 総数 | ０点 全く満足していない | １点 | ２点 | ３点 | ４点 | ５点 | ６点 | ７点 | ８点 | ９点 | 10点 非常に満足している | 無回答 | 平均（点） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 228 | 154 | 261 | 522 | 534 | 1759 | 615 | 1060 | 1163 | 588 | 628 | 205 | 45159 |
| 100.0 | 3.0 | 2.0 | 3.4 | 6.8 | 6.9 | 22.8 | 8.0 | 13.7 | 15.1 | 7.6 | 8.1 | 2.7 | 6.01 |

１０．医療サービス

| 総数 | ０点 全く満足していない | １点 | ２点 | ３点 | ４点 | ５点 | ６点 | ７点 | ８点 | ９点 | 10点 非常に満足している | 該当しない | 無回答 | 平均（点） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 208 | 118 | 216 | 465 | 425 | 2063 | 515 | 752 | 695 | 301 | 287 | 1387 | 285 | 33453 |
| 100.0 | 2.7 | 1.5 | 2.8 | 6.0 | 5.5 | 26.7 | 6.7 | 9.7 | 9.0 | 3.9 | 3.7 | 18.0 | 3.7 | 5.53 |

１１．看病、介護、身の回りの世話等の際の外部サポート体制

| 総数 | ０点 全く満足していない | １点 | ２点 | ３点 | ４点 | ５点 | ６点 | ７点 | ８点 | ９点 | 10点 非常に満足している | 該当しない | 無回答 | 平均（点） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 231 | 121 | 209 | 423 | 301 | 1611 | 331 | 336 | 316 | 164 | 143 | 3194 | 337 | 20839 |
| 100.0 | 3.0 | 1.6 | 2.7 | 5.5 | 3.9 | 20.9 | 4.3 | 4.4 | 4.1 | 2.1 | 1.9 | 41.4 | 4.4 | 4.98 |

１２．現在の安全・安心感

| 総数 | ０点 全く満足していない | １点 | ２点 | ３点 | ４点 | ５点 | ６点 | ７点 | ８点 | ９点 | 10点 非常に満足している | 無回答 | 平均（点） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 250 | 150 | 298 | 625 | 518 | 2212 | 702 | 1000 | 1011 | 407 | 376 | 168 | 42476 |
| 100.0 | 3.2 | 1.9 | 3.9 | 8.1 | 6.7 | 28.7 | 9.1 | 13.0 | 13.1 | 5.3 | 4.9 | 2.2 | 5.63 |

１３．地域社会への帰属感

| 総数 | ０点 全く満足していない | １点 | ２点 | ３点 | ４点 | ５点 | ６点 | ７点 | ８点 | ９点 | 10点 非常に満足している | 無回答 | 平均（点） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 282 | 171 | 344 | 698 | 611 | 2965 | 629 | 699 | 585 | 229 | 192 | 312 | 37550 |
| 100.0 | 3.7 | 2.2 | 4.5 | 9.0 | 7.9 | 38.4 | 8.2 | 9.1 | 7.6 | 3.0 | 2.5 | 4.0 | 5.07 |

１４．将来の安全・安心感

| 総数 | ０点 全く満足していない | １点 | ２点 | ３点 | ４点 | ５点 | ６点 | ７点 | ８点 | ９点 | 10点 非常に満足している | 無回答 | 平均（点） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 539 | 339 | 578 | 1004 | 754 | 2074 | 627 | 686 | 541 | 196 | 181 | 198 | 34359 |
| 100.0 | 7.0 | 4.4 | 7.5 | 13.0 | 9.8 | 26.9 | 8.1 | 8.9 | 7.0 | 2.5 | 2.3 | 2.6 | 4.57 |

１５．好きなことを行う時間の長さ

| 総数 | ０点 全く満足していない | １点 | ２点 | ３点 | ４点 | ５点 | ６点 | ７点 | ８点 | ９点 | 10点 非常に満足している | 無回答 | 平均（点） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 411 | 250 | 463 | 710 | 536 | 1841 | 643 | 829 | 851 | 432 | 567 | 184 | 40682 |
| 100.0 | 5.3 | 3.2 | 6.0 | 9.2 | 6.9 | 23.9 | 8.3 | 10.7 | 11.0 | 5.6 | 7.3 | 2.4 | 5.40 |

１６．生活における時間配分

| 総数 | ０点 全く満足していない | １点 | ２点 | ３点 | ４点 | ５点 | ６点 | ７点 | ８点 | ９点 | 10点 非常に満足している | 無回答 | 平均（点） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 321 | 203 | 384 | 738 | 584 | 2218 | 675 | 877 | 791 | 340 | 407 | 179 | 40258 |
| 100.0 | 4.2 | 2.6 | 5.0 | 9.6 | 7.6 | 28.7 | 8.7 | 11.4 | 10.3 | 4.4 | 5.3 | 2.3 | 5.34 |

問１５　あなたの家族全員の総収入について考えたとき、必要不可欠な生活費をやりくりすることは毎月どの程度、容易または困難ですか。
いずれかの数字を１つだけ○で囲んでください。（○は１つ）

| 総数 | 非常に困難 | どちらかというと困難 | どちらでもない | どちらかというと容易 | 非常に容易 | 無回答 | 困難(計) | 容易(計) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 586 | 1944 | 3015 | 1653 | 381 | 138 | 2530 | 2034 |
| 100.0 | 7.6 | 25.2 | 39.1 | 21.4 | 4.9 | 1.8 | 32.8 | 26.4 |

問１６　住宅ローンまたは家賃、光熱費（電気・ガス・水道料金）、住居のための保険、固定資産税といった住居にかかる総費用をお考えください。
こうした住居にかかる総費用はあなたの家計にとってどの程度のご負担になっていますか。
いずれかの数字を１つだけ○で囲んでください。（○は１つ）

| 総数 | 非常に負担である | どちらかというと負担 | どちらでもない | どちらかというと負担でない | 全く負担でない | 無回答 | 負担である(計) | 負担でない(計) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 1445 | 2979 | 2248 | 664 | 276 | 105 | 4424 | 940 |
| 100.0 | 18.7 | 38.6 | 29.1 | 8.6 | 3.6 | 1.4 | 57.3 | 12.2 |

問１７　ご近所などあなたが住んでいる周りの環境についてお答えください。次の各問題についてどの程度不満を持っていますか。それぞれいずれかの数字を１つだけ○で囲んでください。（○は１つ）

１．騒音

| 総数 | 非常に不満 | どちらかといえば不満 | どちらでもない | どちらかといえば不満はない | 全く不満はない | 無回答 | 不満(計) | 不満はない(計) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 347 | 974 | 2105 | 2002 | 2206 | 83 | 1321 | 4208 |
| 100.0 | 4.5 | 12.6 | 27.3 | 25.9 | 28.6 | 1.1 | 17.1 | 54.5 |

２．大気汚染

| 総数 | 非常に不満 | どちらかといえば不満 | どちらでもない | どちらかといえば不満はない | 全く不満はない | 無回答 | 不満(計) | 不満はない(計) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 322 | 941 | 2444 | 2088 | 1819 | 103 | 1263 | 3907 |
| 100.0 | 4.2 | 12.2 | 31.7 | 27.1 | 23.6 | 1.3 | 16.4 | 50.6 |

３．公園や緑地が近くにない

| 総数 | 非常に不満 | どちらかといえば不満 | どちらでもない | どちらかといえば不満はない | 全く不満はない | 無回答 | 不満(計) | 不満はない(計) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 324 | 840 | 2138 | 2162 | 2141 | 112 | 1164 | 4303 |
| 100.0 | 4.2 | 10.9 | 27.7 | 28.0 | 27.7 | 1.5 | 15.1 | 55.8 |

４．水質

| 総数 | 非常に不満 | どちらかといえば不満 | どちらでもない | どちらかといえば不満はない | 全く不満はない | 無回答 | 不満(計) | 不満はない(計) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 186 | 661 | 2589 | 2279 | 1875 | 127 | 847 | 4154 |
| 100.0 | 2.4 | 8.6 | 33.5 | 29.5 | 24.3 | 1.6 | 11.0 | 53.8 |

５．犯罪、暴力、破壊行為

| 総数 | 非常に不満 | どちらかといえば不満 | どちらでもない | どちらかといえば不満はない | 全く不満はない | 無回答 | 不満(計) | 不満はない(計) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 200 | 659 | 2556 | 2403 | 1764 | 135 | 859 | 4167 |
| 100.0 | 2.6 | 8.5 | 33.1 | 31.1 | 22.9 | 1.7 | 11.1 | 54.0 |

６．街頭でのゴミや廃棄物

| 総数 | 非常に不満 | どちらかといえば不満 | どちらでもない | どちらかといえば不満はない | 全く不満はない | 無回答 | 不満(計) | 不満はない(計) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 411 | 1209 | 2487 | 2192 | 1322 | 96 | 1620 | 3514 |
| 100.0 | 5.3 | 15.7 | 32.2 | 28.4 | 17.1 | 1.2 | 21.0 | 45.5 |

問１８　あなたが住んでいる近隣についてお答えください。次の施設は徒歩もしくは自転車で利用できますか。
それぞれいずれかの数字を１つだけ○で囲んでください。（○は１つ）

１．食料品が買える所（食料品店、スーパー等）

| 総数 | 徒歩・自転車で行ける範囲にある | 交通機関を使えば行ける範囲にある | 行ける範囲にはない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|
| 7717 | 6089 | 1252 | 273 | 103 |
| 100.0 | 78.9 | 16.2 | 3.5 | 1.3 |

２．日用雑貨が買える所

| 総数 | 徒歩・自転車で行ける範囲にある | 交通機関を使えば行ける範囲にある | 行ける範囲にはない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|
| 7717 | 5678 | 1637 | 272 | 130 |
| 100.0 | 73.6 | 21.2 | 3.5 | 1.7 |

３．郵便局

| 総数 | 徒歩・自転車で行ける範囲にある | 交通機関を使えば行ける範囲にある | 行ける範囲にはない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|
| 7717 | 6089 | 1305 | 197 | 126 |
| 100.0 | 78.9 | 16.9 | 2.6 | 1.6 |

４．銀行、信用金庫などの金融機関

| 総数 | 徒歩・自転車で行ける範囲にある | 交通機関を使えば行ける範囲にある | 行ける範囲にはない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|
| 7717 | 5262 | 2033 | 273 | 149 |
| 100.0 | 68.2 | 26.3 | 3.5 | 1.9 |

５．映画館、劇場、美術館等の文化施設

| 総数 | 徒歩・自転車で行ける範囲にある | 交通機関を使えば行ける範囲にある | 行ける範囲にはない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|
| 7717 | 1024 | 5062 | 1476 | 155 |
| 100.0 | 13.3 | 65.6 | 19.1 | 2.0 |

６．公共交通機関（バス停、鉄道駅等）

| 総数 | 徒歩・自転車で行ける範囲にある | 交通機関を使えば行ける範囲にある | 行ける範囲にはない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|
| 7717 | 6014 | 1346 | 208 | 149 |
| 100.0 | 77.9 | 17.4 | 2.7 | 1.9 |

７．診療所や病院

| 総数 | 徒歩・自転車で行ける範囲にある | 交通機関を使えば行ける範囲にある | 行ける範囲にはない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|
| 7717 | 5144 | 2203 | 241 | 129 |
| 100.0 | 66.7 | 28.5 | 3.1 | 1.7 |

８．役場・支所等の自治体窓口

| 総数 | 徒歩・自転車で行ける範囲にある | 交通機関を使えば行ける範囲にある | 行ける範囲にはない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|
| 7717 | 3828 | 3445 | 298 | 146 |
| 100.0 | 49.6 | 44.6 | 3.9 | 1.9 |

９．図書館、公民館等の集会施設

| 総数 | 徒歩・自転車で行ける範囲にある | 交通機関を使えば行ける範囲にある | 行ける範囲にはない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|
| 7717 | 4438 | 2780 | 350 | 149 |
| 100.0 | 57.5 | 36.0 | 4.5 | 1.9 |

１０．子どもなどが遊べる場（公園等）

| 総数 | 徒歩・自転車で行ける範囲にある | 交通機関を使えば行ける範囲にある | 行ける範囲にはない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|
| 7717 | 5819 | 1320 | 414 | 164 |
| 100.0 | 75.4 | 17.1 | 5.4 | 2.1 |

問１９　あなたは以下についてどの程度、不安を感じますか。それぞれいずれかの数字を１つだけ○で囲んでください。（○は１つ）

１．失業

| 総数 | 常に感じる | 少し感じる | どちらともいえない | あまり感じない | 全く感じない | 無回答 | 感じる(計) | 感じない(計) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 1490 | 1804 | 1623 | 1252 | 1201 | 347 | 3294 | 2453 |
| 100.0 | 19.3 | 23.4 | 21.0 | 16.2 | 15.6 | 4.5 | 42.7 | 31.8 |

２．食品の安全

| 総数 | 常に感じる | 少し感じる | どちらともいえない | あまり感じない | 全く感じない | 無回答 | 感じる(計) | 感じない(計) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 1173 | 2608 | 1854 | 1495 | 420 | 167 | 3781 | 1915 |
| 100.0 | 15.2 | 33.8 | 24.0 | 19.4 | 5.4 | 2.2 | 49.0 | 24.8 |

３．子どもの将来

| 総数 | 常に感じる | 少し感じる | どちらともいえない | あまり感じない | 全く感じない | 無回答 | 感じる(計) | 感じない(計) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 1943 | 2379 | 1787 | 717 | 559 | 332 | 4322 | 1276 |
| 100.0 | 25.2 | 30.8 | 23.2 | 9.3 | 7.2 | 4.3 | 56.0 | 16.5 |

４．治安

| 総数 | 常に感じる | 少し感じる | どちらともいえない | あまり感じない | 全く感じない | 無回答 | 感じる(計) | 感じない(計) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 841 | 2485 | 2273 | 1473 | 438 | 207 | 3326 | 1911 |
| 100.0 | 10.9 | 32.2 | 29.5 | 19.1 | 5.7 | 2.7 | 43.1 | 24.8 |

５．自然災害

| 総数 | 常に感じる | 少し感じる | どちらともいえない | あまり感じない | 全く感じない | 無回答 | 感じる(計) | 感じない(計) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 2153 | 2875 | 1447 | 836 | 232 | 174 | 5028 | 1068 |
| 100.0 | 27.9 | 37.3 | 18.8 | 10.8 | 3.0 | 2.3 | 65.2 | 13.8 |

６．放射能汚染

| 総数 | 常に感じる | 少し感じる | どちらともいえない | あまり感じない | 全く感じない | 無回答 | 感じる(計) | 感じない(計) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 1599 | 2495 | 1754 | 1158 | 536 | 175 | 4094 | 1694 |
| 100.0 | 20.7 | 32.3 | 22.7 | 15.0 | 6.9 | 2.3 | 53.1 | 22.0 |

７．老後の生活費

| 総数 | 常に感じる | 少し感じる | どちらともいえない | あまり感じない | 全く感じない | 無回答 | 感じる(計) | 感じない(計) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 3091 | 2499 | 1094 | 608 | 280 | 145 | 5590 | 888 |
| 100.0 | 40.1 | 32.4 | 14.2 | 7.9 | 3.6 | 1.9 | 72.4 | 11.5 |

８．過労死

| 総数 | 常に感じる | 少し感じる | どちらともいえない | あまり感じない | 全く感じない | 無回答 | 感じる(計) | 感じない(計) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 843 | 1366 | 2340 | 1675 | 1279 | 214 | 2209 | 2954 |
| 100.0 | 10.9 | 17.7 | 30.3 | 21.7 | 16.6 | 2.8 | 28.6 | 38.3 |

９．孤独死

| 総数 | 常に感じる | 少し感じる | どちらともいえない | あまり感じない | 全く感じない | 無回答 | 感じる(計) | 感じない(計) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 938 | 1492 | 2250 | 1673 | 1185 | 179 | 2430 | 2858 |
| 100.0 | 12.2 | 19.3 | 29.2 | 21.7 | 15.4 | 2.3 | 31.5 | 37.0 |

問２０　次に、あなたが周りの人から普段どのような援助を受けているかをお伺いします。まずあなたの身近にいる人を思い浮かべてください。
そして以下の文章をよく読み、その人がどの程度その場面で援助してくれるか、その期待できる程度に応じて、それぞれいずれかの数字を１つだけ○で囲んでください。（○は１つ）

１．落ち込んでいると、元気づけてくれる

| 総数 | 絶対違う | たぶん違う | どちらでもない | たぶんそうだ | きっとそうだ | 無回答 | 違う（計） | そうだ（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 171 | 367 | 1925 | 3281 | 1824 | 149 | 538 | 5105 |
| 100.0 | 2.2 | 4.8 | 24.9 | 42.5 | 23.6 | 1.9 | 7.0 | 66.2 |

２．何かうれしいことが起きたとき、それを我が事のように喜んでくれる

| 総数 | 絶対違う | たぶん違う | どちらでもない | たぶんそうだ | きっとそうだ | 無回答 | 違う（計） | そうだ（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 150 | 357 | 1939 | 3328 | 1789 | 154 | 507 | 5117 |
| 100.0 | 1.9 | 4.6 | 25.1 | 43.1 | 23.2 | 2.0 | 6.6 | 66.3 |

３．どうにもならない状況に陥っても何とかしてくれる

| 総数 | 絶対違う | たぶん違う | どちらでもない | たぶんそうだ | きっとそうだ | 無回答 | 違う（計） | そうだ（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 254 | 659 | 2613 | 2920 | 1108 | 163 | 913 | 4028 |
| 100.0 | 3.3 | 8.5 | 33.9 | 37.8 | 14.4 | 2.1 | 11.8 | 52.2 |

４．元気がないとき、すぐに気付いて気遣ってくれる

| 総数 | 絶対違う | たぶん違う | どちらでもない | たぶんそうだ | きっとそうだ | 無回答 | 違う（計） | そうだ（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 226 | 624 | 2458 | 3008 | 1243 | 158 | 850 | 4251 |
| 100.0 | 2.9 | 8.1 | 31.9 | 39.0 | 16.1 | 2.0 | 11.0 | 55.1 |

５．普段からあなたの気持ちをよく理解している

| 総数 | 絶対違う | たぶん違う | どちらでもない | たぶんそうだ | きっとそうだ | 無回答 | 違う（計） | そうだ（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 241 | 637 | 2496 | 3005 | 1191 | 147 | 878 | 4196 |
| 100.0 | 3.1 | 8.3 | 32.3 | 38.9 | 15.4 | 1.9 | 11.4 | 54.4 |

６．良いところも悪いところもすべて含めて、あなたの存在を認めてくれる

| 総数 | 絶対違う | たぶん違う | どちらでもない | たぶんそうだ | きっとそうだ | 無回答 | 違う（計） | そうだ（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 157 | 404 | 2031 | 3276 | 1711 | 138 | 561 | 4987 |
| 100.0 | 2.0 | 5.2 | 26.3 | 42.5 | 22.2 | 1.8 | 7.3 | 64.6 |

問２０〔一般的サポート尺度（合計値）〕

| 総数 | ６～９点 | 10～14点 | 15～19点 | 20～24点 | 25～29点 | 30点 | 無回答 | 平均（点） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 146 | 349 | 1742 | 3197 | 1481 | 605 | 197 | 167283 |
| 100.0 | 1.9 | 4.5 | 22.6 | 41.4 | 19.2 | 7.8 | 2.6 | 22.25 |

問２１　あなたの家庭で以下の項目について、経済的理由で行うことができないと感じることはありますか。
それぞれいずれかの数字を１つだけ○で囲んでください。（○は１つ）

１．年１回、１泊以上の国内旅行または海外旅行をすること

| 総数 | 感じる | 感じない | 無回答 |
|---|---|---|---|
| 7717 | 3067 | 4499 | 151 |
| 100.0 | 39.7 | 58.3 | 2.0 |

２．お肉、お魚を一日おきに食べること

| 総数 | 感じる | 感じない | 無回答 |
|---|---|---|---|
| 7717 | 1048 | 6499 | 170 |
| 100.0 | 13.6 | 84.2 | 2.2 |

問２１　あなたの家庭で以下の項目について、経済的理由で行うことができないと感じることはありますか。
それぞれいずれかの数字を１つだけ○で囲んでください。（○は１つ）

３．予期せず、急に必要になった５万円の料金を支払うこと

| 総数 | 感じる | 感じない | 無回答 |
|---|---|---|---|
| 7717<br>100.0 | 3092<br>40.1 | 4455<br>57.7 | 170<br>2.2 |

４．友達や家族に最低月１回、食事か飲み物をご馳走すること

| 総数 | 感じる | 感じない | 無回答 |
|---|---|---|---|
| 7717<br>100.0 | 2336<br>30.3 | 5196<br>67.3 | 185<br>2.4 |

５．寒い時に十分な暖を取ること

| 総数 | 感じる | 感じない | 無回答 |
|---|---|---|---|
| 7717<br>100.0 | 1243<br>16.1 | 6315<br>81.8 | 159<br>2.1 |

６．新しい衣類を買うこと

| 総数 | 感じる | 感じない | 無回答 |
|---|---|---|---|
| 7717<br>100.0 | 1957<br>25.4 | 5589<br>72.4 | 171<br>2.2 |

７．自家用車を所有すること

| 総数 | 感じる | 感じない | 無回答 |
|---|---|---|---|
| 7717<br>100.0 | 2454<br>31.8 | 5062<br>65.6 | 201<br>2.6 |

問２１〔物質的剥奪尺度（合計値）〕

| 総数 | ０点 | １点 | ２点 | ３点 | ４点 | ５点 | ６点 | ７点 | 無回答 | 平均<br>（点） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717<br>100.0 | 2860<br>37.1 | 1126<br>14.6 | 839<br>10.9 | 723<br>9.4 | 656<br>8.5 | 526<br>6.8 | 343<br>4.4 | 368<br>4.8 | 276<br>3.6 | 15197<br>2.04 |

問２２　あなたは以下の組織をどの程度信頼していますか。それぞれいずれかの数字を１つだけ○で囲んでください。（○は１つ）

１．国

| 総数 | 全く信頼していない | どちらかといえば信頼していない | どちらでもない | どちらかといえば信頼している | 非常に信頼している | 無回答 | 信頼していない（計） | 信頼している（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717<br>100.0 | 1064<br>13.8 | 2094<br>27.1 | 2789<br>36.1 | 1525<br>19.8 | 154<br>2.0 | 91<br>1.2 | 3158<br>40.9 | 1679<br>21.8 |

２．地方公共団体

| 総数 | 全く信頼していない | どちらかといえば信頼していない | どちらでもない | どちらかといえば信頼している | 非常に信頼している | 無回答 | 信頼していない（計） | 信頼している（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717<br>100.0 | 802<br>10.4 | 1828<br>23.7 | 3361<br>43.6 | 1477<br>19.1 | 119<br>1.5 | 130<br>1.7 | 2630<br>34.1 | 1596<br>20.7 |

３．国会

| 総数 | 全く信頼していない | どちらかといえば信頼していない | どちらでもない | どちらかといえば信頼している | 非常に信頼している | 無回答 | 信頼していない（計） | 信頼している（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717<br>100.0 | 1611<br>20.9 | 2271<br>29.4 | 2801<br>36.3 | 812<br>10.5 | 98<br>1.3 | 124<br>1.6 | 3882<br>50.3 | 910<br>11.8 |

４．地方議会

| 総数 | 全く信頼していない | どちらかといえば信頼していない | どちらでもない | どちらかといえば信頼している | 非常に信頼している | 無回答 | 信頼していない（計） | 信頼している（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717<br>100.0 | 1134<br>14.7 | 2054<br>26.6 | 3397<br>44.0 | 913<br>11.8 | 81<br>1.0 | 138<br>1.8 | 3188<br>41.3 | 994<br>12.9 |

５．裁判所

| 総数 | 全く信頼していない | どちらかといえば信頼していない | どちらでもない | どちらかといえば信頼している | 非常に信頼している | 無回答 | 信頼していない（計） | 信頼している（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717<br>100.0 | 619<br>8.0 | 1093<br>14.2 | 3744<br>48.5 | 1847<br>23.9 | 268<br>3.5 | 146<br>1.9 | 1712<br>22.2 | 2115<br>27.4 |

問２２　あなたは以下の組織をどの程度信頼していますか。それぞれいずれかの数字を１つだけ○で囲んでください。
（○は1つ）

６．報道機関

| 総数 | 全く信頼していない | どちらかといえば信頼していない | どちらでもない | どちらかといえば信頼している | 非常に信頼している | 無回答 | 信頼していない（計） | 信頼している（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 1065 | 1878 | 3424 | 1108 | 99 | 143 | 2943 | 1207 |
| 100.0 | 13.8 | 24.3 | 44.4 | 14.4 | 1.3 | 1.9 | 38.1 | 15.6 |

７．企業

| 総数 | 全く信頼していない | どちらかといえば信頼していない | どちらでもない | どちらかといえば信頼している | 非常に信頼している | 無回答 | 信頼していない（計） | 信頼している（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 574 | 1312 | 4452 | 1124 | 99 | 156 | 1886 | 1223 |
| 100.0 | 7.4 | 17.0 | 57.7 | 14.6 | 1.3 | 2.0 | 24.4 | 15.8 |

８．ＮＰＯ（非営利活動法人）

| 総数 | 全く信頼していない | どちらかといえば信頼していない | どちらでもない | どちらかといえば信頼している | 非常に信頼している | 無回答 | 信頼していない（計） | 信頼している（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 722 | 1316 | 4309 | 1103 | 108 | 159 | 2038 | 1211 |
| 100.0 | 9.4 | 17.1 | 55.8 | 14.3 | 1.4 | 2.1 | 26.4 | 15.7 |

問２３　以下の点について日常生活においてどのように考えますか。それぞれあなたの状況や考え方に近いものを１つだけ○で囲んでください。（○は１つ

１．世の中のほとんどの人は、基本的に正直である

| 総数 | 全くそう思わない | どちらかといえばそう思わない | どちらともいえない | どちらかといえばそう思う | 非常にそう思う | 無回答 | そう思わない（計） | そう思う（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 805 | 1675 | 3056 | 1928 | 145 | 108 | 2480 | 2073 |
| 100.0 | 10.4 | 21.7 | 39.6 | 25.0 | 1.9 | 1.4 | 32.1 | 26.9 |

２．私は、人を信頼する方である

| 総数 | 全くそう思わない | どちらかといえばそう思わない | どちらともいえない | どちらかといえばそう思う | 非常にそう思う | 無回答 | そう思わない（計） | そう思う（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 297 | 813 | 2415 | 3600 | 496 | 96 | 1110 | 4096 |
| 100.0 | 3.8 | 10.5 | 31.3 | 46.7 | 6.4 | 1.2 | 14.4 | 53.1 |

３．世の中のほとんどの人は、基本的に善良で親切である

| 総数 | 全くそう思わない | どちらかといえばそう思わない | どちらともいえない | どちらかといえばそう思う | 非常にそう思う | 無回答 | そう思わない（計） | そう思う（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 534 | 1238 | 3369 | 2318 | 153 | 105 | 1772 | 2471 |
| 100.0 | 6.9 | 16.0 | 43.7 | 30.0 | 2.0 | 1.4 | 23.0 | 32.0 |

４．世の中のほとんどの人は、他人を信頼している

| 総数 | 全くそう思わない | どちらかといえばそう思わない | どちらともいえない | どちらかといえばそう思う | 非常にそう思う | 無回答 | そう思わない（計） | そう思う（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 601 | 1793 | 3841 | 1273 | 94 | 115 | 2394 | 1367 |
| 100.0 | 7.8 | 23.2 | 49.8 | 16.5 | 1.2 | 1.5 | 31.0 | 17.7 |

５．世の中のほとんどの人は、信用できる

| 総数 | 全くそう思わない | どちらかといえばそう思わない | どちらともいえない | どちらかといえばそう思う | 非常にそう思う | 無回答 | そう思わない（計） | そう思う（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 893 | 1868 | 3633 | 1105 | 83 | 135 | 2761 | 1188 |
| 100.0 | 11.6 | 24.2 | 47.1 | 14.3 | 1.1 | 1.7 | 35.8 | 15.4 |

６．たいていの人は人から信頼された場合、同じようにその相手を信頼する

| 総数 | 全くそう思わない | どちらかといえばそう思わない | どちらともいえない | どちらかといえばそう思う | 非常にそう思う | 無回答 | そう思わない（計） | そう思う（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 363 | 940 | 2862 | 3091 | 357 | 104 | 1303 | 3448 |
| 100.0 | 4.7 | 12.2 | 37.1 | 40.1 | 4.6 | 1.3 | 16.9 | 44.7 |

７．世の中には偽善者が多い

| 総数 | 全くそう思わない | どちらかといえばそう思わない | どちらともいえない | どちらかといえばそう思う | 非常にそう思う | 無回答 | そう思わない（計） | そう思う（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 216 | 1038 | 4210 | 1581 | 550 | 122 | 1254 | 2131 |
| 100.0 | 2.8 | 13.5 | 54.6 | 20.5 | 7.1 | 1.6 | 16.2 | 27.6 |

問２４　あなたは以下の方とは平均してどのくらいの頻度で直接、会うことがありますか。それぞれいずれかの数字を１つだけ○で囲んでください。
該当者が複数いらっしゃる場合は最も会う頻度の高い方でお答えください。
また、該当者がいらっしゃらない場合は「該当者がいない」をお選びください。（○は１つ）

１．配偶者

| 総数 | 同居中 | 別居<br>毎日 | 別居<br>二、三日<br>に一回 | 別居<br>最低<br>週一回 | 別居<br>月<br>一、二回 | 別居<br>年数回 | 別居<br>それ以下 | 音信不通<br>で<br>所在不明 | 該当者が<br>いない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 4562 | 248 | 20 | 57 | 69 | 30 | 17 | 4 | 2371 | 339 |
| 100.0 | 59.1 | 3.2 | 0.3 | 0.7 | 0.9 | 0.4 | 0.2 | 0.1 | 30.7 | 4.4 |

２．あなたの子ども

| 総数 | 同居中 | 別居<br>毎日 | 別居<br>二、三日<br>に一回 | 別居<br>最低<br>週一回 | 別居<br>月<br>一、二回 | 別居<br>年数回 | 別居<br>それ以下 | 音信不通<br>で<br>所在不明 | 該当者が<br>いない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 3603 | 389 | 133 | 199 | 420 | 404 | 70 | 9 | 2294 | 196 |
| 100.0 | 46.7 | 5.0 | 1.7 | 2.6 | 5.4 | 5.2 | 0.9 | 0.1 | 29.7 | 2.5 |

３．あなたの両親

| 総数 | 同居中 | 別居<br>毎日 | 別居<br>二、三日<br>に一回 | 別居<br>最低<br>週一回 | 別居<br>月<br>一、二回 | 別居<br>年数回 | 別居<br>それ以下 | 音信不通<br>で<br>所在不明 | 該当者が<br>いない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 2204 | 407 | 218 | 402 | 875 | 908 | 231 | 10 | 2226 | 236 |
| 100.0 | 28.6 | 5.3 | 2.8 | 5.2 | 11.3 | 11.8 | 3.0 | 0.1 | 28.8 | 3.1 |

４．あなたの配偶者の両親

| 総数 | 同居中 | 別居<br>毎日 | 別居<br>二、三日<br>に一回 | 別居<br>最低<br>週一回 | 別居<br>月<br>一、二回 | 別居<br>年数回 | 別居<br>それ以下 | 音信不通<br>で<br>所在不明 | 該当者が<br>いない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 605 | 118 | 100 | 213 | 685 | 1157 | 442 | 16 | 4114 | 267 |
| 100.0 | 7.8 | 1.5 | 1.3 | 2.8 | 8.9 | 15.0 | 5.7 | 0.2 | 53.3 | 3.5 |

５．あなたの兄弟姉妹

| 総数 | 同居中 | 別居<br>毎日 | 別居<br>二、三日<br>に一回 | 別居<br>最低<br>週一回 | 別居<br>月<br>一、二回 | 別居<br>年数回 | 別居<br>それ以下 | 音信不通<br>で<br>所在不明 | 該当者が<br>いない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 1071 | 234 | 183 | 353 | 1207 | 2681 | 1064 | 54 | 662 | 208 |
| 100.0 | 13.9 | 3.0 | 2.4 | 4.6 | 15.6 | 34.7 | 13.8 | 0.7 | 8.6 | 2.7 |

６．あなたの配偶者の兄弟姉妹

| 総数 | 同居中 | 別居<br>毎日 | 別居<br>二、三日<br>に一回 | 別居<br>最低<br>週一回 | 別居<br>月<br>一、二回 | 別居<br>年数回 | 別居<br>それ以下 | 音信不通<br>で<br>所在不明 | 該当者が<br>いない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 73 | 55 | 76 | 166 | 715 | 2480 | 1399 | 54 | 2481 | 218 |
| 100.0 | 0.9 | 0.7 | 1.0 | 2.2 | 9.3 | 32.1 | 18.1 | 0.7 | 32.1 | 2.8 |

７．その他の親族

| 総数 | 同居中 | 別居<br>毎日 | 別居<br>二、三日<br>に一回 | 別居<br>最低<br>週一回 | 別居<br>月<br>一、二回 | 別居<br>年数回 | 別居<br>それ以下 | 音信不通<br>で<br>所在不明 | 該当者が<br>いない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 110 | 47 | 80 | 161 | 663 | 2861 | 2965 | 49 | 536 | 245 |
| 100.0 | 1.4 | 0.6 | 1.0 | 2.1 | 8.6 | 37.1 | 38.4 | 0.6 | 6.9 | 3.2 |

８．友人

| 総数 | 同居中 | 別居<br>毎日 | 別居<br>二、三日<br>に一回 | 別居<br>最低<br>週一回 | 別居<br>月<br>一、二回 | 別居<br>年数回 | 別居<br>それ以下 | 音信不通<br>で<br>所在不明 | 該当者が<br>いない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 27 | 680 | 612 | 933 | 2038 | 1873 | 885 | 49 | 409 | 211 |
| 100.0 | 0.3 | 8.8 | 7.9 | 12.1 | 26.4 | 24.3 | 11.5 | 0.6 | 5.3 | 2.7 |

９．恋人

| 総数 | 同居中 | 別居<br>毎日 | 別居<br>二、三日<br>に一回 | 別居<br>最低<br>週一回 | 別居<br>月<br>一、二回 | 別居<br>年数回 | 別居<br>それ以下 | 音信不通<br>で<br>所在不明 | 該当者が<br>いない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 57 | 87 | 128 | 218 | 154 | 53 | 58 | 17 | 6549 | 396 |
| 100.0 | 0.7 | 1.1 | 1.7 | 2.8 | 2.0 | 0.7 | 0.8 | 0.2 | 84.9 | 5.1 |

問２５　あなたは病気や災難にあった際に助けてくれる家族・親族、友人、隣人は何人いますか。（○は１つ）

１．あなた・配偶者の両親

| 総数 | １人 | ２人 | ３人 | ４人 | ５人 | ６人以上 | 全くいない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 1232 | 2010 | 824 | 781 | 156 | 307 | 2100 | 307 |
| 100.0 | 16.0 | 26.0 | 10.7 | 10.1 | 2.0 | 4.0 | 27.2 | 4.0 |

２．両親以外の家族・親族

| 総数 | １人 | ２人 | ３人 | ４人 | ５人 | ６人以上 | 全くいない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 571 | 1262 | 1048 | 894 | 665 | 2445 | 585 | 247 |
| 100.0 | 7.4 | 16.4 | 13.6 | 11.6 | 8.6 | 31.7 | 7.6 | 3.2 |

３．友人

| 総数 | １人 | ２人 | ３人 | ４人 | ５人 | ６人以上 | 全くいない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 651 | 1207 | 1263 | 529 | 529 | 1887 | 1298 | 353 |
| 100.0 | 8.4 | 15.6 | 16.4 | 6.9 | 6.9 | 24.5 | 16.8 | 4.6 |

４．隣人

| 総数 | １人 | ２人 | ３人 | ４人 | ５人 | ６人以上 | 全くいない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 670 | 1216 | 892 | 436 | 324 | 998 | 2823 | 358 |
| 100.0 | 8.7 | 15.8 | 11.6 | 5.6 | 4.2 | 12.9 | 36.6 | 4.6 |

５．その他

| 総数 | １人 | ２人 | ３人 | ４人 | ５人 | ６人以上 | 全くいない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 442 | 444 | 444 | 176 | 147 | 962 | 3854 | 1248 |
| 100.0 | 5.7 | 5.8 | 5.8 | 2.3 | 1.9 | 12.5 | 49.9 | 16.2 |

問２６　あなたの性別を○で囲んでください。

| 総数 | 男性 | 女性 |
|---|---|---|
| 7717 | 3604 | 4113 |
| 100.0 | 46.7 | 53.3 |

問２７　あなたの満年齢をご記入ください。

| 総数 | 15～19歳 | 20～29歳 | 30～39歳 | 40～49歳 | 50～59歳 | 60～69歳 | 70歳以上 | 平均（歳） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 541 | 1090 | 1005 | 1186 | 1385 | 1394 | 1116 | 374376 |
| 100.0 | 7.0 | 14.1 | 13.0 | 15.4 | 17.9 | 18.1 | 14.5 | 48.51 |

〔性・年齢階層別〕

| 総数 | 男性 15～19歳 | 20～29歳 | 30～39歳 | 40～49歳 | 50～59歳 | 60～69歳 | 70歳以上 | 女性 15～19歳 | 20～29歳 | 30～39歳 | 40～49歳 | 50～59歳 | 60～69歳 | 70歳以上 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 264 | 516 | 469 | 514 | 628 | 692 | 521 | 277 | 574 | 536 | 672 | 757 | 702 | 595 |
| 100.0 | 3.4 | 6.7 | 6.1 | 6.7 | 8.1 | 9.0 | 6.8 | 3.6 | 7.4 | 6.9 | 8.7 | 9.8 | 9.1 | 7.7 |

問２８　あなたは、世帯主から見てどのような続柄ですか。いずれかの数字を１つだけ○で囲んでください。（○は１つ）

| 総数 | 世帯主本人 | 配偶者 | 子ども | 孫 | 父・母 | 義父・義母 | 祖父母 | 義祖父母 | 兄弟姉妹 | 義兄弟姉妹 | その他の親族 | 親族以外 | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 2731 | 2296 | 2112 | 143 | 281 | 65 | 3 | 3 | 38 | 4 | 24 | 14 | 3 |
| 100.0 | 35.4 | 29.8 | 27.4 | 1.9 | 3.6 | 0.8 | 0.0 | 0.0 | 0.5 | 0.1 | 0.3 | 0.2 | 0.0 |

問２９　同居されている世帯の中で、ご年齢順では、あなたは上から数えて何番目になりますか。

| 総数 | １番目 | ２番目 | ３番目 | ４番目 | ５番目 | ６番目 | ７番目 | ８番目 | 無回答 | 平均（番目） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 2665 | 2516 | 1427 | 737 | 252 | 75 | 12 | 2 | 31 | 16736 |
| 100.0 | 34.5 | 32.6 | 18.5 | 9.6 | 3.3 | 1.0 | 0.2 | 0.0 | 0.4 | 2.18 |

問３０　現在あなたの健康状態をどのように感じていますか。いずれかの数字を１つだけ○で囲んでください。　（○は１つ）

| 総数 | 健康である | どちらかといえば健康である | どちらともいえない | どちらかといえば健康ではない | 健康ではない | 無回答 | 健康である（計） | 健康ではない（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 1683 | 3294 | 1270 | 1032 | 389 | 49 | 4977 | 1421 |
| 100.0 | 21.8 | 42.7 | 16.5 | 13.4 | 5.0 | 0.6 | 64.5 | 18.4 |

問３１　あなたの家族関係について、いくつかお伺いします。あなたには配偶者はいらっしゃいますか。届け出の有無にかかわらずお答えください。
いずれかの数字を１つだけ○で囲んでください。（○は１つ）

| 総数 | 配偶者あり | 未婚 | 離婚 | 死別 | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 5043 | 1843 | 236 | 341 | 254 |
| 100.0 | 65.3 | 23.9 | 3.1 | 4.4 | 3.3 |

（問３１で「１配偶者あり」と答えた方にお伺いします。）
問３２　結婚されてから（事実婚を含む）、どれくらいの期間がたっていますか。いずれかの数字に１つだけ○をつけてください。（○は１つ）

| 該当数 | １年未満 | １年から２年 | ３年から５年 | ６年から10年 | 11年から24年 | 25年以上 | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 5043 | 56 | 125 | 280 | 406 | 1239 | 2896 | 41 |
| 100.0 | 1.1 | 2.5 | 5.6 | 8.1 | 24.6 | 57.4 | 0.8 |

（全員の方にお伺いします。）
問３３　現在、あなたにお子様は何人いらっしゃいますか。結婚などで家計を独立しているか否か、同居しているか否かにかかわらずお伺いします。
次の中から、いずれかの数字に１つだけ○をつけてください。（○は１つ）

| 総数 | １人 | ２人 | ３人 | ４人 | ５人以上 | 子どもはいない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 863 | 2753 | 1380 | 188 | 49 | 2211 | 273 |
| 100.0 | 11.2 | 35.7 | 17.9 | 2.4 | 0.6 | 28.7 | 3.5 |

（問３３で「1人」～「5人以上」と答えた方にお伺いします。）
問３４　あなたのお子様のうち、年が一番下のお子様は何歳ですか。次の中から、いずれかの数字に１つだけ○をつけてください。（○は１つ）

| 該当数 | ３歳未満 | ３歳から５歳 | ６歳から12歳 | 13歳から18歳 | 19歳から23歳 | 24歳以上 | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 5233 | 420 | 263 | 515 | 635 | 623 | 2628 | 149 |
| 100.0 | 8.0 | 5.0 | 9.8 | 12.1 | 11.9 | 50.2 | 2.8 |

全員の方にお伺いします。
問３５　あなたのご家族・親族の中で寝たきり等の状態にあり、あなたまたは同居のどなたかが世話をしている方はいらっしゃいますか。
それぞれいずれかの数字を１つだけ○で囲んでください。（○は１つ）

１．要介護認定を受けられた方

| 総数 | いない | 同居の家族・親族にいる | 別居の家族・親族にいる | 無回答 |
|---|---|---|---|---|
| 7717 | 5901 | 568 | 895 | 353 |
| 100.0 | 76.5 | 7.4 | 11.6 | 4.6 |

２．寝たきりの状態の方

| 総数 | いない | 同居の家族・親族にいる | 別居の家族・親族にいる | 無回答 |
|---|---|---|---|---|
| 7717 | 6666 | 180 | 352 | 519 |
| 100.0 | 86.4 | 2.3 | 4.6 | 6.7 |

３．病気療養中の方

| 総数 | いない | 同居の家族・親族にいる | 別居の家族・親族にいる | 無回答 |
|---|---|---|---|---|
| 7717 | 5689 | 706 | 814 | 508 |
| 100.0 | 73.7 | 9.1 | 10.5 | 6.6 |

４．障がい認定を受けられた方

| 総数 | いない | 同居の家族・親族にいる | 別居の家族・親族にいる | 無回答 |
|---|---|---|---|---|
| 7717 | 5858 | 672 | 654 | 533 |
| 100.0 | 75.9 | 8.7 | 8.5 | 6.9 |

（問３５のいずれかの項目で、「同居の家族・親族にいる」または「別居の家族・親族にいる」を選ばれた方のみにお伺いします。）
問３６　問３５にてお伺いした世話について、現在、ご心労をどの程度、感じていますか。いずれかの数字を１つだけ○で囲んでください。（○は１つ）

| 該当数 | とても感じている | 少し感じている | どちらともいえない | あまり感じていない | 全く感じていない | 無回答 | 感じている（計） | 感じていない（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2735 | 517 | 882 | 468 | 495 | 266 | 107 | 1399 | 761 |
| 100.0 | 18.9 | 32.2 | 17.1 | 18.1 | 9.7 | 3.9 | 51.2 | 27.8 |

（全員の方にお伺いします。）

問３７　直近１週間のあなたの就業状況についてお答えください。少しでも仕事（収入を伴う仕事を指し、自営の手伝いや内職も含みます）を行っていましそれとも少しも仕事をしていなかったか。いずれかの数字に○をつけてください。（○は１つ）

| 総数 | 少しでも仕事をしていた | 少しも仕事をしていなかった | 無回答 |
|---|---|---|---|
| 7717<br>100.0 | 4705<br>61.0 | 2397<br>31.1 | 615<br>8.0 |

（問３７で「少しでも仕事をしていた」方にお伺いします。）
問３８　従業上の地位について該当するものをお答えください。いずれかの数字に１つだけ○をつけてください。（○は１つ）

| 該当数 | 常用雇用 | 臨時・日雇 | 会社などの役員 | 自営業主 | 自営業の手伝い | 内職 | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 4705<br>100.0 | 3195<br>67.9 | 482<br>10.2 | 242<br>5.1 | 410<br>8.7 | 266<br>5.7 | 56<br>1.2 | 54<br>1.1 |

（問３８で「常用雇用」、または「臨時・日雇」を選んだ方にお伺いします。）
問３９　勤め先での呼称として、該当するものをお答えください。いずれかの数字に１つだけ○をつけてください。（○は１つ）

| 該当数 | 正規の職員・従業員 | パート | アルバイト | 派遣社員 | 契約社員 | 嘱託 | その他 | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 3677<br>100.0 | 1981<br>53.9 | 764<br>20.8 | 423<br>11.5 | 65<br>1.8 | 198<br>5.4 | 87<br>2.4 | 93<br>2.5 | 66<br>1.8 |

（問３７で「少しでも仕事をしていた」方にお伺いします。）
問４０　仕事の質に関する以下の点についてどのように考えますか。それぞれあなたの状況や考え方に近いものを１つだけ○で囲んでください。
（○は1つ）

１．自分の仕事は要求が厳しく、ストレスが多い

| 該当数 | 全くそう思わない | どちらかといえばそう思わない | どちらでもない | どちらかといえばそう思う | 非常にそう思う | 無回答 | そう思わない（計） | そう思う（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 4705<br>100.0 | 487<br>10.4 | 749<br>15.9 | 1292<br>27.5 | 1397<br>29.7 | 605<br>12.9 | 175<br>3.7 | 1236<br>26.3 | 2002<br>42.6 |

２．賃金は良い

| 該当数 | 全くそう思わない | どちらかといえばそう思わない | どちらでもない | どちらかといえばそう思う | 非常にそう思う | 無回答 | そう思わない（計） | そう思う（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 4705<br>100.0 | 883<br>18.8 | 1118<br>23.8 | 1557<br>33.1 | 828<br>17.6 | 134<br>2.8 | 185<br>3.9 | 2001<br>42.5 | 962<br>20.4 |

３．仕事の仕方については、自分で決めることができる範囲が大きい

| 該当数 | 全くそう思わない | どちらかといえばそう思わない | どちらでもない | どちらかといえばそう思う | 非常にそう思う | 無回答 | そう思わない（計） | そう思う（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 4705<br>100.0 | 453<br>9.6 | 701<br>14.9 | 1377<br>29.3 | 1483<br>31.5 | 511<br>10.9 | 180<br>3.8 | 1154<br>24.5 | 1994<br>42.4 |

４．仕事は単調で退屈である

| 該当数 | 全くそう思わない | どちらかといえばそう思わない | どちらでもない | どちらかといえばそう思う | 非常にそう思う | 無回答 | そう思わない（計） | そう思う（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 4705<br>100.0 | 1191<br>25.3 | 1446<br>30.7 | 1440<br>30.6 | 343<br>7.3 | 106<br>2.3 | 179<br>3.8 | 2637<br>56.0 | 449<br>9.5 |

５．将来のキャリアアップにつながる仕事である

| 該当数 | 全くそう思わない | どちらかといえばそう思わない | どちらでもない | どちらかといえばそう思う | 非常にそう思う | 無回答 | そう思わない（計） | そう思う（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 4705<br>100.0 | 900<br>19.1 | 919<br>19.5 | 1641<br>34.9 | 832<br>17.7 | 230<br>4.9 | 183<br>3.9 | 1819<br>38.7 | 1062<br>22.6 |

（問３７で「少しでも仕事をしていた」方にお伺いします。）
問４０　仕事の質に関する以下の点についてどのように考えますか。それぞれあなたの状況や考え方に近いものを１つだけ○で囲んでください。
（○は1つ）

６．常に締切に追われている

| 該当数 | 全くそう思わない | どちらかといえばそう思わない | どちらでもない | どちらかといえばそう思う | 非常にそう思う | 無回答 | そう思わない（計） | そう思う（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 4705 | 1043 | 808 | 1477 | 848 | 352 | 177 | 1851 | 1200 |
| 100.0 | 22.2 | 17.2 | 31.4 | 18.0 | 7.5 | 3.8 | 39.3 | 25.5 |

７．危険もしくは不健康な環境で働いている

| 該当数 | 全くそう思わない | どちらかといえばそう思わない | どちらでもない | どちらかといえばそう思う | 非常にそう思う | 無回答 | そう思わない（計） | そう思う（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 4705 | 1584 | 1038 | 1119 | 571 | 212 | 181 | 2622 | 783 |
| 100.0 | 33.7 | 22.1 | 23.8 | 12.1 | 4.5 | 3.8 | 55.7 | 16.6 |

８．職場は、子育てや介護をしている人にとって仕事と両立しやすい環境が整っている方である

| 該当数 | 全くそう思わない | どちらかといえばそう思わない | どちらでもない | どちらかといえばそう思う | 非常にそう思う | 無回答 | そう思わない（計） | そう思う（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 4705 | 822 | 848 | 1672 | 891 | 261 | 211 | 1670 | 1152 |
| 100.0 | 17.5 | 18.0 | 35.5 | 18.9 | 5.5 | 4.5 | 35.5 | 24.5 |

９．職場の人間関係にはストレスが多い

| 該当数 | 全くそう思わない | どちらかといえばそう思わない | どちらでもない | どちらかといえばそう思う | 非常にそう思う | 無回答 | そう思わない（計） | そう思う（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 4705 | 599 | 942 | 1463 | 1028 | 481 | 192 | 1541 | 1509 |
| 100.0 | 12.7 | 20.0 | 31.1 | 21.8 | 10.2 | 4.1 | 32.8 | 32.1 |

１０．自己啓発や生活の時間が確保しやすい職場環境にある

| 該当数 | 全くそう思わない | どちらかといえばそう思わない | どちらでもない | どちらかといえばそう思う | 非常にそう思う | 無回答 | そう思わない（計） | そう思う（計） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 4705 | 554 | 796 | 1760 | 1172 | 235 | 188 | 1350 | 1407 |
| 100.0 | 11.8 | 16.9 | 37.4 | 24.9 | 5.0 | 4.0 | 28.7 | 29.9 |

（問３７で「少しでも仕事をしていた」方にお伺いします。）
問４１　先週一週間の労働時間はどれくらいでしたか。いずれかの数字に１つだけ○をつけてください。（○は１つ）

| 該当数 | 15時間未満 | 15時間～19時間 | 20時間～24時間 | 25時間～29時間 | 30時間～34時間 | 35時間～39時間 | 40時間～44時間 | 45時間～49時間 | 50時間～54時間 | 55時間～59時間 | 60時間～64時間 | 64時間～69時間 | 70時間～74時間 | 75時間以上 | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 4705 | 490 | 273 | 331 | 220 | 244 | 399 | 903 | 549 | 326 | 267 | 206 | 96 | 79 | 126 | 196 |
| 100.0 | 10.4 | 5.8 | 7.0 | 4.7 | 5.2 | 8.5 | 19.2 | 11.7 | 6.9 | 5.7 | 4.4 | 2.0 | 1.7 | 2.7 | 4.2 |

（問３７で「少しも仕事をしていなかった」と答えた方にお伺いします。）
問４２　その期間の状況は、次のどれに当たりますか。いずれかの数字に１つだけ○をつけてください。（○は１つ）

| 該当数 | 仕事を休んでいた | 仕事を探していた | 通学 | 家事 | 職業生活引退（高齢者など） | その他 | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2397 | 80 | 156 | 420 | 664 | 647 | 215 | 215 |
| 100.0 | 3.3 | 6.5 | 17.5 | 27.7 | 27.0 | 9.0 | 9.0 |

（問４２で「仕事を探していた」と答えた方以外にお伺いします。）
問４３　現在収入になる仕事に就くことを希望しますか。いずれかの数字に１つだけ○をつけてください。（○は１つ）

| 該当数 | 希望している | 既に仕事が決まっている | 希望しない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|
| 2026 | 227 | 81 | 838 | 880 |
| 100.0 | 11.2 | 4.0 | 41.4 | 43.4 |

（問４３で「希望している」と答えた方にお伺いします。）
問４４　仕事をしたいと思っていながら現在仕事を探していないのはどうしてですか。当てはまるもの全てに○をつけてください。（○はいくつでも）

| 該当数 | 適当な仕事がありそうにない | 家事の為仕事が続けられそうもない | 育児の為仕事が続けられそうもない | 介護の為仕事が続けられそうもない | その他 | 無回答 | 回答計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 227 | 102 | 26 | 42 | 16 | 96 | － | 282 |
| 100.0 | 44.9 | 11.5 | 18.5 | 7.0 | 42.3 | － | 124.2 |

（全員の方にお伺いします。）
問４５　あなた自身の最終学歴について教えてください。なお、在学中、中退の方は現在在学中の学校、または中退の学校を教えてください。
いずれかの数字に１つだけ○をつけてください。（○は１つ）

| 総数 | 小学校卒業 | 中学校在学中 | 中学校中退 | 中学校卒業 | 高校（旧制中学等を含む）在学中 | 高校（旧制中学等を含む）中退 | 高校（旧制中学等を含む）卒業 | 専門学校・専修学校・各種学校在学中 | 専門学校・専修学校・各種学校中退 | 専門学校・専修学校・各種学校卒業 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 86 | 97 | 10 | 680 | 300 | 188 | 2678 | 54 | 64 | 868 |
| 100.0 | 1.1 | 1.3 | 0.1 | 8.8 | 3.9 | 2.4 | 34.7 | 0.7 | 0.8 | 11.2 |

| 短期大学・高専在学中 | 短期大学・高専中退 | 短期大学・高専卒業 | 大学（旧制高校等）在学中 | 大学（旧制高校等）中退 | 大学（旧制高校等）卒業 | 大学院在学中 | 大学院中退 | 大学院修了 | その他 | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 18 | 34 | 688 | 202 | 112 | 1372 | 11 | 8 | 104 | 25 | 118 |
| 0.2 | 0.4 | 8.9 | 2.6 | 1.5 | 17.8 | 0.1 | 0.1 | 1.3 | 0.3 | 1.5 |

問４６　あなた自身の年間収入（税・社会保険料込み）は、およそどのくらいですか。次の中からいずれかの数字に１つだけ○をつけてください。
（○は1つ）

| 総数 | 全くない（０円） | １円以上100万円未満 | 100万円以上200万円未満 | 200万円以上300万円未満 | 300万円以上400万円未満 | 400万円以上500万円未満 | 500万円以上600万円未満 | 600万円以上700万円未満 | 700万円以上800万円未満 | 800万円以上900万円未満 | 900万円以上1000万円未満 | 1000万円以上1500万円未満 | 1500万円以上 | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 1158 | 1616 | 1354 | 1160 | 794 | 446 | 320 | 210 | 182 | 107 | 68 | 88 | 31 | 183 |
| 100.0 | 15.0 | 20.9 | 17.5 | 15.0 | 10.3 | 5.8 | 4.1 | 2.7 | 2.4 | 1.4 | 0.9 | 1.1 | 0.4 | 2.4 |

問４７　あなた本人は、現在次のような社会保障給付を受けていますか。該当するもの全てに○を付けてください。（○はいくつでも）

| 総数 | 失業等給付 | 労災保険給付 | 生活保護諸扶助費 | 障がい者向け年金等諸手当 | 育児休業給付 | 療養給付・傷病手当金等 | 母子・父子家庭手当 | 該当するものはなし | 無回答 | 回答計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 186 | 180 | 40 | 131 | 32 | 69 | 70 | 6404 | 735 | 7847 |
| 100.0 | 2.4 | 2.3 | 0.5 | 1.7 | 0.4 | 0.9 | 0.9 | 83.0 | 9.5 | 101.7 |

今後、内閣府では第２回調査の実施を予定しております。
問４８　あなたは次回もこの調査にご協力を頂けますか。次の中からいずれかの数字を１つだけ○をつけてください。（○は１つ）

| 総数 | 協力してもよい | 場合によっては協力してもよい | 協力したくない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|
| 7717 | 2332 | 3240 | 2072 | 73 |
| 100.0 | 30.2 | 42.0 | 26.8 | 0.9 |

〔都市規模〕

| 総数 | 人口100万以上の市 | 人口20万以上の市 | 人口10万以上の市 | 人口５万以上の市町村 | 人口５万未満の市町村 |
|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 1329 | 2284 | 1332 | 1322 | 1450 |
| 100.0 | 17.2 | 29.6 | 17.3 | 17.1 | 18.8 |

〔地域〕

| 総数 | 北海道 | 東北 | 関東 | 北陸・東山 | 東海 | 近畿 | 中国・四国 | 九州・沖縄 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7717 | 320 | 709 | 2340 | 757 | 932 | 1095 | 711 | 853 |
| 100.0 | 4.1 | 9.2 | 30.3 | 9.8 | 12.1 | 14.2 | 9.2 | 11.1 |